

平成 2 8 年度

主要な施策の成果報告書

(平成 2 8 年度決算附属資料)

南 陽 市

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、平成28年度
における主要な施策の成果報告について次のとおり提出する。

平成29年9月1日

南陽市長 白 岩 孝 夫

～ 目 次 ～

1	平成28年度南陽市普通会計の財政概要	
	Ⅰ 地方財政を取り巻く環境	1
	Ⅱ 南陽市の財政状況	1
2	一般会計の主要な施策の成果	
	第1款 議会費	5
	第2款 総務費	6
	第3款 民生費	23
	第4款 衛生費	33
	第5款 労働費	39
	第6款 農林水産業費	40
	第7款 商工費	48
	第8款 土木費	52
	第9款 消防費	56
	第10款 教育費	58
	第11款 災害復旧費	76
	第12款 公債費	76
	第13款 諸支出金	76
3	特別会計の主要な施策の成果	
	国民健康保険特別会計	77
	財産区特別会計	85
	育英事業特別会計	87
	介護保険特別会計	88
	後期高齢者医療特別会計	92
4	附属資料（普通会計決算の概要）	
	（1）決算収支の状況	95
	（2）各種指標等	95
	（3）健全化判断比率	95
	（4）科目別歳入内訳	96
	（5）市税の状況	97
	（6）性質別歳出内訳	98
	（7）目的別歳出内訳	99
	（8）市債現在高の状況	100
	（9）目的税の使途状況	101
	（10）交付金の使途状況	101

1 平成28年度南陽市普通会計の財政概要

I 地方財政を取り巻く環境

1 平成 28 年度の地方財政対策

地方の一般財源総額は、地方公共団体が地方創生等の重要課題に取り組み、安定的に財政運営できるよう前年とほぼ同額を確保しつつ、赤字地方債である臨時財政対策債の発行を大幅に抑制することで質の改善が図られ、前年度の水準から 4,883 億円増額された。また、地方の重点課題である高齢者支援や、自治体情報システム改革等に取り組むために必要な経費が重点課題対応分として地方財政計画の歳出に計上された。

結果、平成 28 年度の地方財政の歳入歳出規模（地方財政計画ベース：通常収支分）は 85 兆 7,593 億円（前年度+0.6%）、歳出のうち不交付団体水準超経費を除く地方一般歳出の規模は 69 兆 9,137 億円（前年度比+0.9%）となった。

II 南陽市の財政状況

1 平成 28 年度決算の背景と特色

国の予算及び地方財政対策を踏まえ、「第 5 次南陽市総合計画」、「南陽市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた施策を実現するとともに、子育て支援、防災対策など市民生活に直結する施策に重点を置き、各種事業に取り組んだ。

「教育のまちづくり」では、放課後を安全に過ごし、多様な体験や活動を行う「放課後子ども総合プラン推進事業」を新たに実施した。また、中・高校生を対象に第一線で活躍する講師を招いて次世代の地域リーダーを育成する「なんようみらい塾講演事業」、他地域の学生と交流をしながら見聞を広めてもらう「南陽市中学生地域間交流セミナー事業費」を継続して実施した。また、平成 29 年度に本市を含む南東北 3 県で開催される全国高校総体（インターハイ）の円滑な実施のため、向山公園、南陽市総合公園の「施設整備等」を行った。「産業のまちづくり」では、市内経済の活性化や雇用の拡大を図るべく「企業立地促進奨励金」事業を継続しつつ、外国人観光客を積極的に呼び込むための「外国人観光客誘客事業」、障がいを持つ方に観光、レジャーを楽しんでもらうための「障がい者観光促進整備事業」を新規に実施した。さらに、その効果を発揮するために、関係団体と連携した観光情報の発信を行うための情報発信機器を整備する「観光情報発信事業」に取り組んだ。農業分野では、農作物の安定生産の促進と担い手への農地集積を図る「農業競争力強化基盤整備事業」の調査を行うとともに、市の農林業の取組を紹介し、都市圏からの農林業後継者となり得る移住者を誘導する「地域おこし協力隊事業（農業者・林業者）」を実施した。「健康のまちづくり」では、子育てしやすい環境づくりを推進するため、「3 人っ子ハッピーサポート事業」として第 3 子にかかる保育料等の無料・軽減枠の拡大を図るとともに、同じく第 3 子にかかる学校給食の無料化についても新規に実施した。医療費についても中学生までの医療費を無料化する「子育て支援医療給付」を引き続き実施した。介護保険事業においては、新規に施設整備を行う事業者を支援する「介護施設等整備交付金」を交付するとともに、高齢者の生活支援の担い手の育成やサービス事業者間のネットワークを構築する生活支援コーディネーターを配置する「生活支援サービス体制整備事業（介護特会）」を新規に実施した。防災対策では、災

害発生時の活動拠点となる広場を整備するため「地域防災拠点広場整備事業」を実施し、「安全安心生活排水路整備事業」では環境対策分と浸水対策分に分け、予算を増額し、事業の進捗を図った。

歳入では、市税が前年より 309 万円の増、地方交付税は特別交付税の減などにより全体で 3,082 万 9 千円の減となった。また、国庫支出金は臨時福祉給付金給付事業の増などにより 2,362 万 9 千円の増、県支出金については、畜産競争力強化対策整備事業費補助金により 3 億 353 万 7 千円の増となった。地方債については、文化会館整備事業、防災行政無線整備事業及び災害復旧事業が完了したことにより 6 億 4,490 万円の減となった。歳入合計では前年比 9,622 万 1 千円の減となった。

歳出では、投資的経費が文化会館整備事業の終了等により 8 億 1,287 万円の減、義務的経費については、扶助費が増加したことにより 6,213 万 9 千円の増となった。全体では 2 億 5,653 万 8 千円の増となった。

結果、人件費と公債費が下がったものの、扶助費の増加がそれを上回ったため、経常事業費は増加し、経常収支比率は 90.3%と前年比 2.5 ポイントの増となった。なお、介護施設等整備交付金事業、臨時福祉給付金給付事業、地域防災拠点広場整備事業など合計 8 億 2,182 万円が繰越となった。

2 普通会計決算の状況（地方財政状況調査より）

(1) 決算収支の状況

（単位：千円）

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度
歳入総額	14,929,928	15,026,149
歳出総額	14,159,337	13,902,799
歳入歳出差引	770,591	1,123,350
翌年度に繰り越すべき財源	49,834	46,280
実質収支	720,757	1,077,070
単年度収支	△356,313	139,615
財政調整基金積立金	833,386	501,606
繰上償還金	5,500	
財政調整基金取崩し額	89,614	146,435
実質単年度収支	392,959	494,786

- ・平成 28 年度における「歳入歳出差引」は、770,591 千円の黒字である。
- ・歳入歳出差引から「翌年度に繰り越すべき財源」を控除した「実質収支」も、720,757 千円の黒字である。
- ・平成 28 年度の実質収支から平成 27 年度の実質収支を差し引いた「単年度収支」は、356,313 千円の赤字である。
- ・単年度収支に、基金への「財政調整基金積立金」及び地方債の「繰上償還金」を加えたものから「財政調整基金取崩し額」を差し引いた「実質単年度収支」は、392,959 千円の黒字である。

(2) 歳入

① 地方税

地方税の決算額は、3,537,423 千円で、前年度と比べ、3,090 千円の増額（0.1%増）となった。内訳は個人分が 2.9%の増、法人分が 18.3%の減、固定資産税が 1.1%の増などである。

② 地方譲与税

地方譲与税の決算額は、139,856 千円（1.0%減）となった。

③ 利子割交付金

利子割交付金の決算額は、4,511 千円（28.4%減）となった。

④ 地方消費税交付金

地方消費税交付金の決算額は、533,692 千円（10.2%減）となった。

⑤ 地方特例交付金等

地方特例交付金等の決算額は、15,967 千円（16.8%増）となった。

⑥ 地方交付税

地方交付税の決算額は、4,426,573 千円（0.7%減）となった。

主な内訳は、普通交付税が 3,792,660 千円（0.1%増）、特別交付税が 630,151 千円（5.7%減）である。

⑦ 国庫支出金・都道府県支出金

国庫支出金の決算額は、1,719,265 千円（1.4%増）となった。

都道府県支出金の決算額は、1,274,075 千円（31.3%増）となった。畜産競争力強化対策整備事業費補助金等の増によるもの。

⑧ 財産収入

財産収入の決算額は、42,609 千円（12.7%増）となった。山形県の吉野川河川整備補助事業（復緊）による土地の売却などによるもの。

⑨ 寄附金

寄附金の決算額は、ふるさと納税の大幅な増額により 519,814 千円（62.7%増）となった。

⑩ 地方債

地方債の決算額は、788,700 千円（45.0%減）となった。文化会館整備事業、防災行政無線整備事業及び災害復旧事業の完了に伴う地方債借入の減額によるもの。

(3) 歳出

目的別歳出と性質別歳出による概要は、次のとおりである。

① 目的別歳出

目的別歳出の構成比は、民生費（33.5%）、総務費（18.8%）、土木費（11.1%）、公債費（10.0%）、教育費（8.9%）、消防費（4.8%）、農林水産業費（4.5%）、衛生費（4.2%）、商工費（2.1%）、議会費（1.2%）、災害復旧費（0.5%）、労働費（0.4%）の順となっており、文化会館整備事業が平成 27 年度に完了したことにより教育費が前年度を 2.6 ポイント下回った。民生費は赤湯ふたば保育園整備事業費補助金、介護施設等整備交付金、臨時福祉給付金事業により 3.5 ポイントの増となった。

②性質別歳出

i 義務的経費

人件費（2.8%減）、扶助費（8.7%増）、公債費（6.5%減）で義務的経費全体では1.0%の増となった。

ii 投資的経費

普通建設事業費は、文化会館整備事業が完了したことにより43.4%の減。内訳は補助事業費が34.1%減、単独事業費（県営事業負担金、受託事業含む）が46.6%減。

災害復旧事業費は、平成25年と平成26年に発生した豪雨災害の復旧事業が完了したことにより76.2%の減となった。

iii その他の経費

物件費は、4.5%増。維持補修費は、市道除雪委託料の増により14.7%増となった。補助費等は、ふるさと納税に係る返礼品（報償費）、保育施設及び介護施設整備に係る補助金の増により15.9%増となった。

繰出金は、国民健康保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金の増などから0.1%減となった。

積立金は、財政調整基金積立金及びふるさと納税を原資とした地域振興基金積立額が大きく増加したことにより89.7%増となった。

(4) 財政構造の弾力性

① 経常収支比率

経常収支比率は90.3%で、前年度と比較すると2.4ポイント悪化している。比率の分子となる経常経費充当一般財源が維持補修費、繰出金の増などにより74,942千円増加しており、比率の分母となる経常一般財源（臨時財政対策債を含む。）については、140,806千円の減となった。

経常収支比率	平成28年度		平成27年度
経常経費充当一般財源	7,462,648		7,387,706
経常一般財源	8,267,702	=90.3%	8,408,508 =87.9%

② 将来にわたる財政負担

i 地方債現在高

地方債現在高は、16,041,454千円で前年度末と比較すると472,919千円（2.9%減）減少した。

ii 債務負担行為額

債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額は、334,321千円で前年度と比較すると146,566千円減少した。

iii 積立金現在高

積立金現在高は2,170,223千円で、前年度末と比べ、984,923千円増加した。主な基金残高は、財政調整基金1,472,899千円（743,772千円の増）、減債基金110,275千円（53,283千円の増）地域振興基金288,972千円（190,907千円の増）。

2 一般会計の主要な施策の成果

○ 南陽市一般会計

第1款 議会費	予算現額	177,776,000 円	決算額	173,361,045 円
第1項 議会費	予算現額	177,776,000 円	決算額	173,361,045 円
第1目 議会費	予算現額	177,776,000 円	決算額	173,361,045 円

議会活動費		歳出決算額		9,993,579 円	
議員活動の状況（平成 28 年 1 月～12 月）					
1 議会開催日数等					
(1) 招集回数 6 回（定例会 4 回、臨時会 2 回）					
(2) 会期日数 延 70 日					
(3) 各常任委員会・特別委員会開催日数等					
ア 常任委員会			イ 特別委員会		
(ア) 総務常任委員会		6 日	(イ) 予算特別委員会		6 回
(イ) 文教厚生常任委員会		4 日	(イ) 決算特別委員会		1 回
(ウ) 産業建設常任委員会		5 日			
2 付議件数					
(1) 市長提出件数		98 件	(2) 議員提出件数		9 件
ア 条 例		21	ア 条 例		0
イ 予 算		37	イ 意見書提出		5
ウ 決 算		9	ウ そ の 他		4
エ 専決処分		1	(3) 請願審査件数		5 件
オ 人 事		10	ア 採 択		4
カ 報 告		6	イ 不 採 択		0
キ そ の 他		14	ウ 取 り 下 げ		0
			エ 審 議 未 了		1
			オ 継 続 審 査		0
3 一般質問者数					
(1) 3 月定例会 4 人		(2) 6 月定例会 6 人			
(3) 9 月定例会 9 人		(4) 12 月定例会 6 人			
4 その他会議開催状況					
(1) 議会運営委員会 14 回（うち、協議会 1 回）					
(2) 全員協議会 13 回					
(3) 各常任委員会協議会					
ア 総務 4 回		イ 文教厚生 3 回		ウ 産業建設 4 回	
(4) 議会報編集委員会 28 回					
〔議会事務局 細目：03, 04〕					

第2款 総務費	予算現額	2,911,251,000 円	決算額	2,807,577,884 円
第1項 総務管理費	予算現額	2,560,841,000 円	決算額	2,482,516,002 円
第1目 一般管理費	予算現額	720,522,000 円	決算額	701,558,941 円

秘書事務費	歳出決算額	5,872,609 円
-------	-------	-------------

表彰条例による表彰

表彰条例に基づき表彰状の被表彰者個人2人1団体、及び表彰条例施行規則による感謝状の被表彰者個人5人3団体に対し、5月26日(木)に表彰式を挙行了。

〔総務課 細目：03,04〕

情報公開・個人情報保護事業費	歳出決算額	16,800 円
----------------	-------	----------

1 情報公開・個人情報保護審査会

平成29年2月27日(月) 委員 4人

2 情報公開制度・個人情報保護制度

(1) 情報公開実施状況	請求件数(市長)	5 件
	公開件数	4 件
	一部公開件数	1 件
	請求件数(議会)	1 件
	一部公開件数	1 件
	請求件数(教育委員会)	1 件
	公開件数	1 件
(2) 個人情報開示請求実施状況	請求件数(市長)	4 件
	一部開示件数	3 件
	不開示件数	1 件
(3) 個人情報取扱事務登録件数		205 件

〔総務課 細目：08〕

市庁舎内外維持管理費	歳出決算額	48,923,231 円
------------	-------	--------------

1 市庁舎内外維持管理

2 庁舎等整備事業

〔総務課 細目：09,10〕

山形県山岳遭難対策協議会負担金	歳出決算額	5,900 円
-----------------	-------	---------

山形県山岳遭難対策協議会負担金 5,900 円

〔総合防災課 細目：09〕

東京南陽会育成事業費	歳出決算額	2,304,540 円
------------	-------	-------------

1 山形県人東京南陽会育成事業「第30回ふるさと南陽のつどい」

期 日 9月22日(木)

会 場 ホテルニューオータニ

- 2 東京南陽会「ふるさと号」バスツアー
期 日 9月22日(木)～23日(金)
参加者 35人
- 3 東京南陽会設立30周年記念事業「ふるさと訪問バスツアー」
期 日 5月22日(日)～23日(月)
参加者 76人

[総務課 細目：11]

国際交流事業費

歳出決算額

30,000円

南陽市日中友好協会運営補助

[みらい戦略課 細目：13]

第2目 人事管理費

予算現額

37,528,000円

決算額

31,529,727円

人事管理費

歳出決算額

17,679,975円

1 職員採用

試験問題作成(教養試験・適性検査)及び採点は、日本人事試験研究センターに委託。
作文試験採点は、(株)日本経営協会総合研究所に委託した。

(1) 職種・試験実施期日・応募者数等

ア 職種

一般行政職(上級・初級)、土木技術職(上級・初級)、建築技術職(上級)、
保健師

イ 試験実施期日

第1回試験 平成28年 6月26日(日)

第2回試験 平成28年 9月18日(日)

ウ 応募者数等

職 種	応募者数	受験者数	最終合格数
一般行政職(上級)	28	25	5
一般行政職(初級)	16	8	2
土木技術職(上級)	2	2	1
土木技術職(初級)	1	1	0
建築技術職(上級)	1	1	1
保健師	6	5	1
計	54	42	10

2 定員管理

平成28年度中 退職者	平成29年度 採用者	派遣職員 の増減	増減	平成29年4月 職員数
13	9	△2	△2	285

3 研修事業

(1) 基本研修

新規採用職員研修

前期9人、後期9人

- (2) 派遣研修
- ア 県市町村職員研修協議会 62 人
 - イ 置賜地域職員研修協議会法制執務研修 4 人
 - ウ 市町村職員中央研修所 5 人
 - エ その他派遣研修 3 人
- (3) 自主研修
- 自主研修グループ援助事業 1 団体
- (4) その他の研修
- ア J S T 研修 15 人
 - イ 女性職員研修 13 人
 - ウ イクボス研修 38 人
 - エ ハラスメント研修 54 人
 - オ 人事評価研修 49 人

〔総務課 細目：01, 02, 03〕

第 3 目 文書広報費 予算現額 24,288,000 円 決算額 23,339,067 円

広報広聴事業費 歳出決算額 7,346,817 円

1 広報活動

- (1) 市報なんようの発行
- (2) 庁内広報の発行
- (3) テレビ広報の活用
- ア N C V 文字情報等
 - イ Y T S 山形ふるさとCM大賞 タイトル：「おもてなし方程式」優秀賞

2 広聴活動

- (1) 要望の受付処理
- 受付件数 5 件(複数課対応を含む。)

みらい戦略課	総合防災課	市民課	商工観光課	建設課	管理課	社会教育課
1	1	2	1	4	1	1

(2) 「市長とみらいトーク」開催

南陽市の将来が輝けるよう市民と市民が語り合い、行政への関心・理解と参画意識の喚起を目的に 10 月から 11 月に市内 17 ヶ所 (409 人参加) で開催した。

開催地区と回数 (参加人数)

- ・赤湯地区 4 回 (91 人)
- ・宮内地区 4 回 (73 人)
- ・吉野地区 1 回 (27 人)
- ・沖郷地区 3 回 (65 人)
- ・全地区 1 回 (17 人)
- ・中川地区 1 回 (42 人)
- ・漆山地区 1 回 (21 人)
- ・金山地区 1 回 (35 人)
- ・梨郷地区 1 回 (38 人)

(3) 「市長の出前～市長の訪問広聴会～」の開催

市長が市民団体等の申込みにより市内各所に出向き、様々な年齢層の方々と直接語り合い、より市政への理解を深めていただくとともに、幅広い意見を市政に反映していくことを目的に 7 月から 12 月にかけて 3 団体の申し込みにより開催した。

(4) 投書の受付処理
受付件数 51 件

[総務課, みらい戦略課 細目 : 01, 02]

文書管理業務費 **歳出決算額** 15,702,372 円

- 1 文書の統制管理
 - (1) 郵便物の差し出し状況
件数 223,284 件 月平均 18,607 件
 - (2) 小荷物便利用状況
個数 420 個 金額 197,142 円
- 2 市例規集の整備 南陽市例規集追録第 66 号発行

[総務課 細目 : 03]

市民相談対策費 **歳出決算額** 289,878 円

- 市民相談等事業
- 1 市民相談 関係機関連携のもと各種相談を実施（随時受付）
 - 2 人権啓発事業
 - (1) 人権相談所開設（月 1 回）
 - (2) 人権の花植栽（市内 7 小学校 299 人参加、花 1,319 本）

[市民課 細目 : 04, 06]

第 4 目 財政管理費 予算現額 1,146,136,000 円 決算額 1,145,672,760 円

財政管理事務費 **歳出決算額** 2,719,830 円

- 予算書の作成及び財政事務管理
- 1 予算編成
 - (1) 一般会計予算（補正予算 6 回含む。）
 - (2) 特別会計 6 会計予算（補正予算延べ 13 回含む。）
 - 2 固定資産台帳更新及び公会計財務書類作成支援業務委託料 2,257,200 円

[財政課 細目 : 01]

基金積立金 **歳出決算額** 1,142,952,930 円

- 1 財政調整基金積立金 833,386,349 円
- 2 減債基金積立金 56,381,624 円
- 3 地域振興基金積立金 253,184,957 円

[財政課 細目 : 02, 03, 04]

第 5 目 会計管理費 予算現額 2,588,000 円 決算額 2,223,698 円

会計管理費 **歳出決算額** 2,223,698 円

- 1 一般会計、特別会計、企業会計等の出納事務
 - (1) 収入 289,798 件
 - (2) 支出 27,190 件

- 2 例月出納検査資料及び決算書の作成
 - (1) 例月資料 毎月 25 日の例月出納検査に提出
 - (2) 決算書 6 月 30 日市長提出
- 3 金融機関検査

平成 28 年 11 月、平成 29 年 2 月

[会計課 細目：01]

第 6 目 財産管理費 予算現額 36,694,000 円 決算額 29,898,517 円

財産維持管理費 歳出決算額 23,430,089 円

市有財産の管理

- 1 市有財産の状況
 - (1) 土地 行政財産 1,421,669 m² 普通財産 21,711,766 m²
 - (2) 建物 行政財産 134,368 m² 普通財産 8,441 m²
- 2 土地建物の貸付・借受状況
 - (1) 土地貸付 件数 20 件 貸付料 1,498,469 円
 - (2) 建物貸付 件数 0 件 貸付料 0 円
 - (3) 土地借受 件数 2 件 借受料 105,829 円
- 3 賃貸住宅の管理状況
 - (1) 家賃等収入 12,032,800 円
 - (2) 管理委託料 2,051,994 円
- 4 財産処分の状況

土地等 件数 20 件 面積 9,206.78 m² 売却収入 24,489,873 円
- 5 市有財産の災害共済加入状況
 - (1) 自動車共済 加入台数 124 台 分担金合計 2,225,451 円
 - (2) 建物共済 加入件数 166 件 分担金合計 3,348,285 円
 - (3) 道路賠償責任保険 加入距離数 481Km 分担金合計 234,100 円
- 6 公共施設等総合管理計画策定業務委託料 5,616,000 円

建設工事等指名業者選定審査会

- 1 審査会開催回数 14 回 (64 件)
- 2 指名及び入札結果の公表
 - (1) 公表件数 発注見通の公表 45 件
入札結果の公表 75 件
 - (2) 閲覧 市のホームページで公表

[財政課 細目：01, 04, 05, 06, 07]

第 7 目 企画費 予算現額 486,528,000 円 決算額 452,256,031 円

企画事業費 歳出決算額 63,650,344 円

- 1 3 か年実施計画の策定
- 2 交通対策事業
 - (1) 山形鉄道経営改善補助
 - (2) 国道 113 号梨郷道路建設の促進
- 3 フラワー長井線利用拡大事業
- 4 重要事業の要望活動

国、県及び関係機関への要望活動
- 5 広域行政の推進 (置賜広域行政事務組合、置賜総合開発協議会)

6 十分一山周辺環境整備事業（白竜湖の自然を守る会補助）

7 第5次総合計画後期計画策定事業

〔みらい戦略課 細目：01, 08, 12, 15, 36, 51, 56, 58, 59, 60, 61, 62, 64〕

情報化推進事業費

歳出決算額

29,901,243 円

- 1 庁内ネットワーク及び情報端末の維持・運用管理
- 2 電子申請システムの運用（県・市町村共同による）
- 3 市公式ホームページの運営
- 4 セキュリティ研修への参加
- 5 地域公共ネットワークの維持管理
- 6 情報セキュリティ強化対策の実施（繰越明許）

〔みらい戦略課 細目：17, 35, 38, 52, 63〕

L G W A N 管理運用事業費

歳出決算額

763,056 円

総合行政ネットワーク（行政専用通信網）に接続する設備等の維持管理

〔みらい戦略課 細目：22〕

ふるさと納税事業費

歳出決算額

289,831,490 円

ふるさと納税申込・受付事務

お申し込み金額 505,132,561 円

受付件数 30,985 件

お礼のお品 米…19 種類 肉…9 種類 果物…35 種類 他…51 種類

〔商工観光課課 細目：43〕

共同アウトソーシング事業費

歳出決算額

38,406,852 円

- 1 置賜広域行政事務組合電算システム共同アウトソーシングの導入及び運用
- 2 次期電算システムの運営に関する検討事務

〔みらい戦略課 細目：46〕

番号法導入事業費

歳出決算額

11,703,046 円

- 1 番号利用事務関連システム改修（総務省・厚生労働省）
- 2 中間サーバー・プラットフォーム構築事業（負担金扱い）

〔みらい戦略課 細目：54〕

第8目 事務管理費

予算現額

5,273,000 円

決算額

4,477,483 円

事務管理事業費

歳出決算額

4,477,483 円

- 1 電算事務（共同処理分）事業 4,334,923 円
- 2 起債管理システム保守管理事業 142,560 円

〔みらい戦略課、財政課 細目：01, 04〕

用地対策費

歳出決算額

2,057,555 円

1 用地取得関係業務

(単位:円)

主 管 課	事 業 名	契 約 内 容	契約金額
建 設 課	市道別所裏通り線道路改良事業	業務委託 (用地等調査業務) 用地取得 (186.35 m ²) 補 償 等 (2 件)	4,860,000 483,849 7,886
	市道酒町石膏山線道路改良事業	業務委託 (用地調査業務) 用地取得 (3,598.19 m ²)	2,916,000 3,958,009
	市道負ヶ沢雨留井戸橋線水路整備事業	業務委託 (測量設計業務) 用地取得 (38.56 m ²)	918,000 32,390
	長岡堤利活用整備事業	業務委託 (用地測量業務) 用地取得 (993.80 m ²)	3,672,000 2,981,400
	市道又後関ノ上線	業務委託 (未整理用地調査業務)	918,000
	市道蒲生田関口線道路改良事業	業務委託 (用地等調査業務) 用地取得 (268.78 m ²)	14,904,000 773,595
	みはらし台周辺環境整備事業	業務委託 (用地測量業務) 用地取得 (430.14 m ²)	1,944,000 1,161,378
	その他の市道に関連するもの	(寄附) 市道石田二色根線・市道若葉町2号線 (2.00 m ²) 市道長岡南線 (131.70 m ²) 市道上町線 (6.77 m ²) 市道桜木町2号線・市道認定予定地 (356.00 m ²) 市道認定予定地 三間通地内 (505.45 m ²) 市道太郎釜渡戸線 (142.00 m ²) 市道又後関ノ上線 (241.35 m ²) 都市計画法第40条第1項(帰属) 宮内地内 (243.65 m ²) 都市計画法第40条第2項(帰属) 長岡地内 (1,094.41 m ²) 俎柳地内 (1,613.51 m ²) 宮内地内 (1,551.00 m ²) (交換) 市道酒町石膏山線 (68.19 m ²)	
	用地取得支援システム構築事業	業務委託	1,792,368
すこやか子育て課	学童保育施設建設事業	用地取得 (489.37 m ²)	7,291,613

2 土地取引等の進達事務

- (1) 国土利用計画法に基づく土地売買等の申請受理件数
(2) 遊休土地実態調査

1 件(1 筆)
1 件

- | | | |
|---|-------------------------|------------------------------|
| 3 | 地価公示及び地価調査の一般閲覧事務 | 標準地 5 地点の閲覧
基準地 6 地点の閲覧 |
| 4 | 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事務件数 | 売買届出 3 件、買取申出 3 件 |
| 5 | 市道の管理に関する事務 | |
| | 境界立会申請 | 64 件、境界承諾申請 48 件、占用許可申請 74 件 |
| | 道路掘削工事届出 | 78 件、24 条工事申請 16 件 |
| 6 | 土地開発公社との連絡調整事務 | |

〔建設課 細目：01, 02〕

第 10 目 諸費 予算現額 99,091,000 円 決算額 89,502,218 円

国県補助金等過誤納金還付金 歳出決算額 50,670,534 円

国県補助金負担金等精算確定返還金	国庫負担金	47,744,568 円
	県補助金	2,667,256 円

〔財政課 細目：02〕

市税等過誤納金還付金・相続財産管理人選任事務費 歳出決算額 9,421,382 円

市税等過誤納金還付金	7,821,382 円
相続財産管理人選任事務費	1,600,000 円

〔税務課 細目：03, 29〕

地下水関係事業費 歳出決算額 79,735 円

- 地下水対策
- 1 地下水の水質保全と地盤沈下防止のための観測、監視活動
 - 2 米沢 6 号井の観測 矢ノ目地内 1 か所

〔市民課 細目：06〕

薮田艶子まちづくり基金積立金 歳出決算額 10,122,965 円

- 1 薮田艶子まちづくり基金積立金収入 9,980,806 円
- 2 薮田艶子まちづくり基金運用益積立金 142,159 円

〔財政課 細目：20〕

市民生活対策費 歳出決算額 18,521,496 円

- 1 防犯活動推進事業 8,478,432 円
 - (1) 防犯啓蒙活動の実施
 - (2) 山形県防犯協会連合会負担金
 - (3) 南陽地区防犯協会連合会負担金
 - (4) 山形県鉄道防犯連絡協議会連合会負担金
 - (5) 公衆街路灯電気料補助金 115 件 6,060,500 円
 - (6) L E D 防犯灯整備事業補助金 120 灯 1,979,000 円
 - (7) 暴力のない明るい南陽市をつくる市民の会補助金

2	交通災害共済事業	233,042 円
(1)	加入率	29.9%
(2)	掛金総額	3,852,000 円 (400 円×9,630 人)
(3)	見舞金支給額	2,700,000 円 (47 件)
3	交通安全対策推進事業	9,810,022 円
(1)	交通安全啓発活動の実施	
(2)	交通安全専門指導員の設置	2 人
(3)	交通指導員の設置	8 人
(4)	赤湯駅周辺駐車場駐輪場交通誘導の実施	
4	自衛官募集事務事業	
〔市民課 細目：05, 07, 09, 10, 11, 13〕		

南陽市顧問弁護士顧問料	歳出決算額	600,000 円
法律指導助言業務顧問料	〔総務課 細目：22〕	

空き家対策費	歳出決算額	86,106 円
1	空き家対策推進委員会 会議開催 3 回 南陽市空き家対策の検討	
2	空き家等対策協議会 50,400 円 (1) 会議開催 2 回 特定空き家等の認定 (2) 現地調査 1 回	
3	空き家対策一般事務 35,706 円 地区長への空き家の件数調査実施 (市内空き家件数 640 件) 空き家所有者へのアンケートの実施 (AB ランク 320 件回答、CD ランク 73 件回答)	〔総合防災課 細目：26, 27〕

第 2 項 徴税费	予算現額	144,123,000 円	決算額	136,801,150 円
第 1 目 税務総務費	予算現額	133,602,000 円	決算額	128,453,424 円
第 2 目 賦課徴収費	予算現額	10,521,000 円	決算額	8,347,726 円

税務総務費・賦課徴収費	歳出決算額	24,600,460 円
1	個人市民税 (現年課税分調定額 1,252,223,400 円) 納税義務者は 15,890 人で 46 人の増となり、調定額についても納税義務者数に比例して 3.8% の増となった。	
2	法人市民税 (現年課税分調定額 252,830,000 円) 申告件数は 1,099 件で 45 件の減となり、調定額についても申告件数に比例して 18.1% の減となった。	

- 3 軽自動車税（現年課税分調定額 95,171,500 円）
軽自動車数は 16,066 台（内軽四輪車 12,177 台）で 0.1%の減となったが、税制改正の影響により調定額は 16.3%の増となった。
- 4 市たばこ税（現年課税分調定額 232,336,644 円）
年々、たばこ離れが進み、売渡本数は 45,101,896 本で 2.5%の減、調定額も、2.2%の減となった。
- 5 入湯税（現年課税分調定額 18,647,775 円）
入湯客数については、大手旅館の一時休業の影響もあり 134,297 人（宿泊 114,340 人、日帰り 19,957 人）で 8.4%の減、調定額も 8.4%の減となった。
- 6 所得調査
各種所得調査等を次のように実施した。
(1) 過少申告者の国税側への情報提供
(2) 事業所得者（無申告）の所得調査の実施
(3) 未申告者の呼出・訪問調査、更正決定
- 7 固定資産税（現年課税分調定額 1,448,404,300 円）
調定額前年度比は 1.4%の増
土地（114,630 筆 10,120 人）、家屋（28,635 棟 10,686 人）、償却資産（519 件）
(1) 土地
ア 平成 30 年評価替えに向けた路線価地域・倍率地域の土地評価情報の見直し実施（システム評価による均衡化と課税適正化）
イ 時点修正（7 月 1 日現在）のため不動産鑑定評価を実施
市内 40 地点標準地における地価下落状況を調査し、7 割評価を維持
(2) 家屋
平成 28 年度に実施した家屋調査件数
木造家屋 184 棟（新築分 164 棟、増築分 20 棟）
非木造家屋 29 棟（新築分 27 棟、増築分 2 棟）
滅失家屋 309 棟（木造家屋 287 棟、非木造家屋 22 棟）
(3) 償却資産
課税 519 件（法人 406 件、個人 113 件）
(4) 固定資産課税台帳の閲覧
4 月 1 日～5 月 31 日 71 件（個人 61 件、法人 10 件）
- 8 都市計画税（現年課税分調定額 226,980,500 円）
調定額前年度比は 1.5%の増
土地（24,843 筆 7,781 人）、家屋（20,009 棟 8,152 人）
- 9 収納事務事業
納税意識の高揚を図り、適正徴収と収納率向上のため、下記の事業を実施した。
(1) 納税意識の高揚対策事業
市報へ「今月の納税」の掲載、税目毎の納期内納付の呼びかけを行った。
(2) 徴収体制の強化事業
ア 滞納整理強化月間（4 月、5 月、7 月、12 月、3 月）を定め以下の取組みを行った。
ア 文書での催告
イ 夜間・休日電話催告
ウ 休日納税相談
イ 滞納処分の強化（財産の差押及び差押財産の換価）
納税指導に応じない滞納者には滞納処分を行い公平、公正に努めた。

(3) 口座振替推進事業

ア 口座振替納税について、金融機関と連携して推進に努めた。

イ 来庁者及び訪問指導時に、口座振替加入の呼びかけを行い、口座振替加入率の向上に努めた。

(4) 収納状況

ア 収納実績

	収入済額	収納率
現年度課税分	3,512,578,618 円	99.43%
滞納繰越分	24,844,154 円	17.75%
合 計	3,537,422,772 円	96.32%

イ 滞納処分状況

(ア) 督促状発送件数 9,133 件

(イ) 差押状況

	差押件数	換価件数	換価人数	換価額
不動産	6 件	0 件	0 人	0 円
動産	2 件	0 件	0 人	0 円
債権（預金等）	420 件	244 件	103 人	10,295,944 円
債権（国税還付金）	35 件	26 件	26 人	383,152 円
合 計	463 件	270 件	129 人	10,679,096 円

〔税務課 2・2・1 細目：03,07 2・2・2 細目：01〕

固定資産評価審査委員会事務費

歳出決算額

13,800 円

固定資産評価審査委員会の開催

9月13日(火) 委員 3人

〔総務課 細目：05,06〕

第3項 戸籍住民基本台帳費	予算現額	127,847,000 円	決算額	114,420,775 円
第1目 戸籍住民基本台帳費	予算現額	127,847,000 円	決算額	114,420,775 円

戸籍住民基本台帳費

歳出決算額

30,053,143 円

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び本籍人口数（平成29年3月31日現在）

ア 本籍数 16,111 件（前年度 16,211 件）

イ 本籍人口 38,394 人（前年度 38,676 人）

(2) 戸籍届書の処理件数

項 目	件 数	項 目	件 数
出生	357	入籍	63
国籍留保	2	分籍	8
認知	5	国籍取得	0
養子縁組	32	帰化	1
養子離縁	7	国籍喪失・国籍選択	3
法73条の2・69条の2	0	外国国籍喪失	0

婚姻	375	氏の変更	2
離婚	80	名の変更	1
法77条の2・75条の2	32	転籍	124
親権・後見	0	就籍	0
死亡	561	訂正・更正	24
失踪	0	追完	0
復氏	0	その他	0
姻族関係終了	1	不受理申出	11
相続人廃除	0	合 計	1,689

(3) 戸籍簿処理件数

ア 新戸籍編製	220 件
イ 戸籍全部消除	320 件
ウ その他	0 件
合 計	540 件

2 住民基本台帳事務

(1) 登録世帯数及び人口（平成 29 年 3 月 31 日現在、外国人を含む。）

ア 世帯数	11,206 世帯	（前年度 11,219 世帯）
イ 人口	32,009 人	（前年度 32,408 人）

(2) 住民基本台帳事務処理件数

項 目	件 数	項 目	件 数
転入	557	職権記載等	557
転居	438	戸籍の附票処理	5,070
転出	678	違反通知	40
転出（法第 24 条の 2）	42		
世帯変更	274	合 計	7,656

(3) 住民基本台帳ネットワーク事務処理件数

ア 住民基本台帳カード発行件数	0 件
イ 住民票の広域交付件数	10 件

3 公的個人認証事務取扱件数 0 件

4 マイナンバー関連事務

(1) 個人番号カード交付状況

ア 申請件数	468 件
イ 交付件数	1,047 件

(2) 個人番号カード再交付状況

ア 申請件数	2 件
イ 交付件数	2 件

5 中長期在留者住居地届出等事務

- (1) 中長期在留者及び特別永住者住民数（平成 29 年 3 月 31 日現在） 187 人
- (2) 事務処理件数 49 件（前年度 47 件）

(3) 国籍別登録者数

国 籍	人 数	備 考
中国	69	
韓国	57	
朝鮮	1	
台湾	1	
フィリピン	17	
タイ	3	
ベトナム	27	
インド	3	
トルコ	1	
アメリカ	3	
イギリス	1	
ケニア	3	
その他	1	パラグアイ
合 計	187	

6 戸籍謄抄本・諸証明等交付件数及び手数料

区 分	有 料	無 料	合 計	手 数 料
戸籍除籍謄抄本	9,713 件	3,902 件	13,615 件	5,762,250 円
戸籍除籍証明	70	2	72	28,700
住民票の写し等	14,672	2,150	16,822	5,868,800
印鑑証明	8,762	45	8,807	3,504,800
印鑑登録・更新	982	0	982	392,800
税務証明	8,414	1,505	9,919	3,616,050
その他各種証明	790	10	800	316,600
臨時運行許可	266	0	266	199,500
標識費用弁償	39	0	39	19,500
複写機使用料	874	0	874	8,740
マイナンバー 通知カード再交付	99	0	99	49,500
マイナンバー個人 番号カード再交付	2	0	2	1,600
合 計	44,683	7,614	52,297	19,768,840

7 その他の事務取扱件数

(1) 埋火葬許可関係

489 件 (前年度 462 件)

(2) 標識交付関係	473 件	(前年度 509 件)
(3) 犯罪人関係	114 件	(前年度 110 件)
(4) 破産者関係	1 件	(前年度 1 件)
(5) 成年被後見人関係	5 件	(前年度 8 件)
(6) 身上調査照会	275 件	(前年度 356 件)
(7) 相続税法第 58 条の規定による通知	480 件	(前年度 448 件)
(8) 人口動態統計調査票作成	924 件	(前年度 856 件)
(平成 29 年度への繰越額	2,524,000 円)	[市民課 細目: 02, 04, 08, 10, 12]

第 4 項 選挙費	予算現額	39,339,000 円	決算額	36,027,612 円
第 1 目 選挙管理委員会費	予算現額	8,706,000 円	決算額	1,536,364 円

選挙管理委員会費	歳出決算額	1,536,364 円
-----------------	--------------	--------------------

選挙管理委員会関係

各種選挙の管理執行に関する事項、永久選挙人名簿の調製及び登録、抹消に関する事項、検察審査員候補者予定者選定に関する事項、裁判員候補者予定者選定に関する事項等の審査を行った。

- 1 委員会開催 14 回（提出議案 65 件、告示 59 件、専決 2 件、承認 4 件）
- 2 選挙人名簿登録 定時登録 4 回、選挙時登録 2 回、在外登録随時
- 3 検察審査員候補者予定者選定 9 月
検察審査会法第 10 条により、選挙人名簿に登録された者の中から 60 人を選定した。
（第 1 群 15 人・第 2 群 15 人・第 3 群 15 人・第 4 群 15 人）
- 4 裁判員候補者予定者選定 9 月
裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第 21 条により、選挙人名簿に登録された者の中から 49 人を選定した。

[選挙管理委員会 細目: 01, 03]

選挙啓発費	歳出決算額	177,335 円
--------------	--------------	------------------

常時選挙啓発関係

- 1 明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品募集及び啓発
市内小中学校の児童生徒を対象に啓発ポスターの募集を行うとともに、優秀作品を活用した啓発を行った。
 (1) 応募作品数 282 点（小学校 7 校 143 点、中学校 3 校 139 点）
 第 1 次審査（市審査）市入選作品数 67 点（小学校 31 点、中学校 36 点）
 第 2 次審査（県審査）県入選作品数 6 点
 （小学校：入選 2 点、中学校：特選 2 点、入選 2 点）
 赤湯中学校が団体の部（優秀校）を受賞した。
 (2) 優秀作品のポスター展示会を開催（赤湯公民館市民ギャラリー、12 月 20 日～27 日）
 (3) 市報掲載による啓発
- 2 研修会等への参加
- 3 冊子、ホームページ、フェイスブックによる啓発
- 4 若者向け選挙啓発講座
 (1) 成人式にて冊子を配布
 (2) 県立南陽高等学校 3 年生(192 人)を対象に「選挙啓発出前講座」を開催
 南陽宣隊アルカディオオンによる特別講座も行い、受講後に模擬投票・開票事務を体験

[選挙管理委員会 細目: 01]

第3目 参議院議員通常選挙費 予算現額 17,352,000円 決算額 14,813,688円

参議院議員通常選挙費

歳出決算額

14,813,688円

平成28年7月25日任期満了による参議院議員通常選挙

1 公示日 平成28年6月22日

2 選挙期日 平成28年7月10日

3 概要

(1) 山形県選挙区選出議員選挙

ア 定数 1人

イ 候補者 3人

ウ 投票及び開票結果

区分	投票結果				
	選挙人名簿 登録者数	選挙当日の 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)
男	13,133	13,113	8,376	4,737	63.88
女	14,387	14,370	8,874	5,496	61.75
計	27,520	27,483	17,250	10,233	62.77

開票結果	
有効投票	17,031
無効投票	219
その他	0
計	17,250

(2) 比例代表選出議員選挙

ア 届出政党等の数 12政党等

イ 名簿登録者数 164人

ウ 投票及び開票結果

区分	投票結果				
	選挙人名簿 登録者数	選挙当日の 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)
男	13,133	13,113	8,375	4,738	63.87
女	14,387	14,370	8,873	5,497	61.75
計	27,520	27,483	17,248	10,235	62.76

開票結果	
有効投票	16,334
無効投票	914
その他	0
計	17,248

4 選挙時啓発

(1) 市報、ホームページ及びフェイスブックによる啓発

(2) 市庁舎前及び公用車への看板等設置、広報による啓発

(3) 明るい選挙推進協議会委員による大型店舗啓発キャラバン

(4) 明るい選挙推進協議会委員及び選挙管理委員会委員の合同で、若手市職員と南陽宣隊アルカディオンの参加による期日前投票所（ヤマザワ南陽店）での特別街頭啓発

5 期日前投票所の増設

(1) 設置場所 ヤマザワ南陽店

(2) 設置期間 平成28年7月7日～9日

(3) 投票者数 山形県選挙区 1,940人 比例代表 1,939人

〔選挙管理委員会 細目：01, 02, 03〕

第4目 県知事選挙費 予算現額 2,894,000 円 決算額 2,887,180 円

県知事選挙費	歳出決算額	2,887,180 円
平成 29 年 2 月 13 日任期満了による山形県知事選挙 1 告示日 平成 29 年 1 月 5 日 2 選挙期日 平成 29 年 1 月 22 日 3 概要 (1) 定数 1 人 (2) 候補者 1 人 (3) 投票 無投票 〔選挙管理委員会 細目：01, 02, 03〕		

第5目 米沢平野土地改良区総代選挙費 予算現額 200,000 円 決算額 11,912 円

米沢平野土地改良区総代選挙費	歳出決算額	11,912 円
平成 29 年 3 月 1 日任期満了による米沢平野土地改良区総代選挙 1 告示日 平成 29 年 2 月 14 日 2 選挙期日 平成 29 年 2 月 21 日 3 概要 (1) 選挙区 第 8 (1) 定数 7 人 (2) 候補者 7 人 (3) 投票 無投票 〔選挙管理委員会 細目：01, 02〕		

第5項 統計調査費 予算現額 18,881,000 円 決算額 18,037,285 円
 第2目 地籍調査費 予算現額 3,406,000 円 決算額 2,836,626 円

地籍調査事業費	歳出決算額	2,836,626 円
地籍調査業務 平成 27 年度調査区（閲覧） 宮内の一部 実施面積 0.11k m ² 、実施筆数 515 筆、対象者数 157 人 〔建設課 細目：01〕		

第3目 商工統計費 予算現額 2,305,000 円 決算額 2,284,500 円

各種基幹統計調査	歳出決算額	2,284,500 円
1 平成 28 年経済センサス活動調査 調査期日 6 月 1 日 調査員 24 人 指導員 2 人 2 平成 29 年工業統計調査の準備事務 〔みらい戦略課 細目：04, 16〕		

第6項 監査委員費	予算現額	20,220,000 円	決算額	19,775,060 円
第1目 監査委員費	予算現額	20,220,000 円	決算額	19,775,060 円

監査委員事務局事務費	歳出決算額	2,568,904 円
-------------------	--------------	--------------------

監査、検査の状況

- 1 定例監査
 - 一般会計 21 か所（課、公所などは年1回、出先機関は2年に1回実施）
- 2 例月出納検査
 - (1) 一般会計及び各特別会計
 - (2) 水道事業会計
 - (3) 下水道事業会計
- 3 決算審査
 - (1) 一般会計及び各特別会計
 - (2) 水道事業会計
 - (3) 下水道事業会計
 - (4) 健全化判断比率及び資金不足比率
- 4 財政援助団体等監査
 - 南陽市体育協会
- 5 置賜広域行政事務組合定例監査
 - 米沢消防署、高畠消防署
- 6 置賜広域行政事務組合決算審査
 - (1) 消防本部
 - (2) 南陽やすらぎ荘
 - (3) 南陽クリーンセンター

〔監査委員事務局 細目：01,03〕

第3款 民生費	予算現額	5,103,624,000 円	決算額	4,663,284,143 円
第1項 社会福祉費	予算現額	2,882,099,000 円	決算額	2,453,081,398 円
第1目 社会福祉総務費	予算現額	350,132,600 円	決算額	240,988,205 円

社会福祉総務諸経費		歳出決算額	206,322,314 円
1	民生児童委員活動		
(1)	民生委員児童委員数 78 人（内主任児童委員 6 人）		
(2)	28 年度活動件数 相談指導延件数 1,516 件		
	活動延日数 8,964 日		
	訪問回数 8,378 回		
(3)	民生委員児童委員協議会補助金	1,810,200 円	
2	援護業務 戦没者遺族等及び戦傷病者等援護事業		
3	福祉バス運行業務委託料 利用者数 3,114 人	3,195,413 円	
4	健康長寿センター指定管理料 利用者数 9,388 人	3,765,884 円	
5	社会福祉協議会交付金		
(1)	運営事業補助金	8,260,000 円	
(2)	地域福祉振興活動交付金	9,866,000 円	
(3)	振興事業補助金	1,900,000 円	
6	臨時福祉給付金給付事業費	25,761,012 円	
7	臨時福祉給付金給付事業費（高齢者向け給付金）	114,051,651 円	
8	臨時福祉給付金給付事業費（経済対策分）	16,655,439 円	
9	灯油購入助成事業費	5,228,039 円	
〔福祉課 細目：01, 03, 13, 16, 17, 19, 20〕			

第2目 身体障害者福祉費	予算現額	111,930,000 円	決算額	94,635,876 円
--------------	------	---------------	-----	--------------

身体障害者福祉事業費		歳出決算額	94,635,876 円
1	福祉ハイヤー事業		
	福祉ハイヤー利用券交付	209 人	1,316,590 円
2	おむつ支給事業 支給人数 13 人		674,879 円
3	重度心身障害（児）者医療事業		
	給付件数 19,467 件 給付費	76,899,469 円	
4	特別障害者手当等給付事業		
(1)	特別障害者手当 29 人 延月数 313 月	8,386,040 円	
(2)	障害児福祉手当 24 人 延月数 272 月	3,965,920 円	
5	人工透析通院交通費助成事業 28 人 延月数 313 月	550,956 円	
6	在宅酸素療法者助成金 21 人 延月数 235 月	376,000 円	
7	障害者施設通所助成（市民バス利用券の交付） 9 人	671,200 円	
〔福祉課, すこやか子育て課 細目：01, 03〕			

第4目 老人福祉費	予算現額	124,616,000 円	決算額	120,351,918 円
-----------	------	---------------	-----	---------------

老人福祉事業費		歳出決算額	20,854,287 円
1	在宅老人福祉対策費		
(1)	緊急通報システム事業		
	一人暮らし老人等に対して、緊急時の対応、安全確保及び在宅福祉サービスの多様化を図った。		
	装置給付実人員 83 人 委託料	1,929,296 円	

- (2) 除雪費支給事業 支給世帯 67 世帯 支給額 764,350 円 (障害者世帯等含む。)
- 2 高齢者福祉対策事業費
- (1) 敬老事業
- 寿賀祝品等の贈呈
- 長寿祝金 (数え 100 歳) 15 人 1,500,000 円 (市単)
- 弔慰金 (数え 100 歳) 2 人 200,000 円 (市単)
- 白寿 (数え 99 歳) 18 人 (県からの贈呈)
- (2) 老人いこいの家指定管理料 5,092,000 円
- 利用者 4,541 人
- (3) 老人クラブ育成事業 単位クラブ数 19 クラブ 会員 588 人
- 単位老人クラブ運営事業補助金 1,071,000 円
- 連合会活動促進事業補助金 123,520 円
- 連合会活動促進事業補助金 (市単) 924,000 円
- 高齢者による健康増進自主活動支援事業補助金 475,000 円
- (4) 高年齢者就業機会確保事業補助金 (シルバー人材センター事業) 7,100,000 円
- (5) 鍼灸マッサージ助成事業
- 交付件数 236 件 利用回数 697 回 事業実績 697,000 円

[福祉課 細目 : 01, 04, 07, 12, 17, 30]

老人福祉施設費 歳出決算額 99,497,631 円

1 老人保護措置費 84,205,416 円

老人福祉施設の入所委託状況
養護老人ホーム

施設名	27 年度末現在 (人)	本年度中入退所者数 (人)		28 年度末現在 (人)
		入所	退所	
星の村	2	0	0	2
蔵王長寿園	3	1	0	4
南陽やすらぎ荘	43	5	9	39
計	48	6	9	45

2 老人福祉施設建設費元利補給補助事業

太陽の里ふたば建設事業利子補給補助金 726,600 円

3 置賜広域行政事務組合負担金 (養護老人ホーム南陽やすらぎ荘) 14,487,264 円

[福祉課 細目 : 02, 03, 06, 24]

第 5 目 国民年金費 予算現額 161,000 円 決算額 121,026 円

国民年金費 歳出決算額 121,026 円

国民年金事務費

1 平成 28 年度第 1 号被保険者内訳

区 分	人 数	うち付加年金加入者
強制加入被保険者	3,307	76
任意加入被保険者	11	102
合 計	3,318	178

2 被保険者異動状況

異動内容	被保険者数
資格取得	508
資格喪失	269
死亡	11
転居	84
転入	131
転出	186
氏名訂正	37
付加取得	1
付加喪失	0
法免該当	6
法免喪失	4

3 保険料免除状況

区 分	人 数	免除率(%)
法定免除者数	306	9.2
申請免除者数	477	14.4
内 全額免除	375	
3/4 免除	66	
半額免除	26	
1/4 免除	10	
学生納付特例	326	9.8
若年納付猶予	91	2.7

4 各種年金の請求手続き件数

種 別	件 数
老齢基礎年金	8
寡婦年金	0
障害基礎年金	9
遺族基礎年金	1
未支給年金	59
死亡一時金	1
特別障害給付金	0
合 計	78

〔市民課 細目：02〕

第7目 介護保険事業費 予算現額 749,904,000 円 決算額 546,021,775 円

介護保険事業費		歳出決算額	546,021,775 円
1	介護保険特別会計繰出金	470,868,775 円	
2	介護施設等整備交付金		
(1)	施設整備交付金 社会福祉法人 双葉会	33,372,000 円	
(2)	開設準備交付金 社会福祉法人 双葉会、社会福祉法人 いずみノ杜、株式会社 カインド・ホーム	40,170,000 円	
3	介護ロボット導入支援事業費	927,000 円	
4	防犯対策強化事業費補助金	684,000 円	
		〔福祉課 細目：02, 14, 15, 16〕	

第8目 障害者自立支援費 予算現額 666,477,000 円 決算額 634,466,799 円

障害者自立支援事業費		歳出決算額	634,466,799 円
1	障害福祉サービスの実施 障害者総合支援法に基づき、障害者が地域で自立した生活が営めるよう支援を行った。		
	各種福祉サービス区分	支給額（円）	内容等
	障害福祉サービス費	576,230,411	生活、療養に必要な介護の支援やリハビリテーション、就労のための支援
	療養介護医療費	3,227,644	療養上の管理、介護にかかる費用の負担
	相談支援給付費	4,789,592	障害福祉サービスを利用している者の適切なサービス利用のための支援
	補装具費給付費	5,037,269	購入、修理にかかる費用の負担
	自立支援医療費	11,176,436	更生医療と育成医療
	地域生活支援事業費	31,847,715	総合支援のための市町村事業
	高額福祉サービス費	0	複数サービス利用の際の軽減
	合 計	632,309,067	
(1) 福祉サービス別利用状況（平成29年3月末現在）			
	給付種別	サービス種別	支給決定者数（人）
介護給付		居宅介護	15
		重度訪問介護	0
		同行援護	3
		生活介護	100
		療養介護	3
		短期入所	37
		施設入所支援	63
訓練等給付		共同生活援助（GH）	84
		宿泊型自立訓練	1
		自立訓練（機能）	0
		自立訓練（生活訓練）	0
		就労移行支援	0
		就労継続支援（A）	17
		就労継続支援（B）	96

相談支援給付	地域相談支援	0
	計画相談支援	262

- (2) 補装具の交付、修理 交付 22 件 修理 22 件
 (3) 自立支援医療の給付 更生医療 135 件 育成医療 14 件
 (4) 日常生活用具の給付 用具給付 18 件、ストマ用装具（延べ）438 月分

2 障害程度区分認定審査会の開催

介護給付費等の支給にあたり、透明化・公平化を図る観点から、障害支援区分調査を専門機関に委託し、調査結果を基に医師等の有識者による二次判定審査会で支給の要否判定を行った。平成 21 年度から高島町、川西町との共同開催により審査基準の平準化、経費の削減を図った。

2 合議体制 委員 10 人 12 回開催 二次判定件数 85 人

報酬等 430,400 円
 医師意見書作成手数料 370,245 円

〔福祉課 細目：01〕

第 2 項 児童福祉費 予算現額 1,999,351,000 円 決算額 1,954,388,442 円
 第 1 目 児童福祉総務費 予算現額 331,862,000 円 決算額 314,135,713 円

家庭児童相談・婦人相談事業費 歳出決算額 3,282,600 円

- 1 家庭児童相談員 2 人を配置して、要保護児童等の相談指導を行い、児童の健全育成に努めた。
 相談延べ件数 587 件
 2 婦人相談員 1 人を配置して、母子及び婦人の相談指導を行い、母子家庭の自立支援・婦人保護に努めた。
 相談延べ件数 658 件

〔すこやか子育て課 細目：01〕

児童福祉総務一般事務費（福祉医療） 歳出決算額 140,020,573 円

1 子育て支援医療給付事業

	山形県単独事業	南陽市単独事業
該当者数	3,917 人	
給付件数	42,416 件	16,948 件
医療機関協力費	2,113,350 円	824,150 円
審査支払手数料	1,268,010 円	494,490 円
給付費	74,479,620 円	42,086,269 円

2 ひとり親家庭等医療給付事業

- (1) 給付件数 6,729 件
 (2) 給付費 17,743,312 円
 (3) 医療機関協力費 324,750 円
 (4) 審査支払手数料 194,850 円

〔すこやか子育て課 細目：05〕

3人っ子ハッピーサポート事業費	歳出決算額	8,352,053 円
第3子の保育料や妊娠確定前診断費用の助成を行うことで、子どもを生み、育てやすい環境づくりに努めた。		
1 3人っ子保育料無料化給付費	延べ116人	8,047,703 円
2 3人っ子おめでた確定前診療費補助金	40人	304,350 円
〔すこやか子育て課 細目：06〕		

障害児福祉事業費	歳出決算額	43,122,184 円
1 児童福祉法の改正に伴い、可能な限り身近な場所でサービスを受けられるよう児童発達支援の量的拡大を行うとともにこれまでの事業を継続的に行った。 利用延べ件数 416件		
2 発達障害児相談支援業務 利用延べ件数 42件		
3 身体障害者手帳の交付対象とならない軽中度等の難聴児に対し、補聴器購入費の支援を行った。 該当者 1人 61,342 円		
〔すこやか子育て課 細目：07〕		

次世代育成支援対策推進事業費	歳出決算額	2,360,000 円
地域における子育ての相互援助活動を促進するため、平成21年10月からファミリー・サポート・センターを設置し、任意団体に運営を委託した。平成25年度からは社会福祉協議会に委託し、安定的な運営に努めた。		
平成28年度登録会員数 139人		
平成28年度利用件数 161件		
運営業務委託料 2,360,000 円		
〔すこやか子育て課 細目：14〕		

障がい児対策事業費（重点分野雇用創出）	歳出決算額	4,174,921 円
嘱託職員（保育士）を雇用し、障がい児の保育に対応した。		
〔すこやか子育て課 細目：15〕		

宮内こども園整備事業費	歳出決算額	5,000,000 円
整備事業費補助金 5,000,000 円		
〔すこやか子育て課 細目：16〕		

赤湯ふたば保育園整備事業費	歳出決算額	72,076,000 円
整備事業費補助金 72,076,000 円		
〔すこやか子育て課 細目：22〕		

第2目 児童措置費

予算現額 1,441,958,000 円

決算額 1,428,680,527 円

保育園管理運営費

歳出決算額

821,454,525 円

施設別年齢別児童数

(平成29年3月現在)

施設名	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計	備考
こばと保育園	120			6	11	23	25		65	
宮内双葉保育園	316	20	49	49	51	54	57		280	委託
宮内乳幼児保育センター	30	31							31	〃
赤湯乳幼児保育センター	90	24	37	45					106	委託
赤湯ふたば保育園	120				41	51	50		142	〃
漆山双葉保育園	30	3	6	12	8	4	7		40	〃
宮内認定こども園	125	5	20	16	28	24	26		119	1・2・3号認定
小規模保育施設 COCORO	18	7	8	2					17	委託
他市町保育園		6	6	5	2	8	1		28	
合 計	849	96	126	135	141	164	166		828	

〔すこやか子育て課 細目：01, 03〕

特別保育運営費

歳出決算額

25,998,200 円

- 1 公立保育園：地域活動事業
- 2 宮内双葉保育園（補助金）
一時保育促進事業、延長保育事業
- 3 宮内乳幼児保育センター（補助金）
地域子育て支援センター事業、延長保育事業
- 4 赤湯乳幼児保育センター（補助金）
一時保育促進事業、延長保育事業
- 5 赤湯ふたば保育園（補助金）
地域子育て支援センター事業、一時保育促進事業、延長保育事業、病後児保育事業
- 6 宮内認定こども園 幼稚園型一時預かり事業
- 7 市外認定こども園 幼稚園型一時預かり事業

〔すこやか子育て課 細目：07〕

児童扶養手当

歳出決算額

123,174,402 円

ひとり親家庭の生活安定と自立促進のため手当を支給した。

受給資格者 281 件 支給額 122,694,440 円

〔すこやか子育て課 細目：11〕

赤湯ふたば保育園建設支援事業費	歳出決算額	9,826,516 円
建設元利補給金	9,826,516 円	[すこやか子育て課 細目：17]

児童手当	歳出決算額	454,780,000 円
平成 28 年度支給対象延べ児童数	41,803 人	[すこやか子育て課 細目：22]

第 3 目 児童福祉施設費 予算現額 160,428,000 円 決算額 147,937,684 円

児童館管理運営費	歳出決算額	12,429,649 円		
施設別年齢別児童数				
(平成 29 年 3 月現在)				
施 設 名	3 歳	4 歳	5 歳	計
梨郷児童館	8	1	5	14
中川児童館	7	5	5	17
吉野児童館	1	3	1	5
計	16	9	11	36
[すこやか子育て課 細目：03]				

学童保育事業費	歳出決算額	66,189,532 円					
1 施設別・学年別児童数		(平成 29 年 3 月現在)					
施 設 名	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
赤湯学童保育施設	38	27	11	5	3		84
赤湯第二学童保育施設	5	8	5	3	3		24
沖郷学童保育施設	20	14	8	2	3	3	50
沖郷第二学童保育施設	9	6	3	3	2		23
沖郷第三学童保育施設	7	6	6	3	1		23
漆山学童保育施設	10	7	6				23
中川学童保育施設	5	4					9
公徳会宮内学童保育施設	23	18	12	4			57
梨郷学童保育施設	2	5	2		1	1	11
吉野学童保育施設			1	2			3
計	119	95	54	22	13	4	307
2 学童保育建設用地取得費		面積 489.37 m ²		金額 7,291,613 円		[すこやか子育て課 細目：05]	

第3項 生活保護費	予算現額	276,881,000 円	決算額	253,214,849 円
第1目 生活保護総務費	予算現額	30,657,000 円	決算額	27,022,219 円

生活保護適正化推進事業費	歳出決算額	289,900 円
---------------------	--------------	------------------

生活保護受給者レセプト点検

医療扶助の適正な給付のため、レセプト点検業務を委託し、適正給付に努めた。

[福祉課 細目：03]

生活困窮者自立支援事業費	歳出決算額	7,046,997 円
---------------------	--------------	--------------------

1 自立相談支援事業

生活困窮者がその状態から早期に脱却するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を行った。

新規相談受付件数 72 件

2 住宅確保給付金給付事業

離職等により経済的に困窮し、住居を喪失し、又は喪失するおそれのある者に対し、家賃相当分の給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

給付金支給実績 1 件

[福祉課 細目：04]

被保護者就労支援事業費	歳出決算額	611,290 円
--------------------	--------------	------------------

自立相談支援事業

生活保護受給者の就労相談や面接、ハローワークへの同行等により、生活保護受給者の就労を支援した。

支援者数 20 人

[福祉課 細目：05]

第2目 扶助費	予算現額	246,224,000 円	決算額	226,192,630 円
---------	------	---------------	-----	---------------

生活保護扶助費	歳出決算額	226,192,630 円
----------------	--------------	----------------------

生活保護費の支給は次のとおりである。

- | | | | |
|---|-------------------|--------|--------|
| 1 | 28 年度始（生活保護世帯数と人員 | 126 世帯 | 141 人） |
| 2 | 28 年度末（生活保護世帯数と人員 | 134 世帯 | 153 人） |

扶 助 費	支給額(円)	構成比(%)
生活扶助	61,208,418	27.1
住宅扶助	29,022,623	12.8
教育扶助	311,717	0.1
介護扶助	5,058,580	2.2
医療扶助	118,992,889	52.6
出産扶助	0	0.0

生業扶助	179,981	0.1
葬祭扶助	0	0.0
計	214,774,208	—
施設事務費	11,418,422	5.1
合 計	226,192,630	100.0

〔福祉課 細目：01〕

第4項 災害救助費	予算現額	5,293,000 円	決算額	2,599,454 円
第1目 災害救助費	予算現額	5,293,000 円	決算額	2,599,454 円

災害救助費	歳出決算額	2,599,454 円
--------------	--------------	--------------------

1 災害救助費 25,522 円

(1) 東日本大震災対策事業

避難者交流ひろば開設（「がんばろう東北!!」憩いと交流のひろば南陽）

毎月第一月曜日に南陽市健康長寿センターで開催

11 回開催、延べ 32 人利用

(2) 災害見舞金（火災）全焼 2 件 20,000 円

2 避難児童生徒援助費 2,178,472 円

東日本大震災により被災し、経済的理由により就学困難な児童生徒の教育機会の確保に資するため、被災児童生徒就学支援の事業を行い、義務教育の円滑な実施に努めた。

また、新入学時学用品等費を入学前に援助出来るよう要綱改正を行い、1 月から 2 月に申請受付・審査をし、認定となった新入学予定者に 3 月中旬に支給をした。

(1) 平成 28 年度認定 児童 22 人、生徒 8 人

(2) 平成 29 年度新入学時学用品等費認定 1 人

〔総合防災課, 学校教育課 細目：01〕

第4款 衛生費	予算現額	634,714,000 円	決算額	598,799,540 円
第1項 保健衛生費	予算現額	499,339,000 円	決算額	463,608,292 円
第1目 保健衛生総務費	予算現額	338,978,000 円	決算額	327,552,773 円

生活習慣病予防費 歳出決算額 43,348,208 円

1 生活習慣病予防各種健康診査

	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	要精検(人)	備 考
特定健診	5,669	2,199	38.8		内特定保健指導対象 260 人
胃がん検診	11,540	2,430	21.1	201	がん 2 人
呼吸器検診	11,540	3,569	30.9	138	がん 1 人
大腸がん検診	11,540	3,725	32.3	239	がん 7 人
子宮頸がん検診	7,810	1,965	25.2	20	がん 5 人
乳がん検診	6,947	2,127	30.6	84	がん 4 人

2 健康教育

- (1) 一般健康教育 21 回 426 人
(2) 重点健康教育 32 回 334 人

3 健康相談

- (1) 総合健康相談 30 回 553 人
(2) 重点健康相談 10 回 13 人

4 がん検診推進事業

- 子宮頸がん 対象者 769 人 受診者 151 人 (上記 1 に含む)
乳がん 対象者 982 人 受診者 347 人 (上記 1 に含む)

5 健康増進事業

- 肝炎ウィルス検診 対象者 1,985 人 受診者 479 人 (無料クーポン以外 123 人含む)
クレアチニン検査 2,207 人

6 がん患者医療用ウィッグ購入費助成 9 人

[すこやか子育て課 細目：02, 11, 20]

母子保健事業費 歳出決算額 26,016,704 円

1 乳幼児健康診査

- (1) 3～4 か月児健診 12 回 対象者 227 人 受診者 227 人
(2) 1 歳 6 か月児健康診査 12 回 対象者 231 人 受診者 222 人
(3) 3 歳児健康診査 12 回 対象者 248 人 受診者 245 人

2 健康相談

- (1) 母子健康手帳交付時健康相談 230 人
(2) 1 歳児健康相談 6 回 210 人
(3) 乳幼児健康相談 12 回 218 人
(4) 心理相談 (3 歳児健診) 12 回 27 人
(5) すこやか子育て相談 12 回 50 人

3 健康教育

- (1) 両親学級 9 回 妊婦 58 人 夫 39 人
(2) ママとベビーの体操教室 12 回 87 組

4 家庭訪問指導

- (1) 新生児乳幼児訪問 250 人
(2) 妊産婦訪問 (産婦には産後うつ質問票実施) 191 人

- 5 栄養指導
- (1) 離乳食実習 6回 84人
- (2) 1歳児健康相談時 205人
- (3) 乳幼児健診時 63人
- 6 歯科保健
- (1) 健康診査（1歳6か月児・2歳児・2歳6か月児・3歳児） 48回 869人
- (2) 歯科健康教育（3歳児） 12回 245人
- (3) 歯科指導（1歳児・1歳6か月児・2歳児・2歳6か月児） 42回 834人
- (4) フッ素塗布（1歳6か月児・2歳児・2歳6か月児・1歳3か月児・1歳9か月児・3歳児） 36回 618人
- 7 妊婦健康診査 受診者 2,409人（実人数 225人）
- 8 特定不妊治療費助成 19人 29件

〔すこやか子育て課 細目：03, 22〕

献血推進事業費 歳出決算額 223,285 円

献血推進事業

献血実施日数 15日

実施箇所 ヨークベニマル、マックスバリュ、ヤマザワ、市役所等延べ24か所

受付数 延べ649人 献血数 延べ549人（400ml 532人、200ml 17人）

〔すこやか子育て課 細目：05〕

置賜広域病院事業費 歳出決算額 142,529,000 円

- 1 置賜広域病院組合負担金（南陽病院） 53,265,000 円
- 2 置賜広域病院組合負担金（基幹病院） 89,264,000 円

〔すこやか子育て課 細目：14〕

第2目 予防費 予算現額 72,789,000 円 決算額 58,998,017 円

予防接種事業費 歳出決算額 58,998,017 円

- 1 予防接種 58,204,748 円

種 類	延べ接種者数(人)	備 考
B型肝炎	393	
ヒブワクチン	918	内、1人は避難者
小児用肺炎球菌ワクチン	914	内、1人は避難者
不活化ポリオ	8	
四種混合	934	内、1人は避難者
ジフテリア・破傷風	208	内、1人は避難者
麻しん・風しん混合（1期、2期）	489	
麻しん（1期、2期）	0	
風しん（1期、2期）	0	
日本脳炎（1期、2期）	951	

B C G	232	
子宮頸がん予防ワクチン	0	
水痘	456	
高齢者インフルエンザ	4,587	内、1人は避難者
高齢者肺炎球菌感染症	871	内、1人は避難者
大人の風しん	41	風しん抗体検査 43 人

- 2 新型インフルエンザ等対策用品の購入 91,530 円
マスク、消毒液 [すこやか子育て課, 総合防災課 細目: 02]

第3目 環境衛生費 予算現額 76,324,000 円 決算額 66,089,081 円

環境衛生費 歳出決算額 39,291,790 円

環境衛生事業

- 1 水路の堀上げ清掃（市内全域実施） かます代、土砂収集運搬
- 2 集団資源回収事業（古紙・びん） 団体数 69 団体
補助金額 344,994 円
- 3 市衛生組合連合会補助金 補助金額 650,000 円
- 4 公衆手洗所の維持管理 施設数 3 か所
- 5 狂犬病予防・飼い犬登録事務 年度末登録数 1,290 頭
- 6 公害対策業務 苦情・相談案件処理
吉野川水質調査（市内6か所）
酸性雪調査（1月～2月）
放射性物質測定（市内側溝）
- 7 不法投棄廃棄物対策事業 可燃ごみ 1.2 t、不燃ごみ 0.3 t、その他を回収処分
不法投棄監視員 12 人の委嘱
- 8 廃棄物減量化対策事業
生ごみ堆肥化処理器設置補助事業 コンポスト 20 基
生ごみ処理機 0 台
補助金額 38,765 円
- 9 リサイクル推進事業

(1) 資源ごみ回収量実績

品 目	種 類	搬入量合計 (t)	前年度比 (%)
古紙類	新聞	274.6	△20.5
	雑誌	75.3	△27.9
	段ボール	129.1	△11.3
	紙パック	1.7	△15.0
	その他紙容器	7.2	△15.3
布類	古着、毛布類	55.4	△9.9
可燃系小計		543.3	△18.6
空き缶		65.6	△8.6
ガラスびん	無色びん	93.1	1.5
	茶色びん	84.5	△7.4
	青緑色びん	66.8	4.7
	黒色びん	8.7	35.9
不燃系小計		318.7	△1.9
合 計		862.0	△13.2

品 目	搬入量合計 (t)	前年度比 (%)
ペットボトル	55.3	△6.6
プラスチック製容器包装	103.2	△7.5
合 計	158.5	△7.2

(2) 使用済小型家電回収事業	実施回数	2 回
	回収量	4,018 kg
(3) 資源ごみ収集・運搬、売却及び分別基準適合物保管業務委託		24,030,000 円
(4) 再商品化委託料 (財団法人容器包装リサイクル協会)		151,968 円
(5) ごみ減量基金	運用益積立額	91,973 円
	積立額	1,635,281 円
	年度末残	30,273,561 円
(6) 元気がでるまちづくり交付金		5,000,000 円
10 住宅用太陽光発電システム設置事業費		
住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金	16 件	480,000 円
〔市民課 細目:01, 03, 04, 07, 08, 15, 16, 22〕		

南陽市斎場管理費 歳出決算額 14,307,685 円

1 火葬件数

	13 歳以上	13 歳未満	肢 体	汚 物	死胎児	合 計
市内	466	1	0	0	6	473
市外	11	0	0	0	1	12

2 動物火葬件数

	25 kg未満	25 kg以上	犬	猫	その他	合 計
市内	119	3	73	47	2	122
市外	50	4	41	13	0	54

3 供養塔納骨件数

	犬	猫	その他	合 計
市内	48	29	1	78
市外	11	6	0	17

4 他市町斎場利用件数 0 件

〔市民課 細目:06〕

合併処理浄化槽設置事業費 歳出決算額 12,489,606 円

1 合併処理浄化槽整備事業補助金

- (1) 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 (循環型社会形成推進交付金事業)
- 27 基 10,185,000 円
- (2) 浄化槽水環境保全推進事業補助金 (転換事業に対する県上乘せ補助)
- 14 基 2,280,000 円
- 2 県合併処理浄化槽普及推進協議会負担金 17,500 円

〔市民課 細目:10, 11, 18〕

第4目 診療所費 予算現額 10,712,000 円 決算額 10,499,056 円

休日診療所運営費 歳出決算額 10,499,056 円

南陽東置賜地区の休日、祝日の一次診療としての役割を果たした。

診療日数 68 日 患者数 1,232 人

[すこやか子育て課 細目：01]

第5目 健康づくり推進費 予算現額 536,000 円 決算額 469,365 円

健康づくり推進費 歳出決算額 469,365 円

「健康なんよう 21（第2次）」計画のもとに健康づくり事業を実施

1 広報、情報提供

(1) 市報「健康づくり発信局」 毎月 1 日号に掲載

(2) 市報「ヘルスクッキング」 毎月 16 日号に掲載

(3) 「健康なんよう 21（第2次）」概要版作成 1,000 部・配布

2 健康づくり運動

らくらく健康体操 30 回 354 人

3 やまがた健康マイレージ健康づくり応援カード発行 214 人

4 親子クッキング 6 施設 8 回 保護者 107 人 児 108 人

5 食育寸劇 5 施設

6 むし歯予防ペープサート 1 施設

7 事故防止絵ばなし 8 施設

8 防煙教室 7 校 241 人

9 保育施設におけるフッ素洗口 10 施設 377 人

10 5 歳児むし歯ない子表彰 10 施設 152 人

11 食生活改善推進員伝達講習 18 回 546 人

12 地区栄養改善講習 9 回 191 人

13 食生活改善推進員活動支援(総会・養成講習会・役員会)

[すこやか子育て課 細目：01, 03, 06]

第2項 清掃費 予算現額 131,593,000 円 決算額 131,409,342 円

第1目 塵芥処理費 予算現額 67,808,000 円 決算額 67,624,598 円

塵芥処理費 歳出決算額 67,624,598 円

廃棄物処理事業

一般廃棄物収集業務事業費

千代田クリーンセンターごみ搬入状況

(単位：t)

種 類	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減	前年度比 (%)
可燃ごみ (委託搬入)	4,527.7	4,621.5	△93.8	△2.0
可燃ごみ (自己搬入)	4,183.0	4,404.3	△221.3	△5.0
不燃ごみ (委託搬入)	176.3	219.9	△43.6	△19.8
不燃ごみ (自己搬入)	418.7	498.6	△79.9	△16.0
粗 大 ご み	6.7	6.5	0.2	3.1
搬 入 量 合 計	9,312.4	9,750.8	△438.4	△4.5

(粗大ごみ収集回数：平成 28 年度 29 回 213 世帯)

(1) 一般廃棄物収集業務費(粗大ごみ収集業務含む。) 35,435,838 円

(2) 置賜広域行政事務組合負担金(千代田クリーンセンター) 32,188,760 円

[市民課 細目：01, 02]

第2目 し尿処理費 予算現額 63,785,000 円 決算額 63,784,744 円

し尿処理費		歳出決算額		63,784,744 円
し尿処理業務				
1 収集処理状況		(単位：ℓ)		
項 目	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減	前年度比 (%)
浄化槽汚泥	6,727,880	7,206,940	△479,060	△6.6
し尿収集量	2,645,000	2,861,730	△216,730	△7.6
合 計	9,372,880	10,068,670	△695,790	△6.9
2 置賜広域行政事務組合負担金（南陽クリーンセンター）		63,784,744 円		
〔市民課 細目：01〕				

第3項 上水道費 予算現額 3,782,000 円 決算額 3,781,906 円
 第1目 上水道施設費 予算現額 3,782,000 円 決算額 3,781,906 円

上水道施設費		歳出決算額		3,781,906 円
水道事業会計繰出金	3,781,906 円	〔上下水道課 細目：02〕		

第5款 労働費	予算現額	57,978,000 円	決算額	57,790,806 円
第1項 労働諸費	予算現額	57,978,000 円	決算額	57,790,806 円
第1目 労働諸費	予算現額	50,607,000 円	決算額	50,536,566 円

労働諸費	歳出決算額	50,536,566 円
1 市内企業 300 社を対象に労働雇用実態調査の実施 回収 211 社（回収率 70.3%）		
2 出稼ぎ対策の実施 出稼ぎ手帳の交付 2 件（新規 1 件、継続 1 件）		
3 就業情報の提供 求人情報・内職情報の提供		
4 勤労者の生活安定を図るための原資貸付及び保証料補給 労働者生活安定資金貸付金 50,000,000 円		
5 実践型地域雇用創造事業 厚生労働省の委託を受け、地域内の雇用を創出するためセミナー、その他事業を実施 負担金 400,000 円		
〔商工観光課 細目：01, 02〕		

第2目 勤労福祉施設費	予算現額	7,371,000 円	決算額	7,254,240 円
-------------	------	-------------	-----	-------------

勤労福祉施設管理運営費	歳出決算額	7,254,240 円
1 南陽市勤労者総合福祉センター 運営日数 311 日 利用者数 20,539 人		
2 勤労者テニスコート 運営日数 242 日 利用者数 4,504 人		
3 勤労者テニスコート人工芝修繕 1,328,400 円		
4 勤労青少年ホーム管理運営事業費 1,185,840 円 (PCB廃棄処理運送料・委託料)		
〔商工観光課 細目：02, 05, 06〕		

第 6 款 農林水産業費	予算現額	1,239,583,000 円	決算額	672,272,168 円
第 1 項 農業費	予算現額	1,169,765,000 円	決算額	608,946,300 円
第 1 目 農業委員会費	予算現額	14,108,000 円	決算額	13,360,527 円

委員会活動及び事務局経費	歳出決算額	12,325,527 円
--------------	-------	--------------

委員活動の状況

会議開催状況

- 1 総会 13 回
- 2 専門委員会 農地専門委員会 6 回、振興専門委員会 7 回、広報専門委員会 5 回
- 3 その他
 - (1) 運営委員会 12 回
 - (2) 農地利用最適化推進委員会 8 回

事務局事業

「農地利用の最適化」を図るため「担い手への農地の集積・集約化」「耕作放棄地の発生防止・解消」「新規参入の促進」に取り組み、農委広報等の情報紙を発行した。

農地法管理業務

農地法の目的に沿って、農地事務の迅速適正な処理に努め、農業経営の安定と優良農地の保全に努めた。

1 法第 3 条関係	132 件	4,821a
2 法第 4・5 条関係	56 件	405a
3 法第 18 条関係	34 件	1,470a
4 諸証明発行件数（法令・任意業務）	73 件	
計	295 件	6,696a

〔農業委員会 細目：01, 02, 03, 04〕

農業者年金事務諸経費	歳出決算額	1,035,000 円
------------	-------	-------------

農業者年金業務

- 1 加入状況（平成 28 年度末）
 - (1) 加入者数 73 人
 - (2) 受給者数 549 人
- 2 加入推進の取組み

農業者年金協会及び関係機関との連携を図り、加入推進活動を展開した。

新規加入者 3 人
- 3 経営移譲年金等受給に伴う指導相談会等開催
 - (1) 対象者の誕生月に合わせて毎月初めに、指導相談会を実施した。
 - ア 経営移譲年金（旧制度）裁定請求 3 件
 - イ 老齢年金（旧制度）裁定請求 3 件
 - ウ 特例付加年金（新制度）裁定請求 1 件
 - エ 老齢年金（新制度）裁定請求 8 件
 - (2) 加入者、受給者等研修会 1 回 33 人
 - (3) 受給準備個別相談 2 回 9 人

〔農業委員会 細目：06〕

第2目 農業総務費 予算現額 125,553,000 円 決算額 123,742,719 円

農業総務一般事務費		歳出決算額	671,493 円
農業振興地域整備計画の管理			
1	農用地区域からの一般除外	4 件 (4,226.33 m ²)	
2	用途の変更面積	3 件 (4,822.98 m ²)	
		〔農林課 細目：03〕	

第3目 農業振興費 予算現額 567,744,000 円 決算額 59,569,095 円

農業振興事業費		歳出決算額	43,534,559 円
1	南陽市農業祭開催事業	総事業費 1,137,349 円	補助金額 200,000 円
	(1) さくらんぼまつり (6月18日)	さくらんぼ品評会 44 点 (パック 12 点、バラ 32 点)	
	(2) 大粒ぶどうまつり (9月17日)	シャインマスカット品評会 29 点 ロザリオビアンコ品評会 18 点	
	(3) 秋の収穫感謝祭 (11月12日)	ふじりんご品評会 17 点 ラ・フランス品評会 31 点	
	(4) 乳質向上共励会 (12月9日)	市内酪農家 18 戸	
2	安定生産確保産地形成事業	総事業費 4,490,000 円	補助金額 900,000 円
	(1) 桜桃鳥害対策事業		
	(2) 宣伝拡販事業		
	(3) 猿・熊・猪駆除及びカモシカの食害調査		
3	南陽市産米改良協議会事業	総事業費 707,500 円	補助金額 350,000 円
	(1) 育苗現地指導		
	(2) 穂肥施肥指導		
	(3) 病虫害 (カメムシ) 被害への対応		
	(4) 適期刈取推進		
	(5) 稲作部会合同視察研修会		
4	南陽市果樹振興協議会事業	総事業費 330,988 円	補助金額 220,000 円
	(1) 南陽市農業祭への参画		
	(2) 果樹災害の防止及び有害鳥獣対策事業		
	(3) 果樹栽培指標の作成		
	(4) みつばち放飼事業		
	(5) 熊被害対策事業		
	(6) 果樹 P R 事業		
5	エコ農業推進事業		補助金額 221,151 円
	環境にやさしいエコ農業の推進のため堆肥の水田・畑等への投入助成、特別栽培等認証経費の助成を行った。		
6	獣害防止対策事業		補助金額 650,000 円
	野生獣による被害防止のため、防止柵及び捕獲檻の設置に対する助成を行った。		
7	鳥獣害防止対策県域連携事業		負担金額 257,120 円
	南奥羽山系の宮城・福島・山形の県境で隣接する市町村・J A が広域に連携し、野生猿による被害防止に努めた。(南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会)		
		〔農林課 細目：01, 33, 43〕	

園芸振興対策事業費	歳出決算額	10,474,150 円
園芸振興対策事業費		
1 戦略的園芸産地拡大支援事業	補助金額	1,011,000 円
南陽アスパラガス部会：太陽光利用型灌水設備 5 台、選別機 1 台		
2 南陽市果樹新植・改植助成事業 対象件数 1 件	補助金額	12,000 円
3 南陽市樹園地農道除雪支援対策事業	補助金額	674,000 円
2 団体 除雪用アタッチメント購入費 1 / 2 助成		
〔農林課 細目：01, 41, 44〕		

園芸作物産地化推進支援事業費	歳出決算額	561,100 円
対象作物（おうとう・ぶどう・もも・アスパラガス・わらび）を転作田に新規に作付けする場合において補助し、転作作物の定着を図った。		
対象農家戸数 11 戸 対象面積 263.1a	補助金額	561,100 円
〔農林課 細目：24〕		

地産地消推進事業	歳出決算額	2,269,252 円
1 地産地消推進協議議会補助事業		
(1) 地場産デー給食の実施（年 4 回）		
地場産食材による給食メニューを設定しながら地産地消を啓蒙した。		
(2) 地産地消 P R 事業		
秋の収穫祭（11 月 12 日）において地場産食材を活用した給食の試食会を開催。		
(3) 学校施設別給食使用食材調査 小中学校		
2 学校給食における地産地消促進	補助金額	1,212,020 円
県産農林水産物の利用を増加するための取組みに対し、補助金を交付。		
3 学校給食における米粉利用推進事業	補助金額	464,780 円
米粉パン又は米粉麺を給食に使用する取組みに対し、補助金を交付。		
4 米飯学校給食における地元産優良米（一等米）の消費拡大		
給食ルール米（二等米）との差額補填額	412,452 円	
〔農林課 細目：26〕		

経営体育成支援事業	歳出決算額	3,018,000 円
適切な人・農地プランを策定した地域の中心経営体等に対し、農業用機械等の導入を支援。		
2 経営体 田植機、色彩選別機、バックホー購入	補助金額	3,018,000 円
〔農林課 細目：42〕		

担い手確保・経営強化支援事業	歳出決算額	5,000,000 円
平成 27 年度経営体育成支援事業費補助金（繰越明許） 認定農業者等が、売上高拡大や経営コスト削減などを旨とし、融資を活用して農業用機械等を導入する際に支援するもの。 1 経営体 トラクター購入		
	補助金額	5,000,000 円
〔農林課 細目：46〕		

第 4 目 畜産業費 予算現額 221,285,000 円 決算額 217,896,462 円

畜産振興事業費	歳出決算額	217,896,462 円
1 平成 27 年度畜産競争力対策整備事業費補助金（繰越明許） 補助金額 216,500,000 円		
2 家畜伝染病予防事業 家畜衛生指導協議会を組織し、延べ 6,168 頭の防疫を行いながら、伝染病発生未然防止に努めた。		
3 優良基礎乳牛及び肉牛の導入事業 新規導入頭数 乳牛 6 頭、肉牛 0 頭		
〔農林課 細目：01,02〕		

第 5 目 農地費 予算現額 175,041,000 円 決算額 145,321,636 円

農業用施設整備事業費	歳出決算額	43,814,534 円
大規模化・高付加価値化や農村の防災・減災対策により、競争力のある「攻めの農業」を実現するため、農地及び農業用施設について生産基盤の整備を実施した。		
1 南陽市土地改良事業補助金	8 件 補助金額	1,023,000 円
2 松川堰組合負担金	負担金額	1,012,000 円
3 県営事業負担金（農地費）	負担金額	2,499,190 円
4 国営造成施設管理体制整備促進事業	負担金・補助金額	3,020,000 円
5 水と土保全事業	1 件 補助金額	300,000 円
6 梨郷湛水防除施設管理事業		2,728,067 円
7 農村地域防災減災事業（川樋地区、蛭沢地区）	負担金額	8,170,640 円
8 水利施設整備事業（関根地区、黒井堰）	負担金額	2,404,060 円
9 農業取水堰水利権更新事業		1,620,000 円
10 米沢平野二期地区国営土地改良事業	負担金額	14,926,678 円
11 農業競争力強化基盤整備事業（漆山地区）		4,033,800 円
〔農林課 細目：01,02,05,06,08,16,18,19,22,26,27,29〕		

下水道事業会計繰出金（農業集落排水事業）	歳出決算額	10,000,000 円
下水道事業会計繰出金（農業集落排水事業） 10,000,000 円		
〔上下水道課 細目：03〕		

多面的機能支払交付金事業費	歳出決算額	78,503,711 円
農地・農業用施設のもつ多面的機能の維持・発揮により農地の集積を後押しするため、水路や農地等の管理、農業用施設の補修や長寿命化に対し支援を行った。		

実施団体：農地維持支払 23 団体、資源向上支払（共同活動）16 団体、資源向上支払（長寿命化）21 団体 補助金額 76,606,220 円

〔農林課 細目：15〕

環境保全型農業直接支援対策事業費

歳出決算額

12,998,899 円

地球温暖化防止を目的とした農地土壌への炭素貯留、営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む実施主体への支援を行った。

64 件 対象面積 267.0ha

補助金額 12,963,720 円

〔農林課 細目：21〕

第 6 目 水田農業活性化及
び米穀対策費

予算現額

1,996,000 円

決算額

1,896,000 円

水田農業構造改革対策事業費

歳出決算額

1,133,000 円

需給調整の円滑な実施と、経営所得安定対策の普及と推進に努めた。

需給調整の実施状況

1 配分、実績数量等

- (1) 配分対象者 1,371 人
- (2) 需給調整参画者 1,125 人
- (3) 需給調整参画者の主食用水稻需要量配分面積 1,088.5ha
- (4) 需給調整参画者の主食用水稻作付面積(実績) 1,086.1ha

2 経営所得安定対策申請面積

交付申請者数 712 人

(単位：a)

作物区分	申請面積	作物区分	申請面積	作物区分	申請面積
主食用米	101,776.0	大豆	2,184.6	花き	201.8
米粉用米	0.0	飼料作物	19,498.3	景観形成作物	593.9
飼料用米	3,509.2	飼料作物 (二毛作)	32.5	水田放牧	77.0
稲発酵粗 飼料用稲	1,787.9	そば	28.6	資源循環	13,250.1
加工用米	2,239.7	野菜・山菜	2,328.8	稲わら利用	98.3
備蓄米	11,253.9	果樹	192.1	計	159,052.7

〔農林課 細目：10,12〕

第 7 目 地域農政推進
対策事業費

予算現額

46,949,000 円

決算額

32,910,020 円

農業経営規模拡大推進関係事務諸経費

歳出決算額

937,300 円

土地利用型農業経営規模拡大推進事業

1 農業経営基盤強化促進事業

利用権設定等促進事業

賃借権設定

76 件

3,769a

賃貸借移転

0 件

0a

所有権移転

5 件

168a

2	南陽市認定農業者等農地流動化助成金交付事業	対 象	14 人	746a
		助 成 金		937, 300 円
3	南陽市農用地利用調整要項に基づく利用調整事業	申出	3 件	成立 4 件 繰越 1 件
4	農地移動適正化あっせん事業	申出	0 件	成立 0 件

〔農業委員会 細目：04〕

地域農政推進対策事業費

歳出決算額

31, 972, 720 円

- 1 認定農業者育成確保事業
 - (1) 担い手育成確保、本年度は新たに 5 経営体を認定し、平成 28 年度末で 290 経営体となった。
 - (2) 認定農業者フォローアップ活動として、認定中間年・最終年の取組み状況調査及び訪問活動を行った。
- 2 南陽市認定農業者協議会の支援活動

協議会だより 2 回（7 月、1 月）発行
- 3 新規就農者への支援

新規就農者（13 経営体）を訪問し、現況の聞き取り帳簿記帳の指導を行った。
- 4 特別融資制度推進会議事業

スーパー L 資金 対象 17 経営体、利子補給額 735, 641 円
- 5 地域農業マスタープラン推進事業

市内全地区で見直し、更新（梨郷、中川、沖郷、赤湯、吉野、宮内、漆山、金山）。
- 6 農地集積推進事業（農地中間管理事業）

借入 15 件、貸付 20 件、筆数 92 筆、集積面積 14. 83ha 協力金 6, 327, 000 円交付
- 7 青年就農給付事業（経営開始型）

11 経営体 12 人 15, 750, 000 円交付

〔農林課 細目：07, 13, 16, 17, 18〕

中山間地域等直接支払交付金事業費

歳出決算額

8, 540, 918 円

洪水の防止や水資源の涵養等、農地の持つ多面的機能を維持するため、中山間地域等の農業生産条件が不利な地域の農用地において、農業生産を継続するための活動等を行った集落に対して交付金を交付した。

集落協定数：特定農山村法内 13 集落、特定農山村法外 4 集落 合計 17 集落

協定面積：69. 8ha 交付金交付額：8, 420, 981 円

〔農林課 細目：09〕

第8目 山村地域特別対策 予算現額 165,000 円 決算額 160,126 円
事業費

山村地域特別対策事業費	歳出決算額	160,126 円
1 小滝多目的集会施設 地区住民の会合、研修の場として 2,727 人の利用があった。 2 白鷹山遊歩道 小滝区に管理を委託し、適正な維持管理に努めた。 〔農林課 細目：01, 02〕		

第9目 鉱害復旧及び管理 予算現額 16,924,000 円 決算額 14,089,715 円
事業費

鉱害防止事業費	歳出決算額	14,089,715 円
1 吉野川水系の水質調査を行い、水質の監視を行った。 2 南沢休廃止鉱山から発生する重金属を含んだ坑廃水の中和処理を行い、その濃度を水質基準以下にして放流することにより下流域の水質保全を図った。 〔農林課 細目：01, 02〕		

第2項 林業費 予算現額 69,818,000 円 決算額 63,325,868 円
第1目 林業総務費 予算現額 24,372,000 円 決算額 24,019,933 円

林業総務諸経費	歳出決算額	618,112 円
森林組合等の関係機関団体との連絡調整、林業の振興と山村地域の活性化に努めた。 〔農林課 細目：02, 03〕		

第2目 林業振興費 予算現額 45,446,000 円 決算額 39,305,935 円

森林整備事業費	歳出決算額	23,191,479 円
森林の健全な育成、林産物の生産増大、林家の経営安定を主な目的に事業を行った。 1 森林病虫害等防除事業 特定ナラ林内のカシノナガキクイムシ被害防止のため 28.74 m ³ (125 本) に予防薬剤樹幹注入を実施。 2 ナラ枯れ等森林被害対策事業 ナラ枯れ枯損木 165.879 m ³ (542 本) の伐倒を実施。 3 松くい虫防除事業 マツノザイセンチュウによる被害木 11.820 m ³ (22 本) に伐倒薬剤くん蒸駆除を実施。 4 有害鳥獣駆除事業 山形おきたま農業協同組合からの申請を受け、有害鳥獣の捕獲許可を行った。 捕獲許可件数 3 件、従事者証交付件数 78 件、住所変更届 0 件 5 森林整備地域活動支援対策事業費 森林経営計画を作成するのに必要となる活動への補助事業。 森林経営計画 10 件策定。 6 山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業 県のみどり環境税導入に伴う市への交付金で 10 年を節目に事業名を変更したもの。 地域提案事業として「里山リカバリー事業」：市民の力による里山保全と森林病虫害対策の促進、「森へ行こうよ」自然環境学習事業：クラフト体験・自然あそび等自然の		

恵みを教材とした自然環境事業、「木材利活用推進事業」：県産木材を使用した木製玩具の配布を行う。また、市町村里山再生アクションプラン事業として、「森と友に」森づくり活性化事業：市内にある企業の森を活用した森林整備活動を行う。

7 企業の森づくり事業

吉野石膏(株)、J X 金属(株)から寄附金・資金提供を受け、地元森づくり委員会へ補助金を交付。

8 森林施業支援事業

吉野石膏の森（萩赤山地内）森林約 26ha の全体面積のうち、下刈り 3.93ha 実施。

9 市町村森林所有者情報整備事業

県システムとの情報共有化等に対応するため導入した、森林GIS機能を持つ森林情報管理システムの保守業務を委託。

10 木質燃料利用促進事業

木材利用を図るため、木製バイオマス燃焼機器を設置する者に対し補助金を交付。

薪ストーブ 2 台、ペレットストーブ 6 台

〔農林課 細目：01, 03, 04, 06, 14, 19, 22, 23, 24, 27, 34, 38〕

吉野森林交流センター管理事業費

歳出決算額

1,167,256 円

木材のもつ健康的で温もりのある快適な生活空間の形成を通じ、木と触れ合い、木の良さを実感する機会を提供するとともに、併せて地域住民の交流する拠点として活用された。

施設利用者数

4,441 人

〔社会教育課 細目：07〕

木造公共施設（新文化会館整備事業費）整備事業費

歳出決算額

14,947,200 円

木造公共施設（新文化会館）整備事業

新文化会館施設整備に関する関係工事を実施した。

南陽市新文化会館施設整備工事

1 南陽市文化会館倉庫整備工事（繰越明許）

14,904,000 円

2 南陽市文化会館倉庫整備工事に伴う機械警備機器設置工事（繰越明許）

43,200 円

計

14,947,200 円

〔みらい戦略課 細目：35〕

第7款 商工費	予算現額	321,160,000 円	決算額	297,100,185 円
第1項 商工費	予算現額	321,160,000 円	決算額	297,100,185 円
第1目 商工総務費	予算現額	105,943,000 円	決算額	95,680,421 円

商工総務費	歳出決算額	20,320,954 円
1 市内中小企業者の金融の円滑化を図るための保証料補給 保証料補給金 10,656,945 円 上半期 5,684,847 円 下半期 4,972,098 円 2 商業の振興発展を図るため補助金を交付 (1) 市商工会関係補助金 6,950,000 円 (2) 商店街まちづくり活性化推進事業補助金 875,000 円 (3) 商店街活性化支援事業補助金 1,680,000 円 〔商工観光課 細目：02〕		

地域おこし協力隊事業費	歳出決算額	3,590,488 円
1 熊野大社境内にまちづくりの一環として「icho café」を運営 2 市役所若手職員を中心に「朝活」の取組 3 中高生向けの人材育成イベント「なんよう未来塾」の開催 4 各種講演会にて講演 〔商工観光課 細目：08〕		

第2目 商工振興費 予算現額 71,415,000 円 決算額 69,577,104 円

商工振興費	歳出決算額	69,531,744 円
1 市内企業の実態を把握するため随時企業訪問を実施 2 優良企業誘致のため首都圏への企業訪問を実施 3 企業動向調査の実施 年4回実施（調査月4月、7月、10月、1月）対象企業100社 4 企業懇談会の実施 首都圏企業懇談会 5月25日（参加20社29人） 市内企業懇談会 11月29日（参加32社43人） 5 産業立地促進資金原資貸付金 47,000,000 円 6 採石法に基づく岩石採取計画に係る現地確認、意見書の提出 岩石採取場 5社 7か所 7 交流プラザ「蔵楽」管理・運営 運営日数307日 利用者数11,319人 8 南陽産品ブランド化推進協議会補助金 2,600,000 円 9 本社機能移転奨励金 800,000 円 10 創業支援事業 創業支援の実施 1件 11 企業立地奨励金（9社10件） 12,592,300 円 12 工業展等出展事業補助金 200,000 円 〔商工観光課 細目：01, 02, 03, 08, 09, 12〕		

観光事業費

歳出決算額

38,211,543 円

1 平成28年度観光客推定数

赤湯温泉	369,800 人	烏帽子山公園と八幡宮	209,400 人	合 計
双松公園と熊野大社	350,000 人	観光果樹園	74,400 人	1,003,600 人

2 主な観光PR事業

- (1) 日本一さくらんぼまつり(6月18、19日山形市)
- (2) 菊まつりPRのための菊花展示(赤湯駅・ゆーなびからこ館等各施設) 10月～11月
- (3) さくらんぼPRエージェント訪問(12月6日栃木県内、埼玉県内、新潟県内、福島県内)
(1月18日東京都内)
- (4) 観光誘客キャラバン(JR仙台駅) 6月14日、11月13日、1月24日
- (5) 南陽市観光懇談会 10月21日
- (6) ちよだフードバレーネットワークスプリングマルシェ 3月25日～26日

3 観光諸団体の育成

観光推進会議、観光協会、旅館協同組合、観光果樹振興会等諸団体の育成に努めた。

4 新聞、雑誌、テレビ等マスコミ活用

各種観光事業推進に向けてテレビ、ラジオ、雑誌等への積極的な取材協力、広告掲載、テレビスポット、情報提供、原稿依頼等で各種媒体によるPRを実施した。

5 まつり関係

(1) 観光催事入場者数

	市 内	市 外	計
双松バラ園	3,051 人	12,276 人	15,327 人
南陽の菊まつり	—	—	45,000 人

(2) まつり期間

- ア 桜まつり 4月15日～ 5月6日
- イ バラまつり 5月28日～ 7月5日
- ウ 菊まつり 10月14日～11月6日

(3) その他

双松バラ園観光業務委託(観光協会へ委託) 810,000 円

6 ワインフェスティバル(ワインの里づくり推進事業)

- 期日 6月18日 場所 えくぼプラザ前の県道歩道 500 人参加
- 期日 8月27日 場所 ハイジアパーク南陽 192 人参加

7 2016 スカイフェスティバル in 南陽 事業補助金 700,000 円

場所 南陽スカイパークエリア

参加人数 50 人(ハング:32 人、パラ:18 人)

(1) ハンググライディング大会

(第31回全日本ハンググライディングレディスカップ in 南陽併催)

期日 6月11日(土)～6月12日(日)

(2) パラグライディング大会(アキュラシー日本選手権)

期日 8月20日(土)～21日(日)

8 第104回南陽の菊まつり事業 実行委員会事業補助金 15,000,000 円

インバウンド対策費	歳出決算額	19,226,666 円
1 台湾トップセールス 10月5日(水)～8日(土) 2 赤湯駅外国人対応トイレ改修事業 3 外国人対応ボランティア養成事業 4 障がい者対応ボランティア養成事業 5 みちのくおとぎ街道インバウンド推進事業 (1) 海外メディア向け広告宣伝業務 (2) 外国人向け魅力整理・動線調査業務 (3) 多言語化観光整備業務 6 置賜さくら回廊受入環境整備事業 (1) 多言語案内看板製作業務 (2) 海外プロモーション業務 (3) 海外旅行会社招請業務		
	〔商工観光課	細目：25, 26, 27, 28〕

第4目 観光施設費 予算現額 60,833,000 円 決算額 58,503,053 円

観光施設管理運営費	歳出決算額	58,503,053 円
1 南陽市総合観光物産センター管理事業 事業費 12,400,581 円 (1) 事業内容 管理運営・清掃業務等 (2) 営業時間 午前9時～午後5時30分 (3) イベント、物産展 ア 置賜さくら回廊PRボード設置 4月 イ 鉢植えバラ展示 6月～7月 ウ 菊花展示 10月～11月 エ なんよう雪灯かりまつり 2月4日 オ 物産販売(駅の駅「なんよう」) (4) 観光案内所利用状況 観光案内件数 総数 14,163 件 (5) エアコン修繕工事 6,642,000 円 2 ハイジアパーク南陽管理事業 事業費 39,227,172 円 (1) 事業実績 ア 入館者数 本館 121,899 人 プール 14,643 人 イ 指定管理料 25,000,000 円 ウ 施設改修工事 5,493,744 円 エ ハイジア源泉に係る用地賃貸借料 3,200,000 円 (2) 赤湯財産区特別会計繰出金(ハイジア源泉管理費) 5,518,840 円 3 赤湯温泉観光センター管理事業 (1) 事業実績 指定管理料 5,150,000 円 (2) 利用実績 ア 入館者数 20,351 人 イ 足湯利用者 7,662 人		

(3) イベント

- ア からころ大抽選会 通年
イ 大正ロマンのタベ 4月～3月
ウ 民話のタベ 5月～10月
エ 物産販売 通年

※その他、年間を通じて各種イベントや展示会等を開催した。

4 南陽スカイパーク管理事業

(1) 事業実績

- ア 指定管理料 0円
イ 利用者数 ハングライダー 405人 パラグライダー 1,165人
ウ トイレバリアフリー化改修工事 860,760円
エ 車椅子用フライチェアー備品購入 864,540円

〔商工観光課 細目：01, 03, 05, 08, 09〕

第5目 消費者行政費 予算現額 3,595,000円 決算額 3,543,307円

消費者行政事業費 歳出決算額 3,543,307円

- 1 消費者行政
かしこい消費者づくりの意識啓発及び消費生活に関する情報提供
2 消費者相談
無料法律相談の実施 毎月第1・3月曜日
消費生活相談員の配置
3 消費者団体の育成

〔市民課 細目：01〕

第 8 款 土木費	予算現額	1,620,323,000 円	決算額	1,557,669,130 円
第 1 項 土木管理費	予算現額	43,732,000 円	決算額	42,521,391 円
第 1 目 土木総務費	予算現額	43,732,000 円	決算額	42,521,391 円

土木総務事務諸経費	歳出決算額	1,827,794 円
建設業務に係る事務諸経費及び各種協議会負担金		
1 各種協議会負担金及び補助金	320,700 円	
2 市道の廃止及び認定等	廃止 3 路線 認定 8 路線	
〔建設課 細目：02〕		

第 2 項 道路橋梁費	予算現額	683,983,000 円	決算額	641,472,089 円
第 1 目 道路橋梁総務費	予算現額	68,133,000 円	決算額	65,429,075 円

道路橋梁事業諸経費	歳出決算額	22,888,619 円
1 道路台帳整備更新業務委託及び道路賠償責任保険加入		
(1) 道路台帳整備更新業務委託料	4,968,000 円	
(2) 道路賠償責任保険及び街路灯保険料	294,380 円	
2 橋梁長寿命化修繕計画策定業務（交付金事業）		
(1) 橋梁点検診断業務委託料（繰越明許分） N=49 橋	7,396,920 円	
(2) 地域一括発注協定方式橋梁点検診断業務費用（通常分）		
N=14 橋（J R 委託・鳥上跨線橋点検含む）	7,572,319 円	
3 道路施設総点検業務（交付金事業）		
地域一括発注協定方式道路附属物点検業務費用（道路照明灯）	2,579,040 円	
〔建設課 細目：02, 03, 04〕		

第 2 目 道路維持費	予算現額	251,027,000 円	決算額	233,360,600 円
-------------	------	---------------	-----	---------------

道路橋梁等維持補修事業費	歳出決算額	233,360,600 円
市道等の維持管理に係る諸経費		
1 冬期間交通確保のための除雪事業	176,990,400 円	
2 道路補修用資材の購入	2,367,200 円	
3 市道の補修及び側溝等の修繕	27,971,474 円	
4 非常駐車帯休憩施設の維持管理	460,570 円	
〔建設課 細目：01〕		

第 3 目 道路新設改良費	予算現額	185,518,000 円	決算額	165,430,654 円
---------------	------	---------------	-----	---------------

道路新設改良事業費			歳出決算額				165,430,654 円	
市道新設改良事業費								
1 臨時地方道整備事業（起債事業）							（単位：円）	
路線名等	工 種	事業費	事業費の内訳					摘要
			工事費	委託料	用地費	補償費	事務費	
桜田線 外 13 路線	改良、舗装、側溝外	141,949,677	92,566,800	44,559,720	4,238,844	262,766	321,547	
2 一般単独事業							（単位：円）	
路線名等	工 種	事業費	事業費の内訳					摘要
			工事費	委託料	用地費	補償費	事務費	

緑町郡山線 外 14 路線	改修、舗装、側溝外	16,161,563	5,871,960	5,234,976	5,039,127	-	15,500	
------------------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	---	--------	--

3 負担金及び補助金の支出状況 (単位：円)

事業名等	内 容	支出金額	摘 要
土木事業負担金	県営事業地元負担金	7,307,200	道路改良事業外

[建設課 細目：01, 03, 04, 05]

第 4 目 地方道新設改良費 予算現額 116,000,000 円 決算額 114,395,760 円

道路新設改良事業費（交付金事業） 歳出決算額 114,395,760 円

市道新設改良事業（交付金事業） (単位：円)

路線名等	工 種	事業費	事業費の内訳						摘 要
			工事費	委託料	用地費	補償費	負担金	事務費	
旭町高梨線	歩道新設	34,894,800	34,894,800						
梨郷インター線	道路改良	26,416,800	26,416,800						(通常分) (補正分)
三間通宮内駅線 外	舗装補修	53,084,160	53,084,160						(通常分) (補正分)
計		114,395,760	114,395,760						

[建設課 細目：07, 09, 10]

第 5 目 橋梁維持費 予算現額 57,050,000 円 決算額 56,656,800 円

橋梁維持事業費 歳出決算額 56,656,800 円

- 1 橋梁補修事業費（交付金事業）
- (1) 市道秋葉 1 号線秋葉橋補修工事 17,567,280 円
 - (2) 市道桑旗線桑旗橋補修工事 12,749,400 円
 - (3) 市道上野中央線新生橋耐震補強設計業務委託料 19,082,520 円
- 2 橋梁維持事業費（一般単独事業） 5,799,600 円
- 市道矢ノ沢線矢ノ沢橋 5 号橋梁補修工事外 (N=9 橋)

[建設課 細目：01, 02]

第 6 目 交通安全施設整備費 予算現額 6,255,000 円 決算額 6,199,200 円

交通安全施設整備事業費 歳出決算額 6,199,200 円

交通安全施設 カーブミラー、防護柵設置、区画線設置工事費 6,199,200 円

[建設課 細目：01]

第 3 項 河川費 予算現額 14,848,000 円 決算額 14,088,655 円
第 1 目 河川総務費 予算現額 502,000 円 決算額 490,456 円

河川総務費 歳出決算額 490,456 円

河川関係各種協議会負担金及び各種同盟会補助金

[建設課 細目：01]

第2目 河川維持費 予算現額 2,329,000 円 決算額 1,585,359 円

河川維持管理費	歳出決算額	1,585,359 円
「きれいな川で住みよいふるさと運動」経費及び沁郷堰管理諸経費 1,585,359 円		
〔建設課 細目：01〕		

第3目 排水対策費 予算現額 12,017,000 円 決算額 12,012,840 円

安全安心生活環境整備事業費	歳出決算額	12,012,840 円
安全安心生活環境整備事業費		
1 環境対策分生活排水路整備工事 4 か所	4,287,600 円	
2 浸水対策分排水路整備工事及び調査等業務委託 3 か所	7,725,240 円	
〔建設課 細目：03,04〕		

第4項 都市計画費 予算現額 825,012,000 円 決算額 819,688,529 円

第1目 都市計画総務費 予算現額 54,019,000 円 決算額 52,578,772 円

都市計画総務事務諸経費	歳出決算額	17,923,707 円
都市計画事業に係る諸経費及び各種協議会負担金		
1 各種協議会等負担金		
(1) 東北中央自動車道建設促進協議会負担金	134,000 円	
(2) 山形県都市計画協会負担金	33,000 円	
(3) 新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会負担金	100,000 円	
2 東北中央自動車道関連施設整備計画作成委託料	3,186,000 円	
3 都市計画用途地域見直し業務委託料（繰越明許）	5,009,040 円	
4 都市公園長寿命化計画策定業務委託	8,992,080 円	
〔建設課 細目：01,03,04,08〕		

第2目 街路事業費 予算現額 21,634,000 円 決算額 21,426,586 円

都市計画街路事業費	歳出決算額	21,426,586 円
1 赤湯停車場線街路事業負担金	20,787,200 円	
2 赤湯駅前交流広場管理事業	539,386 円	
3 赤湯温泉通りまちづくり協議会補助金	100,000 円	
〔建設課 細目：01,04,05〕		

第3目 公園費 予算現額 52,359,000 円 決算額 48,683,171 円

公園維持管理費	歳出決算額	48,683,171 円
都市公園等維持管理諸経費		
1 公園一般事務費（北町、諏訪、さわだ、向山公園及び駅西緑地） （除草、芝刈り、消毒、雪囲い等維持管理費）	2,972,433 円	
2 公園等整備事業	31,476,014 円	
3 向山公園整備事業	14,234,724 円	
〔建設課 細目：01,06,16〕		

第4目 公共下水道費 予算現額 697,000,000 円 決算額 697,000,000 円

公共下水道費	歳出決算額	697,000,000 円
--------	-------	---------------

下水道事業会計繰出金	697,000,000 円
------------	---------------

〔上下水道課 細目：01〕

第5項 住宅費 予算現額 52,748,000 円 決算額 39,898,466 円

第1目 住宅管理費 予算現額 52,748,000 円 決算額 39,898,466 円

住宅管理費	歳出決算額	39,898,466 円
-------	-------	--------------

住宅管理関係諸経費

1 市営住宅管理関係

(1) 管理人報償（桜木2棟、関口住宅） 36,000 円

(2) 修繕関係（小規模修繕） 629,408 円

(3) 工事関係（明渡し修繕工事等） 9,387,360 円

2 住宅建設資金助成関係

(1) 家づくり資金融資斡旋事業利子補給金 12 円

(2) 持家住宅建設助成金（76件） 12,510,000 円

(3) 子育て応援定住交付金（18件） 9,750,000 円

3 市営桜木住宅長寿命化対策事業費 6,766,200 円

〔建設課 細目：02, 13, 15, 16, 17〕

第9款 消防費	予算現額	779,558,000 円	決算額	670,140,547 円
第1項 消防費	予算現額	779,558,000 円	決算額	670,140,547 円
第1目 常備消防費	予算現額	449,626,000 円	決算額	449,625,259 円

消防広域化	歳出決算額	449,625,259 円
置賜広域行政事務組合負担金	449,625,259 円	
〔総合防災課 細目：13〕		

第2目 非常備消防費	予算現額	57,308,000 円	決算額	55,800,139 円
------------	------	--------------	-----	--------------

非常備消防費	歳出決算額	55,800,139 円								
1 消防団員数										
全国的に消防団員が減少している中、団員確保に力を入れている。その結果、県内で条例定数を確保している市は本市だけとなっている。										
所 属	本 団	1 分団	2 分団	3 分団	4 分団	5 分団	6 分団	7 分団	8 分団	合 計
人 数	5	91	40	112	74	86	196	197	90	891
2 教育訓練										
消防団が中心となって各種訓練、研修会の計画を立案実施、消防学校入校により資質の向上を図った。										
(1) 県消防学校入校										
(日本消防協会消防団員指導員研修 1 人、初級幹部科教育 3 人、分団指揮課程教育 2 人、機関員科教育 2 人)										
(2) 研修会・訓練等										
(3) 装備の充実										
消防団員被服更新等（活動服、冬制服、夏制服、法被、ゴム長靴、ヘルメット、雨合羽）										
3 緊急情報伝達システム整備事業										
緊急情報システムネットワーク構築設定業務			617,760 円							
消防団順次（出動）指令装置システム 一式			2,160,000 円							
〔総合防災課 細目：01, 02, 03, 05, 06〕										

第3目 消防施設費	予算現額	71,460,000 円	決算額	61,305,122 円
-----------	------	--------------	-----	--------------

消防施設費	歳出決算額	61,305,122 円
市内各施設の老朽化に伴い、更新計画に基づく整備を図った。		
1 消防水利		
(1) 防火水槽新設に係る土質調査業務(北町)		540,000 円
(2) 防火水槽設置工事設計業務	2箇所(川樋、島貫)	1,188,000 円
(3) 防火水槽設置工事	2基(川樋、島貫)	16,059,600 円
(4) 無蓋防火貯水槽解体撤去工事	1基(新田)	1,728,000 円
2 消防施設		
(1) 消防団ポンプ庫改築工事实施設計・工事管理業務(関根 6分団3部4班)		345,600 円
(2) 消防団ポンプ庫改築工事	1棟(関根 6分団3部4班)	2,970,000 円
(3) 消防団資機材搬送車導入事業	1台(新屋敷 1分団2部2班)	1,328,000 円

(4) 救助資機材搭載型消防ポンプ自動車

	1 台 (高梨 6 分団 1 部 1 班)	21,830,368 円
(5) 小型動力ポンプ購入事業	2 基 (俎柳 7 分団 4 部 2 班) (梨郷巻 5 分団 2 部 3 班)	3,844,800 円
(6) 消防団消防用ホース購入事業	各 20 本 (火災防ぎょ用、操法用)	1,339,200 円
(7) ホース乾燥柱設置工事	1 基 (坂井)	739,800 円
(8) 警鐘台解体撤去工事	4 基 (俎柳、荻酒町、下荻茶畑、尾島)	831,600 円

[総合防災課 細目：01, 03, 04, 07, 08]

第 4 目 災害対策費

予算現額 44,672,000 円 決算額 42,143,010 円

災害対策事業費

歳出決算額 42,143,010 円

安心して生活しやすい環境づくりのため、自然災害に備えた地域防災体制の充実を図った。

1 地域防災体制の充実強化

(1) 市民参加型避難訓練の実施	平成 28 年 10 月 16 日 市内一斉	
(2) 総合防災訓練の実施	平成 28 年 10 月 16 日 漆山地内	
(3) 南陽市自主防災組織充実強化支援事業費補助金	2 件	100,000 円
(4) 防災士養成講座参加者補助金	4 件	44,000 円

2 災害情報の収集伝達体制の整備

(1) 南陽市防災行政無線（同報系）の運用		
(2) 山形県防災行政無線による災害情報の管理		
(3) 山形県防災行政通信ネットワーク再整備事業負担金		18,350,118 円
(4) 山形県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金		2,539,000 円
(5) 急傾斜地崩壊防止事業負担金		17,063,000 円

3 災害予防・復旧対策の整備

(1) 南陽市洪水ハザードマップ作成（最上川流域）	275,400 円
(2) 災害備蓄品購入事業（アルファ米・保存水・毛布）	1,342,072 円

[総合防災課、建設課 細目：02, 05, 10, 11]

第 5 目 防災施設費

予算現額 156,492,000 円 決算額 61,267,017 円

防災センター管理事業費

歳出決算額 2,731,017 円

防災に関する知識の普及及び市民の防災意識の高揚を図るとともに、大規模災害発生時における災害応急活動の拠点となるため、施設の維持管理を行った。

施設利用者数 30,931 人

[社会教育課、総合防災課 細目：01]

防災施設費

歳出決算額 58,536,000 円

地域防災拠点広場整備事業（繰越明許）

58,536,000 円

[総合防災課 細目：02]

第10款 教育費	予算現額	1,304,997,000 円	決算額	1,191,745,274 円
第1項 教育総務費	予算現額	217,072,000 円	決算額	211,229,367 円
第1目 教育委員会費	予算現額	2,407,000 円	決算額	2,325,893 円

教育委員会諸経費	歳出決算額	2,325,893 円
----------	-------	-------------

教育委員会・協議会の開催

一般行政のうち教育行政を処理する独立した執行及び合議の行政委員会として、中立性、安定性、継続性の確保と地域住民の意向等も踏まえつつ、教育委員会を10回、協議会を3回開催し、提出案件29件を審議し、原案どおり議決した。

また、定例の教育委員会学校訪問として、4校（沖郷小学校・梨郷小学校・荻小学校・沖郷中学校）を訪問し、校長の学校経営方針や南陽市学校教育の重点目標に関する取組状況等の報告を受けたのち、各教育委員と全教職員との協議・情報交換を行った。

〔管理課, 学校教育課 細目：01, 02〕

第2目 事務局費	予算現額	185,202,000 円	決算額	182,574,915 円
----------	------	---------------	-----	---------------

教育委員会事務局費	歳出決算額	5,043,718 円
-----------	-------	-------------

教育委員会委嘱研究校補助金・校内研修費補助金を交付し、教育の発展と指導力の向上を図った。

委嘱研究校 3校（沖郷小学校・赤湯中学校・中川小学校）

校内研修 小学校 5校 中学校 2校

校内研究は、南陽市教育委員会学力向上支援の一つとして位置づけている。各学校における具体的な学校課題の解決と教職員の資質向上に向け、「向上心のある教員を育成する研修の充実」が、「子どもの学びを見取る眼を磨き、個に応じた指導の充実」へ結びつくとともに、本市が大切にしている「生きぬく力」の根源を為す「学力」の確かな定着につながるものである。

特に、赤湯中学校区（赤湯中・中川小）における地域総合型教育を基盤とした「幼保小中一貫教育」の具体的実践については、輪切りにならない発達段階に応じた指導の大切さを学ぶことのできた公開研究発表会であった。

〔管理課, 学校教育課 細目：02, 03, 04, 06〕

第3目 教育振興費	予算現額	8,166,000 円	決算額	6,769,897 円
-----------	------	-------------	-----	-------------

教育振興費	歳出決算額	6,769,897 円
-------	-------	-------------

1 各種団体、協議会等に負担金を交付してその育成に努め、教育向上を図った。

2 私立高等学校在学生徒学費補助金 @20,000 円×6人

3 須藤克三賞

(1) 須藤克三賞作品募集・表彰

応募数 238 最優秀 12 優秀 36 入選 190

学校賞：宮内小学校、赤湯中学校

(2) 須藤克三賞作品集「太陽の子」出版(150部)

地域文化の向上と児童文化の振興に貢献のあった須藤克三先生を記念するため、南陽市内小・中学校児童・生徒の優れた作品に須藤克三賞を贈呈した。学校でも国語指導を強化しており、審査員の先生方からは「今年も、自らの生活体験をもとに、気取らない自分の言葉で、素直に思いを綴った作品が数多く出品され、感動した。」という評価があった。第30回の節目の年ということもあり、学校でも須藤先生に関する講演会を開

催し、作品づくりの指導を行うなどの取り組みがあり、表現力の向上につながった。

4 小中学生議会の開催

平成 28 年 6 月 27 日に「開講式」を実施し、小学生 10 人、中学生議員 11 人に辞令書を交付した。また、8 月 3 日にはオリエンテーション議場リハーサルを実施。そして、8 月 10 日に市議会議場を会場に開催した。

昨年度までの課題をふまえ、小中学生が一緒になって南陽市の将来を考えることができるよう中学校区を単位とした「チーム制」、提言に生かすための「現地視察」、踏み込んだ提言となるような「再質問」など内容を改善しながら実施した。

5 幼保小中一貫教育の推進

南陽市学校教育の中核として、輪切りにならない、発達段階に応じた系統的な教育を推進するために、教育観・指導観の共有を図り、具体的な取組みを推進している。また、全国小中一貫教育連絡協議会に正会員として加盟し、全国の小中一貫教育に係る情報交換を行った。

また、平成 28 年 10 月 21 日・22 日に東京都武蔵村山市で開催された「第 11 回小中一貫教育全国サミット」に参加。指導主査と教育研究所小中一貫教育推進委員会委員の中から 3 人が南陽市代表として出席した。

6 ジュニアサイエンティストプログラム事業

小中学校における理数教育の充実並びに国際化教育の支援を図り、専門的な知識や技能に触れさせることで、児童生徒の理科に対する興味関心を高め、目的意識や探究のための行動力を養うことをねらいとして実施。

理数教育としては、山形大学工学部を中心に、理数教育を専門とする教授等による授業を、各小中学校にて開催した。

国際化教育としては、東北文教大学山口常夫特任教授（元山形県教育長）を中心に、各校での国際化授業を実施。特に、小学校では、荻小における特別授業を実施することができた。

7 就学時健康診断業務

次年度入学予定児に対して、適切な就学時健康診断の実施に努めた。

受診児童数 251 人

8 南陽市小中学校スポーツ・文化全国大会等出場賞賜金の交付

市内小中学校において、全国規模以上の各種競技会、コンクール等に出場する個人及び団体に対して賞賜金を交付し、児童・生徒のスポーツ及び文化の高揚と振興を図った。

団体 0 件 交付額 0 円 個人 4 件 交付額 120,000 円

9 情操教育推進事業

児童生徒に、自らの生き方在り方を考え、追究し学びながら、郷土を愛する心を育むとともに、対人的な情操や学問・芸術・道徳・宗教などの文化的価値を有する対象に対する情操を育てる体験活動を実施した。特に、中川小学校においては、紙芝居の読み語りの実演の鑑賞会を実施した。

10 子ども・子育て支援事業コーディネーター事業

放課後子ども総合プランの実施に向けて、各小学校区における社会教育分野との連携・調整等を行った。

〔管理課, 学校教育課 細目 : 01, 04, 05, 08, 09, 10, 11, 14, 16〕

第 4 目 教育研究所費 予算現額 10,361,000 円 決算額 8,972,472 円

教育研究費 歳出決算額 8,972,472 円

1 学力実態調査

児童生徒の学力の実態を把握し、各学校の学力向上策検討の一資料として、また個々の児童生徒を理解し適切な指導を行うための資料として活用を図った。

- 2 研究図書等の購入及び研究資料の収集
喫緊の教育課題を把握するための参考図書として購入し、各学校への指導の際に活用している。
- 3 南陽市教職員研究発表会の開催
「映像でたどるふるさとの児童文学者 須藤克三」と題し、結城豊太郎記念館長 加藤正人氏からの全体講演、及び 10 分科会 20 人による実践発表を行った。小中学校の教員が一堂に会し、専門性を高める価値ある協議が行われた。
- 4 各種委員会の開催 計 18 回
 - (1) 情報センター委員会
年 2 回発行の「所報」の編集及び情報教育推進に向けた調査研究を行った。特に今年度は ICT を活用した授業作りとともに学校 HP に対する共通理解を図る研修を行った。
 - (2) 小中一貫教育推進委員会
本市が推進している「幼保小中一貫教育」の更なる充実に向け、各校区で取り組むこと、学校が行うこと、行政が担うべきこと等を整理し、幼保小中一貫教育“南陽スタイル”のあり方について調査研究を実施した。
 - (3) 生徒指導委員会
望ましい生徒指導に向けて共通の教育観のもとに進める具体的な指導のあり方や共通実践の研修を行った。特に、「いじめ問題」への対応と指導のテーマで情報交換・調査研究を行った。
 - (4) 教育相談委員会
不登校児童生徒に対し、よりきめ細やかな支援に向けた調査研究を行った。特に今年度は、各校の教育相談担当者の情報共有を密にし、教育相談体制の強化を図った。
 - (5) 小学校社会科副読本編集委員会
小学校社会科副読本（小 3 ～ 4 使用）の効果的活用や指導のあり方についての調査研究を行った。今年度は、平成 28 年度使用副読本教師用指導書の改訂作業を実施した。
- 5 市内学校めぐりの実施（5 人参加）
本市勤務の初任者を対象に実施した。参加者からは、南陽市について理解するよい機会になったとの評価を得た。
- 6 県教育研究所連盟負担金
毎年教育研究所連盟主催による研究発表会が行われ、各地区の優れた実践について交流することで県内教育の質を高めることに寄与している。
- 7 所報発行 2 回
年 2 回発行の「所報」では、幼保小中一貫教育について、各校の実践状況を紹介した。
- 8 研究紀要 第 48 集
教育研究所の事業内容・成果等について編集し、市内教職員に周知した。
- 9 南陽市教育相談室の開設（週 5 回）
きめ細やかな支援体制を強化し、その運営充実に努めている。
保護者の相談を電話や面接、訪問により受け付けるとともに、現状の理解、孤立しがちな保護者の支援を行った。また、情報収集や具体的な支援の在り方について、担当者や保護者と密に連携し合うことができた。学校や学級への復帰に関しては、個に応じたスモールステップでの目標設定と勇気づけが、大きな成果につながっている。

〔学校教育課 細目：01, 02〕

第5目 理科教育センター費 予算現額 198,000 円 決算額 193,499 円

理科教育センター費	歳出決算額	193,499 円
1 研修会、講演会の実施 年2回 現場教員の資質向上と児童・生徒の科学教育振興を図ることを目的として、小学校領域別研修会と中学校部会研修会を開催し、理科教育の指導充実に有効な研修会となった。 2 「運営のまとめ」の発行 本年度の活動を記録しておくことで、年度始めの事業計画を立てる際にも活用できた。 3 事務局会専門部会の開催 研修会に向けての準備を中心に会議を行い、役割分担を明確にすることができた。 4 山形県理科センター協議会出席 県理科教育センター協議会と研修会の機会をもち、その伝達講習会を行っている。 5 理科教材の貸出 単独の学校予算では購入ができない備品等を購入し、各小中学校に貸し出しを行っている。 6 県理科センター協議会負担金 県理科センターによる理科教育振興事業に活用されている。		
		〔学校教育課 細目：01〕

第6目 外国青年招致事業費 予算現額 10,738,000 円 決算額 10,392,691 円

外国青年招致事業費	歳出決算額	10,392,691 円
主に小中学校での外国語の授業において、聞くこと、話すことの学力を高める活動し、国際化教育の推進に努めた。なお、平成28年度中学校担当ALTが更新となり、新任者が赴任しているが、適切に引継ぎがなされ、生徒等への指導もスムーズに進んでいる。 1 学校訪問 自分の役割を十分に理解し、英語担当教員と協力しながら児童生徒の指導に積極的にかかわった。学習活動で使用する教具等も自作し、分かりやすい指導を心がけており、教職員・児童生徒からも慕われている。 2 英語弁論大会参加生徒への指導助言 スピーチの原稿作りの時から添削の依頼があり、その後は参加する生徒の練習にも快く出かけ指導を行った。当日も生徒の英語に対する意欲を高める指導を行い、一人一人に満足感を持たせることができた。本市の生徒から、東北大会で上位入賞者が出たことは、指導の成果と考える。 3 幼稚園、保育園の行事への参加 保育園・児童館を含め市内各幼児施設から、英語に親しむための派遣要請が多くなっている。また、12月にはサンタクロース役として参加することが多かった。幼児のうちから外国語に触れることで、興味や親しみを持たせることができた。 4 地域交流 南陽市内の各地域で行われる様々な行事（運動会、お祭り、盆踊り等）にも積極的に参加し、市民との交流も行った。本人のみならず、市民にとっても外国人と接する貴重な機会となった。また、各種団体等からの講話依頼もあり、外国の文化を直接紹介することができた。		
		〔学校教育課 細目：01, 02〕

第2項 小学校費	予算現額	154,960,000 円	決算額	143,370,880 円
第1目 学校管理費	予算現額	114,420,000 円	決算額	106,991,223 円

小学校管理費	歳出決算額	106,991,223 円
--------	-------	---------------

- 1 各小学校の施設・設備の保守点検等を業者委託により実施した。
 - (1) 中川小スクールバス運行管理業務委託（臨時便 12,800 円含む。）

	1,989,200 円
--	-------------
 - (2) 赤湯小スクールバス運行管理業務委託（臨時便 51,200 円含む。）

	2,232,800 円
--	-------------
 - (3) 荻小スクールバス運行業務委託

	1,001,250 円
--	-------------
 - (4) 浄化槽管理業務委託

	2,213,460 円
--	-------------
 - (5) 特定建築物維持管理業務委託

	1,373,760 円
--	-------------
 - (6) その他 11 件

	5,794,392 円
--	-------------
- 2 各小学校の施設、備品及び公用車に係る修繕工事等を実施した。
 - (1) 修繕費

ア 公用車点検、修繕	580,300 円
イ その他修繕 42 件	1,345,446 円
 - (2) 工事費

ア 梨郷小学校プール配管修繕工事	498,960 円
イ 宮内小学校記念石碑移設等整備工事	756,000 円
ウ 漆山小学校敷地法面災害復旧工事	6,119,280 円
エ 赤湯小学校遠赤外線暖房機修繕工事	637,200 円
オ 小中学校消防設備等修繕工事	482,760 円
カ その他 23 件	2,076,186 円
- 3 小学校管理運営

学校事務嘱託職員を雇用し学校管理費（消耗品費、光熱水費、備品費等）を配分し、教育活動を支える管理運営に努めた。

また、学校技能士が計画的に共同で校舎を修繕し、安全で快適な教育環境整備を行った。
- 4 学校保健関係業務
 - (1) 学校医及び学校薬剤師を委嘱し、児童の健康管理に万全を期した。
 - (2) 日本スポーツ振興センターへの加入

学校管理下の災害に対する災害共済給付制度に加入し、保護者の医療費の負担を軽減した。（給付件数 93 件、給付額 112,335 円）
- 5 定期健康診断の実施

児童及び教職員に健康診断を実施し、健康維持に努めた。

（ぎょう中卵検査は平成 27 年度まで）

		受診人数（人）	事業金額(円)
児童	心電図検査	273	353,808
	尿検査	1,570	389,360
	尿検査（二次）	10	2,480
	結核精密検査	1	4,080
教職員	定期健康診断	107	1,402,605

〔管理課, 学校教育課 細目 : 01, 02, 03, 05, 06, 17〕

第2目 教育振興費

予算現額

8,139,000 円

決算額

5,127,626 円

教育振興費

歳出決算額

24,816,055 円

- 1 予算の配分により、学校行事経費、理科・家庭科等の実習費、備品の維持修繕等、教育の充実を図った。
- 2 各種団体、協議会等に補助金及び負担金を交付してその育成に努め教育向上を図った。
- 3 就学援助
経済的事由により就学困難な要保護・準要保護児童及び特別支援教育就学児童に対して学用品費・学校給食費・医療費の就学援助を行い義務教育の円滑な実施に努めた。
また、新入学時学用品等費を入学前に援助出来るよう要綱改正を行い、1月から2月に申請受付・審査をし認定となった小学校入学予定者に3月中旬支給を実施した。

	認定人数（人）	支給額（円）
要 保 護	1	18,511
準要保護	67	4,255,254
特別支援	23	649,161
平成29年度新入学予定者	10	204,700

〔管理課, 学校教育課 細目：01, 02, 04〕

第3目 言語治療教育費

予算現額

364,000 円

決算額

258,360 円

言語治療教育費

歳出決算額

258,360 円

- 1 赤湯小学校に言語治療室を設置し、市内小学校児童の言語障害児を対象に言語治療教育を行った。早期治療により、児童のコンプレックスも解消し、その後の学校生活にも意欲的になった。 在籍児童 45人
- 2 幼稚園児・保育園児を対象に言語聴覚士による小学校就学前の子ども達の言語治療教育を行い、入学後の学習がスムーズにいくように指導・相談を行った。通室・相談件数 31件
幼児の治療はもちろん、保護者の悩みについても相談を受け、支えることが、子どもへの温かい関わりにつながっていった。

〔学校教育課 細目：01, 02〕

第4目 小学校教育支援事業費

予算現額

12,092,000 円

決算額

11,305,242 円

学習支援員配置事業費

歳出決算額

11,305,242 円

- 1 市内小学校（沖郷小・赤湯小・宮内小に各1人。中川小・梨郷小・荻小の兼務者1人）における個に応じた指導の充実や特別支援教育の推進を図るため、学習支援員を配置した。
- 2 通常学級に在籍する児童で、集団適応が苦手な児童やLD、ADHD、高機能自閉症等の高機能の障がいを持つ児童、学習内容を理解するのに特に手をかける必要がある児童等、学級担任一人による一斉指導だけでは難しい児童に対して個別の指導を行うことができ、児童の自信や意欲の向上につながっている。
- 3 今後、支援員配置の拡充を計画する上で、支援員の確保が課題となっている。

〔学校教育課 細目：01, 03〕

第3項 中学校費	予算現額	114,775,000 円	決算額	101,341,776 円
第1目 学校管理費	予算現額	85,034,000 円	決算額	75,932,441 円

中学校管理費	歳出決算額	75,932,441 円
--------	-------	--------------

- 1 各中学校の施設・設備の保守点検等を業者委託により実施した。
 - (1) 宮内中施設管理業務委託料 1,728,000 円
 - (2) 自家用電気工作物保安監督業務委託料 866,592 円
 - (3) 昇降機保守点検業務委託料 648,000 円
 - (4) その他7件 2,306,386 円
- 2 各中学校の施設設備に係る修繕工事等を実施した。
 - (1) 修繕費
 - ア 宮内中学校排水ポンプ修繕 99,000 円
 - イ その他修繕 11件 393,228 円
 - (2) 工事費
 - ア 赤湯中学校事務室PAC更新工事 734,400 円
 - イ 沖郷中学校FF式暖房機更新工事 907,200 円
 - ウ 南陽市立中学校電気設備等修繕工事 1,836,000 円
 - エ 赤湯中学校体育館床改修工事(前払) 3,585,000 円
 - オ 南陽市立小中学校消防設備等修繕工事 780,840 円
 - カ その他工事13件 1,144,669 円
- 3 中学校管理運営を行った。
 学校事務嘱託職員を雇用し学校管理費(消耗品費、光熱水費、備品費等)を配分し、教育活動を支える管理運営に努めた。
 また、学校技能士が計画的に共同で校舎を修繕し、安全で快適な教育環境整備を行った。
- 4 中学校スクールバス運行業務委託料 10,173,800 円
 - (1) 沖郷中学校 3,393,600 円(臨時便 499,200 円含む。)
 - (2) 赤湯中学校 3,407,400 円(臨時便 345,600 円含む。)
 - (3) 宮内中学校 3,372,800 円(臨時便 435,200 円含む。)
- 5 学校保健関係業務
 - (1) 学校医及び学校薬剤師を委嘱し、生徒の健康管理に万全を期した。
 - (2) 日本スポーツ振興センターへの加入
 学校管理下の災害に対する災害共済給付制度に加入し、保護者の医療費の負担を軽減した。(給付件数138件、給付額654,443円)
- 6 定期健康診断の実施
 生徒及び教職員に健康診断を実施し、健康維持に努めた。

		受診人数(人)	事業金(円)
生徒	心電図検査	275	356,400
	貧血検査	856	647,136
	尿検査	856	212,288
	尿検査(二次)	29	7,192
	結核精密検査	0	0
教職員	定期健康診断	61	742,640

〔管理課, 学校教育課 細目: 02, 03, 04, 05, 19〕

教育振興費 歳出決算額 25,409,335 円

- 1 予算の配分により、学校行事経費、理科・技術科・家庭科等の実習費、備品の維持修繕等、教育の充実を図った。
- 2 各種団体、協議会等に補助金及び負担金を交付してその育成に努め教育向上を図った。
- 3 就学援助
経済的事由により就学困難な要保護・準要保護生徒及び特別支援教育就学生徒に対して、学用品費・学校給食費の就学援助を行い、義務教育の円滑な実施に努めた。
また、新入学時学用品等費を入学前に援助出来るよう要綱改正を行い、1月から2月に申請受付・審査をし、認定となった中学校入学予定者に3月中旬支給を実施した。

	認定人（人）	支給額(円)
要保護	2	0
準要保護	47	4,686,677
特別支援	16	652,425
平成29年度新入学予定者	14	329,700

- 4 南陽市中学校連合運動会の実施
「地域総合型教育」の一環として、市内中学校の生徒たちが、今後の学校生活を更に充実・発展させ、「自立の力」、「自治の力」を表現しながら互いに高めあう南陽市中学校連合運動会を5月17日に実施した。
この運動会では、生徒たちが一堂に会し、1つの目標に向かって、走競技、生徒活動、応援に一致団結して取り組んでいる。
(補助金 200,000 円)
- 5 南陽市中学生地域間交流セミナー事業
南陽市を外から見つめ直し、地域創生に向けた愛郷心を醸成すると共に、将来の南陽市を担う自立した人材を育成することを目的とし、市内中学校2年生12人を対象に、南陽市と異なる歴史や文化等を有する特色のある地域（沖縄県糸満市）との交流事業を実施した。1月19日（木）から2泊3日の行程で、現地中学生との交流や民泊体験等を実施した。
(補助金 2,000,000 円)

[管理課, 学校教育課 細目：01, 02, 03, 04, 07, 08]

第4項 幼稚園費	予算現額	141,924,000 円	決算額	121,367,832 円
第1目 幼稚園費	予算現額	141,924,000 円	決算額	121,367,832 円

幼稚園費 歳出決算額 58,129,513 円

- 1 私立幼稚園就園等の補助
市内在住園児（3歳～5歳）の保育料を減免するための補助金を交付し、保護者等の経済的負担を軽減することにより、幼児教育の振興を図った。
 - (1) 就園奨励費補助金 対象者 98人 交付額 14,091,600 円
 - (2) 子育て支援事業費補助金 対象者 9人 交付額 284,500 円
- 2 保健関係業務
 - (1) 幼稚園医及び薬剤師を委嘱し、園児の健康管理に万全を期した。
 - (2) 日本スポーツ振興センターへの加入
幼稚園管理下の災害に対する災害共済給付制度に加入し、保護者の医療費の負担を軽減した。(給付件数4件、給付額5,666 円)
- 3 南陽市立赤湯幼稚園の施設・設備の保守点検、修繕等を業者委託により実施した。

- (1) 修繕費
 - ア 職員トイレ修繕 32,000 円
 - イ その他 8 件 74,776 円
- (2) 工事費
 - ア 赤湯幼稚園教室 F F 式暖房機更新工事 238,820 円
 - イ その他工事 2 件 119,556 円

4 第3子以降保育料等無料化助成金

中学3年生以下の子どもを3人以上養育している保護者を対象に、諸条件により、幼稚園利用料に対する助成を行った。

- (1) 交付決定者数 20 人
- (2) 交付決定内容 赤湯幼稚園 6 人、つばめ幼稚園 14 人
- (3) 助成金交付確定額 2,469,736 円

[管理課, 学校教育課 細目 : 01, 03, 05, 07]

第5項 社会教育費	予算現額	409,963,000 円	決算額	378,142,526 円
第1目 社会教育総務費	予算現額	110,195,000 円	決算額	105,178,271 円

生涯学習費 歳出決算額 1,902,728 円

市民の生涯学習に対する関心の高まりと、社会教育に対する期待に応えるため、成人教育、青少年健全育成を推進すると共に、学習機会の提供、自主的活動への支援育成を図った。

- 1 社会教育推進体制の整備
 - 社会教育委員会の開催（2回開催 委員 10 人）
- 2 成人教育
 - (1) 成人式の開催（5月3日 文化会館 248 人出席）
 - (2) 市民大学講座の開催（8月20日～11月12日 6回講座 受講者延べ 150 人）
- 3 青少年教育と青少年健全育成事業
 - (1) 青少年育成市民会議への青少年育成推進事業補助
 - (2) 青少年補導センターの設置
 - (3) 青少年育成推進員(兼)補導員の設置（15 人）
 - (4) きらきら・E K U B O キッズ事業開催
（5月28日～3月4日 7回講座 会員 50 人 ジュニア・サポーター 25 人）
- 4 家庭教育支援事業
 - (1) 幼児共育ふれあい広場

7月30日	赤湯幼稚園	210 人
11月19日	吉野児童館	40 人
12月10日	沖郷公民館	18 人
12月17日	赤湯公民館	39 人
 - (2) やまがた子育て講座 11月23日 赤湯小学校 213 人
- 5 社会教育団体の育成援助
 - (1) 市 P T A 連合会への支援
 - (2) 市子供会育成会連絡協議会への支援

[社会教育課 細目 : 01, 03, 17, 18]

地域集会施設整備事業補助金 歳出決算額 6,190,000 円

地域活動の中心になる自治会公民館の整備支援を図った。

- 新築 若狭郷屋（駐車場整備） 5,000,000 円
- 補修 宮崎（トイレ修繕） 1,000,000 円
- 補修 桜木町（屋根修繕） 190,000 円

[社会教育課 細目 : 05]

放課後子どもプラン推進事業費（放課後子供教室）	歳出決算額	11,573,072 円
文部科学省補助事業。厚生労働省（放課後児童クラブ）と連携し、小学生児童の放課後や週末等の安全で健やかな居場所をつくる放課後子ども教室を開設し、総合的な放課後対策を図った。 放課後子供教室の実施 1 放課後子ども教室の開催 （沖郷小学校：160回、梨郷小学校区：1回、赤湯小学校区：7回、宮内小学校：8回、漆山小学校：8回、荻小学校：10回） 2 コーディネーター（各1人）の配置 3 教育活動推進員、教育活動サポーターの配置 〔社会教育課 細目：26〕		

学校支援地域本部事業費	歳出決算額	911,226 円
文部科学省補助事業。地域住民による学校支援ボランティア活動を推進し学校と地域の連携組織の構築を図り、地域の教育力向上を促す。沖郷中学校区を対象に実施し、地域と学校の調整役として地域コーディネーターを配置しながら、教員の負担軽減を図り子どもと向き合う時間の拡充を図った。 南陽市学校支援地域本部事業 1 南陽市学校支援地域本部実行委員会の設置 2 地域コーディネーターの配置（1人） 3 本部全体会、講演会、研修会、地域懇談会、事務局会の開催 4 学校支援地域ボランティアの活動 （登校時の声かけ、読み聞かせ、図書修理、花壇整備、農業、ミシン等 延べ760人） 〔社会教育課 細目：16〕		

青年教育推進事業費	歳出決算額	1,000,000 円
青年活動のさらなる実践力養成と地域定着を図るとともに、地域・人とを結ぶ青年ネットワークの広域形成を推進した。 1 青年教育推進事業実行委員会の設置：委員8人 実行委員会 8回開催 2 リーダー育成・組織化事業：イベントの運営や新たな青年の発掘をするため様々な事業を実施した。 (1) 10月1日 親子ふれあい祭り 参加者 25人 来場者 200人 (2) 1月18日スポーツ交流会 参加者 40人 (3) 7月1日 成人式OB会 参加者 6人 (4) 高校生「まちとーく」 1～3月 南陽高校に出向いて高校生から日常や地域の思い、将来の夢・目的などをヒアリング形式で実施。 3 ふるさと若者ネットワーク事業（広域交流） 地域活動情報交流、地域資源の再確認、モチベーションの向上のため、南陽市以外の若者と学習と交流を深める。 北塩原村青年グループ交流会（10月1日親子ふれあい祭り、2月18日裏磐梯雪まつり エコナイトファンタジー） 4 地域学「花笠大作戦」：花笠音頭を学び、花笠まつりへの参加を通して伝統文化への理解を深め、文化の継承と地域での取り組みについて考える。		

52人参加。(講師 尾花沢市観光物産協会 花笠踊り指導 阿部かおる氏)

(1) 学習会(事前学習) 5回(事後学習) 1回

(2) 発表会「チーム青年教育・花笠プロジェクト」 山形花笠まつりパレード

5 各青年団体の活動状況(市関係)

- ・「HOPE」 親子ふれあい祭り、子ども・若者育成支援強調月間キャンペーン及び「おてつだいぬり絵キャンペーン及び表彰式」、置賜地区青年による持続可能な地域づくり推進事業高校生ワークショップ事例発表、クリスマス♡だがしや楽校
- ・「Am遊's」 親子ふれあい祭り、クリスマスケーキをつくろう 2016～親子でパティシエ体験～
- ・「んだがや」 親子ふれあい祭り
- ・「米部」 親子ふれあい祭り、沖郷中学校稲作指導
- ・「かぼちゃプロジェクト」 親子ふれあい祭り、放課後子供教室

[社会教育課 細目:19]

第2目 公民館費

予算現額

126,326,000 円

決算額

118,330,144 円

公民館事業諸経費

歳出決算額

120,384,227 円

市民一人ひとりが生涯にわたって潤いと生きがいをもって充実した生活を営むことができるよう、豊かで活力のある地域づくりを図り、生涯学習社会の実現を目指し、社会教育振興のため、各種学習の拠点となる社会教育施設の充実に努めた。

また、各地区公民館が、地域住民活動の拠点となるよう推進を図った。

1 公民館体制の充実と関係機関団体との連携事業

(1) 地区公民館運営委員会の開催(各館 年6回)

(2) 視聴覚教材貸出の推進

(3) 地区公民館へ地域づくり事業推進交付金の交付

ア 事業費 : 10,000,000 円

イ 維持管理費 : 8,012,000 円

(4) 社会教育関係団体との連携

(5) 公民館職員の研修

(6) 公民館利用者数 梨郷公民館 6,463 人 赤湯公民館 39,896 人

中川公民館 4,899 人 漆山公民館 8,655 人

宮内公民館 13,289 人 金山公民館 5,611 人

2 生涯学習活動等事業

学級、講座、研修会の開催

ア 社会教育関係職員初任者研修会、公民館職員研修会

イ 社会参加促進事業 (各地区公民館にて高齢者講座等の開催)

3 社会教育関係団体の育成

市連合婦人会への指導

4 地域づくり事業

(1) 地区公民館との連携

(2) 地域内バス運行事業

・北部地区交通対策事業

利用者数 : 13,297 人

市補助金 : 7,129,001 円 地区負担金 : 1,000,000 円、利用者負担金 : 1,265,640 円

・西部地区バス運行事業

利用者数 : 7,609 人

市補助金 : 4,834,309 円 利用者負担金 : 1,635,500 円

・中川地区バス運行事業

利用者数 : 7,016 人

市補助金 : 4,732,387 円、利用者負担金 : 1,487,400 円

(3) 男女共同参画の推進

- 5月23日～2月24日 第30～36回えくぼ女性ネットワーク会議開催
10月12日 知事のほのぼの訪問 35人参加
えくぼ女性ネットワーク会議活動パネル展同時開催
10月21日 えくぼ女性ネットワーク会議研修視察 14人参加
11月12日 ファザーリング全国フォーラム in やまがた 4人参加
11月23日 男女共同参画フェスティバル講演会 1人参加
2月16日 H29 男女共同参画週間キャッチフレーズ募集記事市報掲載
2月25日 置賜地域男女共同参画講座 小野卓也氏 講演会 4人参加
3月31日 第二次男女共同参画なんようプラン策定

(4) 人材育成事業 地域におけるシニア世代活性化推進事業の展開

(5) コミュニティ助成事業

吉野町上町内会 2,500,000円 (コミュニティ活動備品購入)

5 地区公民館ふるさとづくり事業

- (1) 夏祭り、盆踊り大会、文化祭の開催
(2) 敬老会、新春懇談会の開催
(3) 公民館だよりの発行

6 地区スポーツ振興事業

- (1) 市民運動会の開催
(2) 地区内スポーツ行事の開催

7 施設管理事業

- (1) えくぼプラザ管理業務委託 10,945,800円
(2) 宮内公民館清掃業務委託 561,600円
(2) 中川公民館吹抜ボード・クロス貼工事 299,160円
(3) 中川公民館大会議ガラスドア修繕工事 724,680円
(4) 梨郷公民館ホール空調機器設置工事 (平成29年度への繰越) 1,350,000円
(5) 公民館公用車整備 (平成29年度への繰越) 2,950,000円

8 結婚推進事業 1,600,000円

- (1) 結婚推進室活動支援、結婚相談会 (毎月第3火・木曜日開催)
(2) 結婚アドバイザー情報交流会毎月開催 (毎月第1木曜日開催)
(3) 他市町結婚アドバイザーとの情報交換会
7月14日 置賜地区二市一町結婚情報交流会 (長井市)
南陽市 (12人)・長井市 (11人)・白鷹町 (10人) 参加
やまがた縁結びたいプロフィール交換会毎月参加
(4) 南陽市結婚推進室・長井市婚活サポート委員会・白鷹町婚活サポート委員会
合同企画婚活イベント実施
11月20日『魅力upセミナー+婚活パーティー』長井市タスビル
男性申込23人中抽選12人 女性8人 カップル3組成立
(5) 結婚推進室企画婚活イベント実施
12月10日『三羽のうさぎと幸せさがし縁結び』『自分磨き講座』熊野大社證誠殿
男性申込26人中抽選12人 女性12人 カップル6組成立
2月4日『ハイジアで幸せさがし縁結び』ハイジアパーク南陽
男性申込49人中抽選15人 女性15人 カップル4組成立
(6) なんよう婚活Oh!縁団 企業間交流イベント参加事業所募集
(7) やまがた縁結びたい情報登録 (南陽市結婚推進室登録同意者)
(8) やまがた出会いサポートセンター加入
(9) 南陽市結婚推進室たより発行6回
お見合い件数16件 成婚5組

[社会教育課 細目: 01, 02, 11, 14, 17, 20, 24, 26]

第3目 図書館費

予算現額

15,837,000 円

決算額

15,603,314 円

図書館事業諸経費

歳出決算額

15,603,314 円

1 図書館協議会 3 回開催

2 図書館資料の充実

資料購入 2,040 冊 (うち児童書 603 冊)

寄 贈 587 冊 (うち児童書 34 冊)

計 2,627 冊 (うち児童書 637 冊)

図書購入費 2,814,941 円 (雑誌を除く)

3 蔵書冊数 88,544 冊 (うち A V 1,259 本)

4 登録者及び利用者数

登 録 者 数 (人・団体)			利 用 者 数 (人)		
一 般	児 童	合 計	一 般	児 童	合 計
15,448	1,404	16,852	23,940	5,996	29,936

5 貸出数

図書 103,193 冊 (一般 60,618 冊、児童書 42,575 冊)

A V 3,518 本

6 子どもの読書推進事業

お話し会、お楽しみ会 毎週土曜日実施 50 回開催

7 図書館ボランティアの受入

12 人登録。主に平日の活動で、図書の返却作業、書架の図書整理等に従事。

〔社会教育課 細目：01, 02〕

第4目 結城豊太郎記念館費

予算現額

11,068,000 円

決算額

10,696,833 円

結城豊太郎記念館管理運営事業諸経費

歳出決算額

10,696,833 円

結城豊太郎氏遺品の展示及び収蔵品の調査整備を進め、適切な博物館運営を実施した。
結城豊太郎氏の遺徳を顕彰し、市民の博物館として更なる充実に努めた。

1 職員体制 嘱託館長 1 人、嘱託職員 2 人

2 企画展 (年 4 回)、土曜自由塾 (年 7 回) 記念館主催講座 (全 6 回)、

結城豊太郎記念館まつり (年 4 回)、子ども論語塾 (全 3 回)

3 結城豊太郎記念館だよりの発行 (月 2 回 140~163 号)

4 結城豊太郎先生顕彰活動推進員の設置 (5 人 任期 2 年)

5 入館者数 3,103 人 来館者数 5,024 人

6 「結城豊太郎記念館友の会」への支援 (会員 85 人)

7 中学生ふるさとづくり作文コンクールの開催

〔社会教育課 細目：02, 03, 04〕

第5目 文化振興費

予算現額

102,872,000 円

決算額

91,271,319 円

芸術文化振興事業費

歳出決算額

3,482,620 円

1 芸術文化の振興

(1) 南陽市芸術文化協会補助金

(2) 文化振興基金へ運用益積立

2 第 25 回えくぼ絵画展開催事業

芸術文化の振興及び生涯学習の推進を図り、創造活動の奨励と美術鑑賞の場として開催した。また、幼児の部の同時開催や、市内小中学生の優秀作品も展示することで、多くの市民に絵画に親しんでもらった。

会期：7 月 13 日(水)～18 日(月) 会場：南陽市文化会館

応募点数：一般の部 83 点(展示は 93 点) 幼児の部 255 点

最優秀賞：齋藤秀一 氏(米沢市)「ぶな」

3 市史編さん編集資料出版事業

古文書資料調査及び市史編さん資料の刊行

(1) 市史編さん資料及び古文書資料調査に係る業務委託

(2) 市史編さん資料第 46 号の編集、発刊 180 部

4 小関賢一画伯作品展

南陽市宮内出身の画家で、日展で 25 回入選、会友として活躍した小関賢一画伯の絵画を広く市民に鑑賞していただくための作品展を、赤湯公民館、宮内公民館において巡回展示。

5 市内中学校合同「狂言鑑賞会」11 月 9 日実施。

6 山形ふるさと塾形成事業

赤湯北町の農家の間で江戸時代から明治の初めに各地で芝居が流行った頃から始まった「白竜ばやし」を今後も次世代に継承していく活動と、この伝統芸能を守っていくための支援を行った。

〔社会教育課 細目：01, 02, 03, 04, 08〕

文化会館管理運営費

歳出決算額

87,788,699 円

文化会館管理運営事業

1 施設管理運営

南陽市文化会館の設置及び管理に関する条例(平成 27 年条例第 3 号)に基づき、文化会館施設の管理運営を行った。

2 会館自主事業

南陽市文化会館自主事業実行委員会を組織し、会館の主催事業を 6 事業実施した。

(1) 舞台「頭痛肩こり樋口一葉」平成 28 年 9 月 17 日(土)

(2) 劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」平成 28 年 10 月 9 日(日)

(3) 公共ホール音楽活性化事業「ブラック・ボトム・ブラスバンド」

平成 28 年 12 月 1 日(木)～4 日(日)

(4) NHK 公開放送「北国からのメッセージ」平成 29 年 2 月 25 日(土)

(5) 山形交響楽団ユアタウンコンサート 平成 29 年 2 月 17 日(金)

(6) 舞台「御守護判定人と七人の守護霊」平成 29 年 3 月 5 日(日)

〔みらい戦略課 細目：11〕

第 6 目 文化財保護費

予算現額

4,616,000 円

決算額

3,596,662 円

文化財保護諸経費

歳出決算額

3,596,662 円

文化財の保護、保存、活用等のための諸事業の実施

1 文化財の保護、保存等

(1) 市文化財保護審議会の開催(2 回)

(2) 国の特別天然記念物『カモシカ』の保護作業 死体処理 6 件

(3) 文化財防火訓練の実施 平成 29 年 1 月 26 日(木) 熊野大社

- (4) 国指定・稲荷森古墳の管理活用事業 指定地管理等活用に努めた。
 (5) 県指定・妹背の松の薬剤散布、松枯防止薬剤樹幹注入ほか、各種指定文化財の管理と活用
 (6) 無形文化財保存団体（1団体）への補助金交付
 (7) 岩部山三十三観音環境整備事業

2 文化財の整備と活用等

白竜湖が「未来に伝える山形の宝」に登録され、文化財を保存・活用する取り組みを推進することになったことから、白竜湖調査及び看板の設置、地域学習活用のための冊子を作成した。

〔社会教育課 細目：01, 02, 04, 05, 12〕

第7目 埋蔵文化財調査費 予算現額 14,249,000 円 決算額 12,801,531 円

埋蔵文化財分布調査事業費 歳出決算額 523,111 円

埋蔵文化財の調査、保護、活用を図るための諸事業の実施

1 埋蔵文化財の調査、保護等

埋蔵文化財分布調査事業

遺跡分布調査（踏査・試掘・立会）の実施と遺跡保護のための開発調整等を行った。

2 埋蔵文化財の活用と周知及び調査協力等

体験学習や教材としての資料貸出しや、わがまちの歴史と文化財展を開催し、活用と周知に努めた。

〔社会教育課 細目：01〕

埋蔵文化財発掘調査事業費 歳出決算額 6,645,393 円

埋蔵文化財の緊急発掘調査を行った。

岩屋堂遺跡発掘調査事業

〔社会教育課 細目：07〕

埋蔵文化財発掘調査報告書作成事業費 歳出決算額 5,633,027 円

埋蔵文化財の活用と環境整備を図るための諸事業の実施

埋蔵文化財保護のための基本資料の整理と活用のための資料作成を行った。

埋蔵文化財発掘調査報告書等を作成した。

沢田遺跡

遺跡分布調査報告書（5）

南森測量調査報告書

〔社会教育課 細目：08〕

第8目 夕鶴の里管理費 予算現額 20,228,000 円 決算額 18,610,369 円

夕鶴の里管理運営事業費 歳出決算額 18,498,043 円

来館者への民話口演及び民話、民俗関連の各種事業及び講座を積極的に展開し、博物館としての適切な運営に努めた。

1 職員体制 館長1人、嘱託3人

2 年間来館者数 12,141人

3 民話口演回数 512回

- 4 民話出前講座 68 回
- 5 機織り体験 224 人
- 6 そば打ち体験 110 人
- 7 昔の遊び体験 46 人
- 8 第 17 回民話まつり 10 月 2 日(日) 191 人
「民話」という文化遺産を後世に残していくことや「語りの文化」を振興するために語る場、聞く場を多くの人に提供するため、島根県の多勢久美子さん（元民話会ゆうづる）を迎え実施した。
- 9 夕鶴の里友の会育成事業 研修旅行、第 14 回民話の語り駅伝、子どもまつりの開催
- 10 まゆの里推進会議（産業史保存継承事業）
「蚕の飼育」市内 9 施設「染め織り体験学習」参加者 29 人
登録有形文化財(建造物)に係る調査業務委託事業
市内の養蚕・製糸業に係る建造物について、調査を実施に文化庁への登録の具申を実施。
市内 2 施設。(山形県蚕糸業会からの助成事業)
- 11 社会人育成山形学講座の開催
6～7 月に県内の大学生が体験学習を通して山形県の魅力を理解し、多面的な成長を育むための講座の開催。
- 12 施設修繕
展示関係の備品の修繕、ボイラー、誘導灯修繕他

〔社会教育課 細目：01, 02, 08〕

民話語り部養成講座開催事業費	歳出決算額	112,326 円
-----------------------	--------------	------------------

次代を担う語り部を養成するため、6 月から 7 月の計 8 回の講座を開催。
受講生（大人 3 人 小学生 7 人、計 10 人）。延べ 8 回指導。
会期中夕鶴の里語り部ホールに於いて、公開講座を開催。また、要請のあった漆山小学校、中川小学校に出向いて、語りを指導する出前講座を 7 回開催。

〔社会教育課 細目：06〕

第 6 項 保健体育費	予算現額	132,331,000 円	決算額	107,738,199 円
第 1 目 保健体育総務費	予算現額	29,880,000 円	決算額	28,024,893 円

保健体育総務諸経費	歳出決算額	10,903,615 円
------------------	--------------	---------------------

保健体育総務事務費		
1 負担金、補助金及び交付金		
(1) 山形県スポーツ振興 21 世紀協会負担金		1,064,235 円
(2) 南陽市体育協会補助金		1,350,000 円
(3) 南陽市スポーツ推進委員協議会補助金		267,000 円
(4) さわやかマラソン大会補助金		1,000,000 円
10 月 10 日（体育の日） 延べ 1,999 人の参加		
(5) スポーツフェスティバル事業補助金		560,128 円
6 月 26 日（日） 本大会 4 コース延べ 169 人の参加		
(6) 第 61 回山形県縦断駅伝競走大会負担金		5,000 円
2 選手強化対策事業補助金		2,909,000 円
全国大会・東北大会参加出場助成、体育協会加盟団体活動補助、 スポーツ少年団活動補助、生涯スポーツ活動費を含む		
3 各種大会等誘致事業費		
平成 29 年度インターハイ開催準備事業		647,648 円
5 月 26 日 南陽市実行委員会設立		

「2016 情熱疾走 中国総体」ソフトボール競技視察及び競技種目別ポスター原画選考等を実施し、関係団体と連携して開催準備を進める。

[社会教育課 細目：01, 03, 05, 09]

第2目 体育施設費 予算現額 102,451,000 円 決算額 79,713,306 円

体育施設諸経費 歳出決算額 73,677,872 円

市民体育館をはじめ、市内の体育施設の管理運営については、これまでに引き続き平成 27 年度から指定管理者（南陽市体育協会）が管理運営を行っている。市民が心身ともに健康で生きがいのある生活を営むことができる運動プログラム（各種スポーツ教室事業）の提供と、気軽にスポーツが楽しめる活動プログラム（スポーツ教室以外の各種自主事業）の提供を行った。

また、ライフル射撃場については、県ライフル射撃協会が指定管理者の指定を受け、管理を行っている。

1 体育施設の管理運営 67,599,942 円

施 設 名	開設期間	延人数
赤湯市民体育館	年 間	6,567 人
南陽市武道館	年 間	3,397 人
市民体育館（トレ除く）	年 間	97,079 人
トレーニングルーム	年 間	11,181 人
総合公園	4 月～11 月	2,111 人
向山公園（野球場）	4 月～11 月	2,620 人
（ソフト場）	4 月～11 月	5,459 人
ライフル射撃場	年 間	1,836 人
南陽市民プール	7 月～ 8 月	5,731 人
沖郷体育館	年 間	9,711 人
スポーツ教室	年 間	13,013 人

2 体育施設の整備

- | | |
|------------------------|-------------|
| (1) 南陽市民プール漏水補修工事 | 1,890,000 円 |
| (2) 沖郷体育館屋根雨漏り（外部）補修工事 | 351,000 円 |
| (3) 南陽市武道館屋根塗装工事 | 1,047,600 円 |
| (4) 競技用トランポリン設置 | 1,663,200 円 |

3 生涯スポーツの振興

- | | |
|--------------------------|-----------|
| (1) 南陽市民大運動会各地区大会 | 419,394 円 |
| 8 月 28 日（日）赤湯、沖郷、梨郷地区 | |
| 9 月 4 日（日）宮内、漆山、金山、吉野地区 | |
| (2) 陸上教室（ジュニア向け、一般向け） | 50,000 円 |
| (3) ジュニアスキー教室 | 35,000 円 |
| (4) 第 32 回市民なわとび大会 | 223,761 円 |
| 1 月 21 日（土） 延べ 1,532 人参加 | |

[社会教育課 細目：01, 02]

第7項 学校給食費	予算現額	133,972,000 円	決算額	128,554,694 円
第1目 学校給食費	予算現額	133,972,000 円	決算額	128,554,694 円

学校給食費	歳出決算額	47,942,589 円
-------	-------	--------------

1 安心安全な学校給食の提供

(1) 南陽市学校給食センター

「南陽市学校給食センター」では、宮内小・宮内中・沖郷小・沖郷中・漆山小・梨郷小に加え、平成28年4月から荻小・吉野児童館に給食を提供した。(合計8施設、約1,700食)

(2) 赤湯小学校調理場 (赤湯小学校：約600食、赤湯中学校：約360食)

(3) 中川小学校調理場 (中川小学校：約70食、中川児童館分)

2 給食施設・設備の維持管理

(1) 学校給食調理等業務委託 (赤湯小) 19,764,000 円

(2) 給食厨房機器等点検委託 1,869,048 円

(3) 細菌検査委託料 181,437 円

(4) 下水道除害施設管理委託 1,101,600 円

(5) 蒸気ボイラー保守点検委託 513,216 円

(6) ごみ収集処理業務委託 621,108 円

(7) 施設管理業務委託 659,772 円

(8) 無人化警備委託 129,600 円

3 第3子以降学校給食費無料化助成金 (平成28年度新規事業)

現に3人以上子どもを有している保護者を対象に、諸条件により、学校給食費に対する助成を行った。

(1) 交付決定者数 決定74人 却下28人 計102人

(2) 交付決定内容 100%助成52人、50%助成10人、25%助成12人

(3) 助成金交付確定額 2,886,112 円

〔管理課 細目：02,04〕

第11款 災害復旧費	予算現額	109,977,000 円	決算額	65,710,853 円
第1項 農林水産施設災害復旧費	予算現額	23,949,000 円	決算額	4,989,600 円
第1目 農業用施設災害復旧費	予算現額	18,015,000 円	決算額	4,976,640 円

農業施設補助災害復旧事業費	歳出決算額	4,976,640 円
平成26年7月発生の豪雨で被災した頭首工の災害復旧工事を実施 織機川河川災害関連工事に伴う附帯工事負担金（繰越明許分：梨郷堰）	1件	4,976,640 円
〔農林課 細目：01〕		

第2項 公共土木施設災害復旧費	予算現額	86,028,000 円	決算額	60,721,253 円
第1目 公共災害復旧費	予算現額	67,957,000 円	決算額	46,827,053 円

公共土木施設災害復旧事業費	歳出決算額	46,827,053 円
1 公共土木施設災害復旧工事費（繰越明許）	43,157,160 円	
2 測量・設計委託料（繰越明許）	1,944,000 円	
3 人件費、需用費等（繰越明許）	1,725,893 円	
〔建設課 細目：01〕		

第2目 単独災害復旧費	予算現額	18,071,000 円	決算額	13,894,200 円
-------------	------	--------------	-----	--------------

単独災害復旧事業費	歳出決算額	13,894,200 円
1 小災害復旧工事費	13,595,040 円	
2 測量・設計委託料	299,160 円	
〔建設課 細目：01〕		

第12款 公債費	予算現額	1,483,980,000 円	決算額	1,415,517,862 円
第1項 公債費	予算現額	1,483,980,000 円	決算額	1,415,517,862 円
第1目 元金	予算現額	1,272,969,000 円	決算額	1,261,618,458 円

市債元金償還金	歳出決算額	1,261,618,458 円
長期債元金償還金		
償還額	1,256,118,458 円	
繰上償還額	5,500,000 円	
〔財政課 細目：01,02〕		

第2目 利子	予算現額	211,000,000 円	決算額	153,899,404 円
--------	------	---------------	-----	---------------

市債等利子償還金	歳出決算額	153,899,404 円
長期債償還利子	153,899,404 円	
〔財政課 細目：01〕		

第13款 諸支出金	予算現額	56,000 円	決算額	55,276 円
第1項 土地開発基金費	予算現額	56,000 円	決算額	55,276 円
第1目 土地開発基金費	予算現額	56,000 円	決算額	55,276 円

土地開発基金繰出金	歳出決算額	55,276 円
土地開発基金運用益繰出金	55,276 円	
〔財政課 細目：01〕		

3 特別会計の主要な施策の成果

国民健康保険特別会計

財産区特別会計

育英事業特別会計

介護保険特別会計

後期高齢者医療特別会計

○ 南陽市国民健康保険特別会計（事業勘定）

第1款 総務費	予算現額	96,168,000 円	決算額	91,265,597 円
第1項 総務管理費	予算現額	85,018,000 円	決算額	81,255,718 円
第1目 一般管理費	予算現額	82,667,000 円	決算額	78,904,792 円

国保事務諸経費	歳出決算額	78,904,792 円
---------	-------	--------------

被保険者の状況（年度平均）

項 目	27 年度	28 年度
一 般	7,002 人	6,783 人
退 職	495 人	314 人
計	7,497 人	7,097 人
世 帯 数	4,250 世帯	4,117 世帯

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2目 連合会負担金	予算現額	96,168,000 円	決算額	91,265,597 円
------------	------	--------------	-----	--------------

連合会負担金	歳出決算額	2,350,926 円
--------	-------	-------------

山形県国民健康保険団体連合会への負担金

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2項 徴税費	予算現額	9,872,000 円	決算額	9,202,457 円
第1目 賦課徴収費	予算現額	9,872,000 円	決算額	9,202,457 円

賦課徴収費	歳出決算額	9,202,457 円
-------	-------	-------------

収納率向上のため、平成28年度国民健康保険税収納率向上特別対策事業に取組み、下記の特別対策事業を推進してきた。

- 1 滞納整理強化月間（4月、5月、7月、12月、3月）を定め以下の取組みを行った。
 - (1) 文書での催告
 - (2) 夜間・休日電話催告
 - (3) 休日納税相談
- 2 滞納処分強化（納税指導に応じない滞納者の財産の差押及び差押財産の換価）
- 3 7月23日から24日の2日間、過年度分未納者207人を対象に納税相談を開催し、未納者対策を実施した。（電話連絡又は来庁者75人、納税額1,894,150円）
- 4 収納事務事業
 - (1) 口座振替推進事業
 - ア 口座振替納税について、金融機関と連携して推進に努めた。
 - イ 来庁者及び訪問指導時に、口座振替加入の呼びかけを行い、口座振替加入率の向上に努めた。
 - (2) 収納状況
 - ア 収納実績

	収入済額	収納率
現年度課税分	751,426,336 円	97.40%
滞納繰越分	29,516,069 円	15.56%
合 計	780,942,405 円	81.25%

イ 滞納処分の状況

(7) 督促状発送件数 4,815 件

(4) 差押状況

	差押件数	換価件数	換価人数	換価額
不動産	5 件	0 件	0 人	0 円
債権（預金等）	346 件	261 件	81 人	10,367,848 円
債権（国税還付金）	19 件	19 件	19 人	385,390 円
合 計	370 件	280 件	100 人	10,753,238 円

〔税務課 細目：01〕

第3項 運営協議会費 予算現額 367,000 円 決算額 230,989 円

第1目 運営協議会費 予算現額 367,000 円 決算額 230,989 円

国保運営協議会諸経費 歳出決算額 230,989 円

1 事務諸経費	160,429 円
(1) 報酬（国保運営協議会委員報酬9人）	126,000 円
(2) 旅費（置賜地区運協委員研修会）	10,027 円
(3) 需用費	24,402 円
2 負担金補助及び交付金	70,560 円
(1) 県国保運営協議会連絡会会員負担金	35,560 円
(2) 会議研修会負担金	35,000 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第4項 趣旨普及費 予算現額 911,000 円 決算額 576,433 円

第1目 趣旨普及費 予算現額 911,000 円 決算額 576,433 円

国保事業趣旨普及費 歳出決算額 576,433 円

後発医薬品利用啓発経費等

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2款 保険給付費 予算現額 2,581,477,000 円 決算額 2,358,386,642 円

第1項 療養諸費 予算現額 2,244,884,000 円 決算額 2,062,941,195 円

第1目 一般被保険者療養給付費 予算現額 2,079,217,000 円 決算額 1,949,170,076 円

一般被保険者療養給付費 歳出決算額 1,949,170,076 円

一般被保険者の保険給付費（現物給付）

1 被保険者数	6,783 人（年度平均）
2 レセプト件数	126,426 件
3 給付額	1,949,170,076 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2目 退職被保険者等療養給付費 予算現額 140,455,000 円 決算額 93,592,023 円

退職被保険者等療養給付費 歳出決算額 93,592,023 円

退職被保険者等の保険給付費（現物給付）

1 被保険者数	314 人（年度平均）
---------	-------------

2	レセプト件数	6,394 件
3	給付額	93,592,023 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第3目 一般被保険者療養費 予算現額 16,286,000 円 決算額 12,865,063 円

一般被保険者療養費 歳出決算額 12,865,063 円

一般被保険者の柔道整復師による施術、コルセット等の補装具等に対する療養費の支給

1	支給件数	2,095 件
2	支給額	12,865,063 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第4目 退職被保険者等療養費 予算現額 1,324,000 円 決算額 425,332 円

退職被保険者等療養費 歳出決算額 425,332 円

退職被保険者の柔道整復師による施術、コルセット等の補装具等に対する療養費の支給

1	支給件数	98 件
2	支給額	425,332 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第5目 審査支払手数料 予算現額 7,602,000 円 決算額 6,888,701 円

診療報酬審査支払手数料 歳出決算額 6,888,701 円

山形県国民健康保険団体連合会へ診療報酬明細書（レセプト）の内容点検を委託し、その手数料及びレセプト電算処理システム手数料の支払

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2項 高額療養費 予算現額 320,584,000 円 決算額 284,491,247 円
第1目 一般被保険者高額療養費 予算現額 292,932,000 円 決算額 266,006,825 円

一般被保険者高額療養費 歳出決算額 266,006,825 円

被保険者の自己負担の軽減を図るため、自己負担限度額を超えた分について、一般被保険者に高額療養費として給付

1	支給件数	4,659 件
2	給付額	266,006,825 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2目 退職被保険者等高額療養費 予算現額 27,052,000 円 決算額 18,404,200 円

退職被保険者等高額療養費 歳出決算額 18,404,200 円

被保険者の自己負担の軽減を図るため、自己負担限度額を超えた分について、退職被保険者等に高額療養費として給付

1	支給件数	187 件
2	給付額	18,404,200 円

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第3目 一般被保険者高額 介護合算療養費	予算現額	300,000 円	決算額	80,222 円
-------------------------	------	-----------	-----	----------

一般被保険者高額介護合算療養費		歳出決算額	80,222 円
自己負担の軽減を図るため、同一世帯で医療保険と介護保険の両方を利用し、自己負担額が一定の合計額を超えた分について一般被保険者高額介護合算療養費として給付			
1 支給件数	4 件		
2 支給額	80,222 円		
〔すこやか子育て課 細目：01〕			

第4項 出産育児諸費	予算現額	12,607,000 円	決算額	8,404,200 円
第1目 出産育児一時金	予算現額	12,600,000 円	決算額	8,400,000 円

出産育児一時金		歳出決算額	8,400,000 円
被保険者の出産に対して出産育児一時金を支給			
〔すこやか子育て課 細目：01〕			

第5項 葬祭諸費	予算現額	3,400,000 円	決算額	2,550,000 円
第1目 葬祭費	予算現額	3,400,000 円	決算額	2,550,000 円

葬祭費		歳出決算額	2,550,000 円
被保険者の死亡に対して葬祭費を支給			
〔すこやか子育て課 細目：01〕			

第3款 後期高齢者支援金等	予算現額	385,988,000 円	決算額	385,966,177 円
第1項 後期高齢者支援金等	予算現額	385,988,000 円	決算額	385,966,177 円
第1目 後期高齢者支援金	予算現額	385,938,000 円	決算額	385,937,485 円

後期高齢者支援金		歳出決算額	385,937,485 円
後期高齢者医療制度に係る保険者負担分として医療費拠出金を支出			
〔すこやか子育て課 細目：01〕			

第2目 後期高齢者関係 事務費拠出金	予算現額	50,000 円	決算額	28,692 円
-----------------------	------	----------	-----	----------

事務費拠出金		歳出決算額	28,692 円
社会保険診療報酬支払基金が行う、後期高齢者医療拠出金業務に要する事務費用として、同基金に支出			
〔すこやか子育て課 細目：01〕			

第4款 前期高齢者納付金等	予算現額	588,000 円	決算額	272,129 円
第1項 前期高齢者納付金等	予算現額	588,000 円	決算額	272,129 円
第1目 前期高齢者納付金	予算現額	538,000 円	決算額	244,287 円

前期高齢者納付金	歳出決算額	244,287 円
----------	-------	-----------

前期高齢者（65 歳から 74 歳まで）の偏在による保険者間の負担の不均衡を調整するため、前期高齢者加入率に応じて社会保険診療報酬支払基金に納付

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2目 前期高齢者関係 事務費拠出金	予算現額	50,000 円	決算額	27,842 円
-----------------------	------	----------	-----	----------

前期高齢者関係事務費拠出金	歳出決算額	27,842 円
---------------	-------	----------

前期高齢者医療事務に要する費用として、同基金に支出

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第5款 老人保健拠出金	予算現額	50,000 円	決算額	14,259 円
第1項 老人保健拠出金	予算現額	50,000 円	決算額	14,259 円
第1目 老人保健事務費拠 出金	予算現額	50,000 円	決算額	14,259 円

老人保健事務費拠出金	歳出決算額	14,259 円
------------	-------	----------

社会保険診療報酬支払基金が行う、老人保健業務に要する事務費及び市町村の審査支払業務に要する事務費として、同基金に支出

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第6款 介護納付金	予算現額	164,336,000 円	決算額	164,335,165 円
第1項 介護納付金	予算現額	164,336,000 円	決算額	164,335,165 円
第1目 介護納付金	予算現額	164,336,000 円	決算額	164,335,165 円

介護納付金	歳出決算額	164,335,165 円
-------	-------	---------------

国保加入介護保険第2号被保険者の介護給付費納付金を支出

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第7款 共同事業拠出金	予算現額	925,927,000 円	決算額	925,844,524 円
第1項 共同事業拠出金	予算現額	925,927,000 円	決算額	925,844,524 円
第1目 共同事業医療費拠 出金	予算現額	98,098,000 円	決算額	98,019,787 円

高額医療費共同事業拠出金	歳出決算額	98,019,787 円
--------------	-------	--------------

医療費が 80 万円を超える高額医療に対し、実績に応じて保険者に交付する共同事業のための拠出金として支出

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第4目 保険財政共同安定化事業拠出金 予算現額 827,825,000 円 決算額 827,824,114 円

保険財政共同安定化事業拠出金	歳出決算額	827,824,114 円
医療費の増減に備えた財政の安定化を図るための共同事業拠出金として支出		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

第8款 保健事業費 予算現額 21,380,000 円 決算額 18,185,963 円
 第1項 特定健康審査等事業費 予算現額 18,382,000 円 決算額 15,524,163 円
 第1目 特定健康診査等事業費 予算現額 18,382,000 円 決算額 15,524,163 円

特定健康診査事業諸経費	歳出決算額	15,524,163 円
40 歳以上の国保被保険者を対象とした特定健康診査等に対する、健康診断料等を支出した。		
1 特定健康診査受診者数 2,199 人		
2 特定保健指導		
動機づけ支援対象者 182 人 参加者 108 人		
積極的支援対象者 78 人 参加者 11 人		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

第2項 保健事業費 予算現額 2,998,000 円 決算額 2,661,800 円
 第1目 保健衛生普及費 予算現額 2,185,000 円 決算額 1,884,200 円

保健衛生普及事業諸経費	歳出決算額	1,884,200 円
医療費のお知らせ事業 1,478,188 円		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

第2目 疾病予防費 予算現額 813,000 円 決算額 777,600 円

疾病予防事業諸経費	歳出決算額	777,600 円
南陽ヘルスアップ教室の開催 30 回 354 人		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

第9款 基金積立金 予算現額 1,024,000 円 決算額 1,022,459 円
 第1項 基金積立金 予算現額 1,024,000 円 決算額 1,022,459 円
 第1目 給付基金積立金 予算現額 1,024,000 円 決算額 1,022,459 円

国民健康保険給付基金積立金	歳出決算額	1,022,459 円
1 運用益積立金 1,022,459 円		
2 積立金 0 円		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

第 11 款 諸支出金	予算現額	25,382,000 円	決算額	20,284,545 円
第 1 項 償還金及び還付加算金	予算現額	23,564,000 円	決算額	19,146,955 円
第 1 目 一般被保険者保険税還付金	予算現額	6,000,000 円	決算額	1,957,158 円

一般被保険者保険税還付金	歳出決算額	1,957,158 円
過誤納金還付金		
〔税務課 細目：01〕		

第 2 目 退職被保険者等 保険税還付金	予算現額	420,000 円	決算額	47,394 円
-------------------------	------	-----------	-----	----------

退職被保険者等保険税還付金	歳出決算額	47,394 円
過誤納金還付金		
〔税務課 細目：01〕		

第 3 項 繰出金	予算現額	1,347,000 円	決算額	1,137,590 円
第 1 目 直営診療施設勘定 繰出金	予算現額	1,347,000 円	決算額	1,137,590 円

直営診療所施設勘定繰出金	歳出決算額	1,137,590 円
国保直営診療施設（小滝診療所）の運営費を繰出金として支出		
〔すこやか子育て課 細目：01〕		

○ 南陽市国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）

第1款 総務費	予算現額	1,662,000 円	決算額	1,568,354 円
第1項 施設管理費	予算現額	1,659,000 円	決算額	1,568,354 円
第1目 一般管理費	予算現額	1,635,000 円	決算額	1,568,354 円

診療所事務諸経費	歳出決算額	1,554,354 円
----------	-------	-------------

医師会の協力を得て、月2回の出張診療を実施し、山間へき地における医療の確保と地域住民の健康保持、医療の機会均衡に努めた。

1 施設の名称及び診療日

南陽市国民健康保険小滝診療所 火曜日月2回

2 年間診療日数 24 日

3 職員等

医 師 1 人（嘱託）

看護師 1 人（臨時）

4 患者等利用状況 (平成29年3月末日現在)

	延べ利用患者数 (人)				診療収入調定額 (円)			
	国保	その他	計	前年度対比	国保	その他	計	前年度対比
小滝診療所	0	123	123	85.4%	0	771,417	771,417	85.8%

〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2款 医業費	予算現額	497,000 円	決算額	340,653 円
第1項 医業費	予算現額	497,000 円	決算額	340,653 円
第3目 医薬品衛生材料費	予算現額	477,000 円	決算額	335,253 円

医薬用衛生材料購入費	歳出決算額	335,253 円
------------	-------	-----------

医薬材料代

〔すこやか子育て課 細目：01〕

○ 南陽市財産区特別会計

第1款 赤湯財産区費 予算現額 83,468,000 円 決算額 70,727,506 円

赤湯財産区財産管理費		歳出決算額		70,727,506 円
1	源泉の管理運営			
(1)	不動産	土地 1,044㎡	建物 177㎡	
(2)	源泉温度	森の山源泉、森の山2号源泉 61.2℃ 湯川原源泉 52℃		
(3)	温泉供給状況	公衆浴場 4 か所	毎分 207 リットル	旅館等 18 か所 毎分 633.6 リットル
2	公衆浴場の管理運営			
(1)	不動産	土地 3,198 ㎡	建物 1,290 ㎡	
(2)	公衆浴場利用者数	364,890 人 (内あずま湯休憩室 1,288 人)		
3	ハイジア源泉の維持管理			
(1)	不動産	建物 40 ㎡		
(2)	源泉温度	46.0℃		
(3)	温泉供給状況	毎分 280.0 リットル		
〔財政課 細目：01, 02〕				

第2款 宮内財産区費 予算現額 359,000 円 決算額 267,200 円

宮内財産区財産管理費			歳出決算額		267,200 円
1	所有面積	山林	2,016,424 m ²	その他	68,976 m ²
2	区有財産の貸付	貸付件数	5 件	貸付面積	1,171 m ²
3	造林地の保育管理				
	山形県林業公社分収造林地		契約面積：100.83ha		
	公社の保育計画により実施				
〔財政課 細目：01〕					

第3款 金山財産区費 予算現額 465,000 円 決算額 247,788 円

金山財産区財産管理費			歳出決算額		247,788 円
1	所有面積	山林 2,806,215 m ²	その他	17,189 m ²	
2	区有財産の貸付	貸付件数 20 件	貸付面積	491,685 m ²	
3	自力造林地の保育管理	管理委員による山作業			
					〔財政課 細目：01〕

第4款 池黒財産区費 予算現額 40,000 円 決算額 33,000 円

池黒財産区財産管理費		歳出決算額		33,000 円
1	所有面積	山林 1,983,860 ㎡	その他 3,865 ㎡	
2	区有財産の貸付	貸付件数 1 件	貸付面積 931 ㎡	
3	造林地の保育管理	水源林造林分収造林地	契約面積 80.01ha	
〔財政課 細目：01〕				

第5款 太郎財産区費 予算現額 77,000 円 決算額 26,000 円

太郎財産区財産管理費		歳出決算額		26,000 円
1	所有面積	山林 1,940,796 m ²	その他 6,585 m ²	
2	区有財産の貸付	貸付件数 7 件	貸付面積 48,247 m ²	
〔財政課 細目：01〕				

第6款 沖郷財産区費 予算現額 359,000 円 決算額 295,380 円

沖郷財産区財産管理費			歳出決算額		295,380 円
1	所有面積	山林	4,268,596 m ²	その他	139 m ²
2	区有財産の貸付	貸付件数	1 件	貸付面積	743 m ²
3	造林地の保育管理				
	(1) 水源林造林分収造林地	契約面積： 41.14ha			
	(2) 山形県林業公社分収造林地	契約面積：149.55ha			
	(3) 自力造林地				
4	地区への補助金交付	造林組合長会運営補助金	50,000円		
〔財政課 細目：01〕					

第7款 漆山財産区費 予算現額 150,000 円 決算額 119,400 円

漆山財産区財産管理費			歳出決算額		119,400 円
1	所有面積	山林	4,114,439 m ²	その他	1,189 m ²
2	区有財産の貸付	貸付件数	1 件	貸付面積	700 m ²
3	造林地の保育管理				
	(1) 水源林造林分収造林地	契約面積：171.77ha			
	(2) 山形県林業公社分収造林地	契約面積： 46.95ha			
〔財政課 細目：01〕					

第8款 大洞山財産区費 予算現額 2,354,000 円 決算額 246,115 円

大洞山財産区財産管理費				歳出決算額		246,115 円	
1	所有面積	山林	47,460 m ²	その他	314,150 m ²		
2	区有財産の貸付						
	(1) 樹園地貸付	畑	117,669 m ²				
	(2) その他貸付	宅地	989 m ²				
3	大洞山財産区特別補助金	5 地区					
							〔財政課 細目：01〕

○ 南陽市育英事業特別会計

第1款 育英資金貸付費	予算現額	5,472,000 円	決算額	2,226,790 円
第1項 育英資金貸付費	予算現額	5,472,000 円	決算額	2,226,790 円
第1目 育英資金貸付事務費	予算現額	23,000 円	決算額	6,790 円

育英資金貸付事務費	歳出決算額	6,790 円
-----------	-------	---------

本市内に居住する者の子弟で優秀な学生生徒でありながら経済的理由により修学が困難な者に学資を貸与し、有用な人材育成のため奨学に努めた。

- 1 平成29年度南陽市奨学生選考面接会
平成29年3月12日(日) 南陽市役所 201 会議室
- 2 平成29年度南陽市育英事業奨学生選考委員会
期 日 平成29年3月12日(日)
場 所 南陽市役所 401 会議室
決定者 3 人 (大学生2人 高校生1人)

[管理課 細目：01, 02]

第2目 育英資金貸付費	予算現額	5,449,000 円	決算額	2,220,000 円
-------------	------	-------------	-----	-------------

育英資金貸付金	歳出決算額	2,220,000 円
---------	-------	-------------

平成28年度奨学金貸付者

1 新規者	大学・専門	(2 人)	780,000 円
	高校生	(1 人)	120,000 円
2 継続者	大学・専門	(5 人)	1,200,000 円
	高校生	(1 人)	120,000 円
合 計		9 人	2,220,000 円

[管理課 細目：01]

○ 南陽市介護保険特別会計

第1款 総務費	予算現額	126,262,000 円	決算額	117,808,777 円
第1項 総務管理費	予算現額	99,027,000 円	決算額	93,212,202 円

介護保険事務諸経費	歳出決算額	86,773,184 円
-----------	-------	--------------

- | | |
|------------|------------------------|
| 1 第1号被保険者数 | 10,118 人（平成29年3月31日現在） |
| 2 予防給付者数 | 245 人（平成29年3月31日現在） |
- 〔福祉課 細目：01〕

第2項 徴収費	予算現額	1,741,000 円	決算額	1,037,531 円
---------	------	-------------	-----	-------------

賦課徴収費	歳出決算額	1,037,531 円
-------	-------	-------------

- 1 滞納整理強化月間（4月、5月、7月、12月、3月）を定め以下の取組みを行った。

- (1) 文書での催告
- (2) 夜間・休日電話催告
- (3) 休日納付相談

- 2 収納状況

- (1) 収納実績

	収入済額	収納率
現年度分	639,321,022 円	99.54%
滞納繰越分	2,929,570 円	31.68%
合 計	642,250,592 円	98.57%

- (2) 滞納処分の状況

督促状発送件数 1,191件

〔税務課 細目：01〕

第3項 介護認定審査会費	予算現額	25,030,000 円	決算額	23,101,988 円
--------------	------	--------------	-----	--------------

要介護認定事業費	歳出決算額	23,101,988 円
----------	-------	--------------

- 1 認定調査等

- (1) 要介護認定申請受付 2,229 件
- (2) 要介護認定訪問調査 2,200 件（内委託件数 442 件）

- 2 介護認定審査会 委員 26 人（4 合議体）

- (1) 開催状況 70 回
- (2) 審査判定 2,120 件

区分	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
認定 結果	34	263	240	545	308	282	262	186

〔福祉課 細目：01, 02〕

第4項 趣旨普及費 予算現額 464,000 円 決算額 457,056 円

趣旨普及費	歳出決算額	457,056 円
制度改正周知用パンフレットの作成		
〔福祉課 細目：01〕		

第2款 保険給付費 予算現額 3,025,360,000 円 決算額 2,930,958,903 円

第1項 介護サービス等諸費 予算現額 2,700,684,000 円 決算額 2,615,614,238 円

介護サービス等諸費	歳出決算額	2,615,614,238 円
1 居宅介護サービス給付費	871,331,412 円	
2 地域密着型介護サービス給付費	586,383,705 円	
3 施設介護サービス給付費	1,024,437,536 円	
4 居宅介護福祉用具購入費	87 件 2,324,937 円	
5 居宅介護住宅改修費	66 件 7,061,261 円	
6 居宅介護サービス計画給付費	124,075,387 円	
〔福祉課 細目：01〕		

第2項 介護予防サービス等諸費 予算現額 123,030,000 円 決算額 121,331,250 円

介護予防サービス等諸費	歳出決算額	121,331,250 円
1 介護予防サービス給付費	96,182,261 円	
2 地域密着型介護予防サービス給付費	5,509,343 円	
3 介護予防福祉用具購入費	36 件 996,246 円	
4 介護予防住宅改修費	50 件 4,844,500 円	
5 介護予防サービス計画給付費	13,798,900 円	
〔福祉課 細目：01〕		

第3項 その他諸費 予算現額 3,200,000 円 決算額 3,132,922 円

審査支払手数料	歳出決算額	3,132,922 円
山形県国民健康保険団体連合会への審査支払手数料	43,557 件 3,132,922 円	
〔福祉課 細目：01〕		

第4項 高額介護サービス等費 予算現額 48,183,000 円 決算額 48,063,471 円

高額介護サービス等費	歳出決算額	48,063,471 円
1 高額介護サービス費	4,749 件 47,927,976 円	
2 高額介護予防サービス費	64 件 135,495 円	
〔福祉課 細目：01〕		

第5項 高額医療合算介護 サービス等費 予算現額 8,050,000 円 決算額 6,556,183 円

高額医療合算介護サービス等費		歳出決算額	6,556,183 円
1	高額医療合算介護サービス費 267 件	6,556,183 円	
2	高額医療合算介護予防サービス費 0 件	0 円	
		〔福祉課 細目：01〕	

第6項 市町村特別給付費 予算現額 15,000,000 円 決算額 14,486,729 円

市町村特別給付費		歳出決算額	14,486,729 円
紙おむつ給付費	延べ 4,225 件		
		〔福祉課 細目：01〕	

第7項 特定入所者介護 サービス等費 予算現額 127,213,000 円 決算額 121,774,110 円

特定入所者介護サービス等費		歳出決算額	121,774,110 円
1	特定入所者介護サービス費 121,612,850 円		
2	特定入所者介護予防サービス費 161,260 円		
		〔福祉課 細目：01〕	

第3款 地域支援事業費 予算現額 84,195,000 円 決算額 57,752,357 円

第1項 介護予防事業費 予算現額 46,095,000 円 決算額 23,530,622 円

地域支援事業費		歳出決算額	23,530,622 円
1	一次予防普及啓発事業 10,402,100 円		
	(1) 介護予防教室・講座 384 回 延 6,854 人		
	(2) 高齢者地域サロン 81 サロン 会員数 2,117 人		
2	二次予防事業 3,532,895 円		
	(1) 二次予防対象者把握事業 2,343 人		
	(2) 通所型介護予防事業 利用者 117 人		
3	通所型サービス事業 9,068,127 円		
4	介護予防ケアマネジメント事業・負担金 527,500 円（事業費 467,300 円・負担金 60,200 円）		
		〔福祉課 細目：01,02〕	

第2項 包括的支援・任意事業費 予算現額 25,791,000 円 決算額 22,215,954 円

包括的支援・任意事業費		歳出決算額	22,215,954 円
1	地域包括支援センター運営費 1,174,098 円		
2	地域包括支援センター運営協議会 委員 7 人 2 回開催 50,400 円		
3	権利擁護事業（虐待の防止・早期発見等）相談件数 19 件		
4	包括的・継続的マネジメント事業		
	(1) 居宅介護支援事業者会議 月 1 回 構成員 60 人		

(2) 市内居宅介護支援事業者連絡会・小規模多機能型居宅介護施設連絡会	2 か月に 1 回
5 家族介護者交流激励支援事業 4 回実施 対象者 300 人 参加者 40 人	981,126 円
6 成年後見制度利用支援事業 市長申立利用者 4 人	24,888 円
7 認知症初期集中支援推進事業 支援チーム訪問回数 40 回 会議・月 1 回	2,090,000 円
8 地域ケア会議運営費（自立支援型地域ケア会議）月 1 回	75,951 円
9 生活支援サービス体制整備事業（生活支援協議体・コーディネーター配置）	1,907,491 円
10 地域包括支援センター設置事業（担当地区：赤湯・沖郷・梨郷）	15,912,000 円
〔福祉課 細目：01, 02, 03〕	

第 4 款 保健福祉事業費	予算現額	11,100,000 円	決算額	6,375,000 円
第 1 項 保健福祉事業費	予算現額	11,100,000 円	決算額	6,375,000 円

在宅介護者支援事業費	歳出決算額	6,375,000 円
------------	-------	-------------

在宅介護者激励金支給事業	延べ 490 人	〔福祉課 細目：01〕
--------------	----------	-------------

第 5 款 基金積立金	予算現額	52,525,000 円	決算額	52,524,159 円
第 1 項 基金積立金	予算現額	52,525,000 円	決算額	52,524,159 円

基金積立金	歳出決算額	52,524,159 円
-------	-------	--------------

南陽市介護保険給付基金積立金	52,524,159 円	〔福祉課 細目：01〕
----------------	--------------	-------------

第 6 款 諸支出金	予算現額	12,979,000 円	決算額	12,537,145 円
第 1 項 償還金及び還付加算金	予算現額	12,979,000 円	決算額	12,537,145 円

償還金及び還付加算金	歳出決算額	12,537,145 円
------------	-------	--------------

1 第 1 号被保険者保険料還付金・還付加算金	24 件	304,830 円
2 償還金（国・支払基金）		12,232,315 円

〔福祉課, 税務課 細目：01〕

○ 南陽市後期高齢者医療特別会計

第1款 総務費	予算現額	6,550,000 円	決算額	5,174,403 円
第1項 総務管理費	予算現額	4,559,000 円	決算額	4,442,719 円
第1目 一般管理費	予算現額	4,559,000 円	決算額	4,442,719 円

後期高齢者医療事務諸費	歳出決算額	4,442,719 円
後期高齢者医療給付対象者数 5,608 人（平成 29 年 3 月 31 日）		
共同アウトソーシング業務委託料	2,700,000 円	
共同アウトソーシング運用費	1,211,760 円	〔すこやか子育て課 細目：01〕

第2項 徴収費	予算現額	1,991,000 円	決算額	731,684 円
第1目 徴収費	予算現額	1,981,000 円	決算額	726,786 円
第2目 滞納処分費	予算現額	10,000 円	決算額	4,898 円

徴収費・滞納処分費	歳出決算額	731,684 円
後期高齢者医療制度の周知と収納率向上のため下記の事業を実施した。		
1 後期高齢者医療制度の周知 市報への掲載		
2 滞納整理強化月間（4 月、5 月、7 月、12 月、3 月）を定め以下の取組みを行った。		
(1) 文書での催告		
(2) 夜間・休日電話催告		
(3) 休日納付相談		
3 収納状況		
(1) 収納実績		
	収入済額	収納率
現年度分	209,120,659 円	99.64%
滞納繰越分	515,984 円	32.85%
合 計	209,636,643 円	99.14%
(2) 滞納処分の状況		
督促状発送件数	586 件	〔税務課 1・2・1 細目：01 1・2・2 細目：01〕

第2款 後期高齢者医療広域 連合納付金	予算現額	327,565,000 円	決算額	327,563,436 円
第1項 後期高齢者医療広域 連合納付金	予算現額	327,565,000 円	決算額	327,563,436 円
第1目 後期高齢者医療広域 連合納付金	予算現額	327,565,000 円	決算額	327,563,436 円

後期高齢者医療広域連合納付金費	歳出決算額	327,563,436 円
1 保険料負担金	210,228,384 円	
2 保険基盤安定負担金	102,048,169 円	
3 事務費負担金	15,286,883 円	〔税務課、すこやか子育て課 細目：01〕

第 3 款 諸支出金	予算現額	1,050,000 円	決算額	303,600 円
第 1 項 償還金及び還付加算金	予算現額	1,050,000 円	決算額	303,600 円
第 1 目 保険料還付金	予算現額	1,000,000 円	決算額	302,600 円
第 2 目 還付加算金	予算現額	50,000 円	決算額	1,000 円

保険料還付金・還付加算金		歳出決算額	303,600 円
1	保険料還付金	302,600 円	
2	還付加算金	1,000 円	
〔税務課 3・1・1 細目 : 01 3・1・2 細目 : 01〕			

4 附属資料（普通会計決算の概要）

- （１）決算収支の状況
- （２）各種指標等
- （３）健全化判断比率
- （４）科目別歳入内訳
- （５）市税の状況
- （６）性質別歳出内訳
- （７）目的別歳出内訳
- （８）市債現在高の状況
- （９）目的税の使途状況
- （10）交付金の使途状況

※各資料の数値は、地方財政状況調査（決算統計）によるものです。実際の決算書の数値とは異なる場合があります。

(1) 決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度
1 歳入総額	A	14,929,928	15,026,149
2 歳出総額	B	14,159,337	13,902,799
3 歳入歳出差引 (A - B)	C	770,591	1,123,350
4 翌年度に繰り越すべき財源	D	49,834	46,280
5 実質収支 (C - D)	E	720,757	1,077,070
6 単年度収支	F	△356,313	139,615
7 積立金	G	833,386	501,606
8 繰上償還金	H	5,500	
9 積立金取崩し額	I	89,614	146,435
10 実質単年度収支 (F + G + H - I)		392,959	494,786

(2) 各種指標等

(単位：千円、%)

区 分	指 数 等	区 分		指 数 等
基準財政需要額	6,816,707	地方債現在高		16,041,454
基準財政収入額	3,035,526	積立金現在高		2,170,223
標準財政規模	8,031,118	内 訳	財政調整基金	1,472,899
財政力指数	0.45		減債基金	110,275
実質収支比率	9.0		その他特目基金	587,049
経常収支比率	(95.0) 90.3	債務負担行為現在額 (債務負担行為限度額)		334,321 (1,688,825)

(3) 健全化判断比率

(単位：%)

区 分	指 数 等	区 分	指 数 等
実質赤字比率	—	実質公債費比率	12.3
連結実質赤字比率	—	将来負担比率	129.8

(4) 科目別歳入内訳

(単位：千円、%)

区 分	決算額	構成比	増減率	うち経常一般財源
地方税	3,537,423	23.7	0.1	3,309,739
地方譲与税	139,856	0.9	△1.0	139,856
利子割交付金	4,511	0.0	△28.4	4,511
配当割交付金	7,177	0.1	△37.2	7,177
株式等譲渡所得割交付金	3,711	0.0	△60.3	3,711
地方消費税交付金	533,692	3.6	△10.2	533,692
自動車取得税交付金	29,489	0.2	17.1	29,489
地方特例交付金等	15,967	0.1	16.8	15,967
地方交付税	4,426,573	29.7	△0.7	3,792,660
うち普通交付税	3,792,660	25.4	0.1	3,792,660
うち特別交付税	630,151	4.2	△5.7	
うち震災復興特別交付税	3,762	0.0	8,648.8	
交通安全対策特別交付金	5,680	0.1	△5.8	5,680
分担金・負担金	182,468	1.2	△6.4	
使用料・手数料	153,700	1.0	16.7	1,923
国庫支出金	1,719,265	11.5	1.4	
都道府県支出金	1,274,075	8.5	31.3	
財産収入	42,609	0.3	12.7	2,956
寄附金	519,814	3.5	62.7	
繰入金	256,716	1.7	△19.1	
繰越金	1,123,350	7.5	18.5	
諸収入	165,152	1.1	△7.4	6,241
地方債	788,700	5.3	△45.0	
うち臨時財政対策債	414,100	2.8	△15.9	
歳入合計	14,929,928	100.0	△0.6	7,853,602

(5) 市税の状況

(単位：千円、%)

区 分		決算額	構成比	増減率	標準税収入額	超過課税分 収入済額
市町村民税	個人分	1,254,893	35.5	2.9	1,192,413	
	法人分	252,505	7.1	△18.3	248,761	31,462
固定資産税		1,456,574	41.2	1.1	1,425,793	
軽自動車税		94,790	2.7	15.5	94,743	
市町村たばこ税		232,337	6.6	△2.2	231,716	
特別土地保有税						
法定外普通税						
目的税		246,324	6.9	0.3		
内 訳	入湯税	18,640	0.5	△9.7		
	都市計画税	227,684	6.4	1.3		
旧法による税						
合 計		3,537,423	100.0	0.1	3,193,426	31,462
徴収率	区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計
	市町村民税	99.5		17.6		96.5
	固定資産税	99.3		17.9		95.9
	市税合計	99.4		17.7		96.3

(6) 性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分		決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	経常収支比率
人件費		2,198,570	15.5	△2.8	2,078,327	25.1
	うち職員給	1,434,004	10.1	0.4	1,343,718	16.3
扶助費		2,813,627	19.9	8.7	792,279	9.6
公債費		1,415,518	10.0	△6.5	1,402,548	17.0
内 訳	元利償還金	1,415,518	10.0	△6.5	1,402,548	17.0
	一時借入金利子					
物件費		1,305,033	9.2	4.5	853,524	10.3
維持補修費		245,608	1.7	14.7	225,199	2.7
補助費等		2,794,167	19.7	15.9	1,064,880	12.9
	うち一部事務組合に 対するもの	625,240	4.4	1.1	623,213	7.5
繰出金		1,281,783	9.1	△0.1	1,045,891	12.7
積立金		1,155,331	8.2	89.7		
投資・出資・貸付金		99,220	0.7	△7.6		
前年度繰上充用金						
投資的経費		850,480	6.0	△48.9		
	うち人件費	18,068	0.1	△47.5		
	普通建設事業費	784,149	5.5	△43.4		
	うち補助事業費	234,566	1.7	△34.1		
	うち単独事業費	549,583	3.8	△46.6		
	災害復旧費	66,331	0.5	△76.2		
	失業対策事業費					
歳出合計		14,159,337	100.0	1.8	7,462,648	(95.0) 90.3

※ 経常収支比率欄の()内の数値は、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた比率

(7) 目的別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	決算額	構成比	増減率	うち普通建設事業費
議会費	173,361	1.2	△9.4	
総務費	2,662,653	18.8	26.6	9,601
民生費	4,742,785	33.5	7.2	16,894
衛生費	593,147	4.2	△16.0	12,945
労働費	58,571	0.4	5.1	
農林水産業費	641,672	4.5	26.4	29,036
商工費	297,809	2.1	△21.4	38,280
土木費	1,571,163	11.1	11.4	477,341
消防費	669,068	4.8	△10.0	145,250
教育費	1,267,259	8.9	△20.2	54,802
災害復旧費	66,331	0.5	△76.2	
公債費	1,415,518	10.0	△6.5	
諸支出金				
前年度繰上充用金				
歳出合計	14,159,337	100.0	1.8	784,149

(8) 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成 27 年度末 現在高 A	平成 28 年度 発行額 B	平成 28 年度 元金償還額 C	平成 28 年度末 現在高 A + B - C
一般公共事業債	398, 203	55, 400	26, 382	427, 221
公営住宅建設事業債	13, 297	3, 700	1, 085	15, 912
災害復旧事業債	322, 928	17, 700	9, 893	330, 735
(旧)緊急防災・減災事業債	73, 341		10, 407	62, 934
学校教育施設等整備事業債	3, 212, 274		184, 404	3, 027, 870
社会福祉施設整備事業債	63, 106		9, 197	53, 909
一般補助施設整備等事業債	754, 700	4, 800		759, 500
転貸債				
一般単独事業債	3, 561, 928	252, 900	523, 843	3, 290, 985
辺地対策事業債				
厚生福祉施設整備事業債				
財源対策債	359, 696	33, 200	32, 311	360, 585
減収補てん債				
臨時財政特例債				
減税補てん債	179, 387		31, 515	147, 872
臨時税収補てん債	30, 709		15, 202	15, 507
臨時財政対策債	5, 559, 451	414, 100	326, 662	5, 646, 889
調整債 (S60・61・62・63)				
減収補てん債 (H14)	4, 580		2, 282	2, 298
都道府県貸付金	1, 980, 773	6, 900	88, 436	1, 899, 237
合 計	16, 514, 373	788, 700	1, 261, 619	16, 041, 454

(9) 目的税の使途状況

入湯税

- 入湯税は地方税法第701条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設等の整備、観光施設の整備及び観光振興に要する費用に充てています。

(単位：千円)

区 分	充当事業名	事業費	財源内訳		
			入湯税	一般財源	その他
環境衛生施設の整備	ごみ処理施設	716	81	635	0
鉱泉源の保護管理施設	ハイジア源泉管理	5,519	619	4,900	0
消防施設等の整備	消防施設整備	34,957	4,564	2,493	27,900
	防災設備整備	17,839	4,950	2,703	10,186
	消火栓	4,566	2,953	1,613	0
観光施設の整備	観光施設管理事業	33,708	3,780	29,928	0
観光振興	市観光協会補助金	11,250	1,262	9,988	0
	誘客推進事業補助金	1,848	207	1,641	0
	観光推進会議補助金	2,000	224	1,776	0
小	計	112,403	18,640	55,677	38,086
その他	地方債償還額	0	0	0	0
合	計	112,403	18,640	55,677	38,086

都市計画税

- 都市計画税は地方税法第702条の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業、下水道法に基づいて行う下水道事業に要する費用に充てています。

(単位：千円)

区 分	充当事業名	事業費	財源内訳		
			都市計画税	一般財源	その他
都市計画事業	街路事業	21,427	738	1,989	18,700
	公園事業	61,767	14,641	39,461	7,665
下水道事業	下水道事業	697,000	188,623	508,377	0
その他		60,690	14,140	38,110	8,440
小	計	840,884	218,142	587,937	34,805
その他	地方債償還額	35,261	9,542	25,719	0
合	計	876,145	227,684	613,656	34,805

(10) 交付金の使途状況

地方消費税交付金（社会保障財源分）

- 平成26年4月1日からの消費税引き上げの趣旨に基づき、下記の社会保障関連経費に充てています。（平成26年1月24日付け総税都第2号通知：技術的な助言）

(単位：千円)

大区分	区分	主な充当事業名	事業費	財源内訳		
				交付金	一般財源	その他
社会福祉	生活保護	生活保護適正化事業、生活保護扶助費	235,970	4,521	36,090	195,359
	児童福祉	児童措置一般事務費、学童保育事業	1,713,964	53,628	428,114	1,232,222
	母子福祉	母子寮入所措置費	1,685	117	934	634
	高齢者福祉	老人福祉事業費、老人保護措置費	120,352	11,223	89,594	19,535
	障害者福祉	障害者総合支援事業費	728,729	22,968	183,356	522,405
小	計		2,800,700	92,456	738,089	1,970,155
社会保険	国民健康保険	特別会計繰出金	289,519	2,954	23,579	262,986
	介護保険	特別会計繰出金	470,869	52,083	415,788	2,998
	後期高齢者医療	特別会計繰出金	517,919	49,135	392,248	76,536
小	計		1,278,307	104,172	831,615	342,520
保健衛生	医療にかかる施策	置賜広域病院組合負担金、未熟児医療給付費	155,903	16,140	128,848	10,915
	疾病予防対策	がん検診推進事業費、予防事業費	121,518	13,074	104,370	4,074
	健康増進対策	健康づくり推進費	371	37	292	42
小	計		277,792	29,251	233,510	15,031
合	計		4,356,799	225,879	1,803,214	2,327,706